

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月 1日										(A) + (B)	6,260 ^円
場所・支出先	東京都千代田区一ツ橋2-5-5 岩波書店										(A)	6,260 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円 × km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

納品書

納品No. : DEL-2503240066
 納品日 : 2025/03/24
 受注No. : ORD-2503240245

株式会社 岩波書店
 〒 101-8002 東京都千代田区 一ツ橋2丁目5番5号
 TEL : 04-2951-5032
 FAX : 04-2951-5034

〒 9350005
 富山県氷見市栄町 6 - 5 7

担当: XXXXXXXXXX

菅沢 裕明 様

備考 :

No.	コード	品名	部数	本体価格	
1	011448 9784000114486	講座 社会学8 医療・ケア・障害	1		
2	029731 9784000297318	めざせマントル! 〈科学331〉 -地球を掘る地質学者の冒険	1		
合計			2		

請求書

納品No. : DEL-2503240066 支払方法 : 郵便振替
 請求日 : 2025/03/26
 受注No. : ORD-2503240245

株式会社 岩波書店
 〒 101-8002 東京都千代田区 一ツ橋2丁目5番5号
 TEL : 04-2951-5032
 FAX : 04-2951-5034
 登録番号 : T6010001010826

〒 9350005
 富山県氷見市栄町 6 - 5 7

担当 : XXXXXXXXXX

菅沢 裕明 様

正味金額計	¥5,100	ご請求額	¥6,260
消費税10%	¥510		
送料 (税込)	¥650		

内訳	本体金額	消費税額
10%	¥5,691	¥569

受注日 納品日	納品No 商品コード ISBN	品名	部数	本体価格	正味率	正味金額	備考
2025/03/24 2025/03/24	DEL-2503240066 011448 9784000114486	講座 社会学8 医療・ケア・障害	1	3,600	100.0	3,600.00	
2025/03/24 2025/03/24	DEL-2503240066 029731 9784000297318	めざせマントル! (科学331) -地球を掘る地質学者の冒険	1	1,500	100.0	1,500.00	
合計			2	5,100		5,100.00	

ご利用明細票

お取扱目	店番	取扱番号																																																
07-04-01	32185	A93160001																																																
取扱店	トヤマケンチュウナイ																																																	
払込口座	00130-4 126024																																																	
払込金額	*6,260	料金 *0																																																
<table border="1"> <tr> <td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>3</td><td>0</td><td>-</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>6</td><td>0</td><td>2</td><td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="7">岩波書店</td> </tr> <tr> <td colspan="7">6260</td> </tr> <tr> <td colspan="7">岡山県岡山市東区</td> </tr> <tr> <td colspan="7">三軒</td> </tr> <tr> <td colspan="7">岩波書店</td> </tr> </table>		0	0	1	3	0	-	4	1	2	6	0	2	4	岩波書店							6260							岡山県岡山市東区							三軒							岩波書店							振替受付票 払込みの証拠と なるものですか ら大切に保存し て下さい。 料金には、消費 税等が含まれて います。 (ゆうちょ銀行)
0	0	1	3	0	-	4																																												
1	2	6	0	2	4																																													
岩波書店																																																		
6260																																																		
岡山県岡山市東区																																																		
三軒																																																		
岩波書店																																																		
金額	*10,000																																																	
おつり	*3,740																																																	
現金支払い (QRコード) ご利用 キャンペーン実施中 (6月末まで)																																																		

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月 2日										(A) + (B)	1,934 ^円
場所・支出先	高岡市五福7-16 山内信人										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	1,934 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

領収書貼付

新聞購読料 領収証
菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2025年3月分(3/01~3/31) 領収日 4月2日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象) 0円
(8%対象) 1,934円
消費税 143円

※は軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人
登録番号: T9810831565599
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込No 16015-00855(280)-1



こと)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月 7日										(A) + (B)	131,142 ^円
場所・支出先	氷見市氷見北六町郵便局										(A)	131,142 ^円
活動の概要・支出目的	県議会活動報告郵送代											
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	34.5g	
@96	1,012通	¥97,152

小計		¥97,152

第一種定形	34.5g	
@110	309通	¥33,990

小計		¥33,990

郵便物引受合計通数	1,321通	
課税計(10%)		¥131,142
(内消費税等(10%))		¥11,922
非課税計		¥0

合計		¥131,142
お預り金額		¥131,150
おつり		¥8

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 4月 7日 16:18
発行No. 250407A1997 端N09箱01
連絡先: 氷見北大町郵便局
TEL: 0766-72-4353

御挨拶

早や桜花の候、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。お訪ねしてご挨拶をと思ひながら失礼を致しております。お陰様で元気に議会や地域の活動を持続させて頂いております。温かいご支援、本当に有難うございます。

さて、予算議会が終わり、地震の復旧・復興予算、暮らしや地域の振興に関連した事業が効果を発揮できるよう注視してまいります。皆様の身近にあるお話を、お気軽にお聞かせ頂ければ幸いです。皆さんの暮らしと地域にあることに何でも関心を持って、頑張つてまいります。

つきましては、別紙のとおり県議会活動報告を取りまとめました。お届け致しますのでご高覧賜りたく存じます。

季節の変わり目、どうかご自愛ください。

令和7年4月吉日

富山県議会議員

菅 沢 裕 明

県議会活動報告

富山県議会
議員 菅沢裕明
2025年3月

何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明市民相談
氷見市栄町6-57
TEL 74-6367 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565



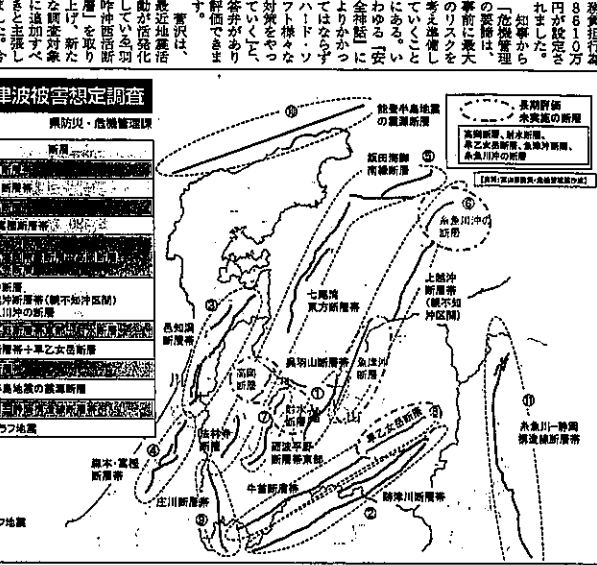
能登半島地震 想定されてから10年

地震防災上採り上げられず

竹内重篤大名誉教授「地震講演会」(3/3)
富山県議会議員菅沢裕明は、12日(水)午後7時、富山県立総合文化センター大ホールで「能登半島地震10年を振り返る」をテーマに講演した。講演は、菅沢議員の司会進行で、竹内教授の講演、質疑応答、閉会式と進んだ。菅沢議員は、講演の冒頭で「能登半島地震は、日本海側として東カラス近辺地震で、14年ほど前、富山県で発生した。この地震は、富山県に限定された被害をもたらした。しかし、この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。」と述べた。

知事「最大のリスク」想定、備える
菅沢議員は、講演の中で「能登半島地震は、日本海側として東カラス近辺地震で、14年ほど前、富山県で発生した。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。」と述べた。

県地域防災計画、見直し急務
菅沢議員は、講演の中で「能登半島地震は、日本海側として東カラス近辺地震で、14年ほど前、富山県で発生した。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。」と述べた。



公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要

公費解体の進捗状況(R7.1月末)

市町村	申請棟数(棟)	発注済棟数(棟)	解体済棟数(棟)	公費解体分(棟)	費用差引分(棟)
富山市	16	16	8	6	2
高岡市	274	182	86	20	66
氷見市	766	469	202	92	110
小矢野市	118	46	20	12	8
射水市	103	65	41	27	14
合計	1,277	778	357	157	200



公費解体
知事 菅沢
一年以上も被害住宅を「野ざらし」にしていいのか
国・県市と会議体設置し 課題解決策を検討

宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末)

市町村名	相談件数	交付申請件数
富山市	23	16
高岡市	190	47
氷見市	187	30
滑川市	5	2
射水市	25	5
合計	430	100

液状化対策
知事 菅沢
対策予算を90%も残し 殆んど進んでいない
国・関係市と緊密に連携し 制度の周知 弾力的運用を図る

能登半島地震は、日本海側として東カラス近辺地震で、14年ほど前、富山県で発生した。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。この地震は、富山県にとっても、日本海側にとっても、大きな教訓をもたらした。

被災地では、被害住宅の復旧支援が急務となっている。しかし、公費解体の進捗が遅く、被害住宅が野ざらしの状態が続いている。菅沢知事は、この状況を憂い、国・県市と会議体を設置し、課題解決策を検討している。

能登半島地震住家被害(R7.1.31)

市町村	全壊				計
	全壊	半壊	一部破損	未分類	
富山市	2	49	3,624	21	3,696
高岡市		162	6,338		5,490
魚津市			109		109
氷見市	283	502	5,972		6,707
滑川市			212		212
黒部市			248		248
砺波市			200		200
小矢野市	10	40	1,828		1,878
南砺市			260		260
射水市	14	64	3,331		3,409
舟橋村			33		33
上市町			152		152
立山町			84		84
入善町			78		78
朝日町			144		144
計	259	807	21,606	21	22,693

被災地では、被害住宅の復旧支援が急務となっている。しかし、公費解体の進捗が遅く、被害住宅が野ざらしの状態が続いている。菅沢知事は、この状況を憂い、国・県市と会議体を設置し、課題解決策を検討している。

県立高校再編問題

生徒減少期こそ、より充実した教育を 乱暴な県立高校20校体制

現在の34校を14校程度削減へ
県教育委員会(以下、県教委)は、県立高校の再編問題について、2月21日の定例会で、現在の34校を14校程度削減する方針を示した。これは、県立高校の再編問題について、2月21日の定例会で、現在の34校を14校程度削減する方針を示した。

①高校の「公・私比率」廃止の影響は
現在、県立高校は「公・私比率」に基づいて設置されている。しかし、この制度は、生徒数の減少や地域の変化に対応できなくなっている。そのため、この制度を廃止し、より柔軟な体制に移行する必要がある。

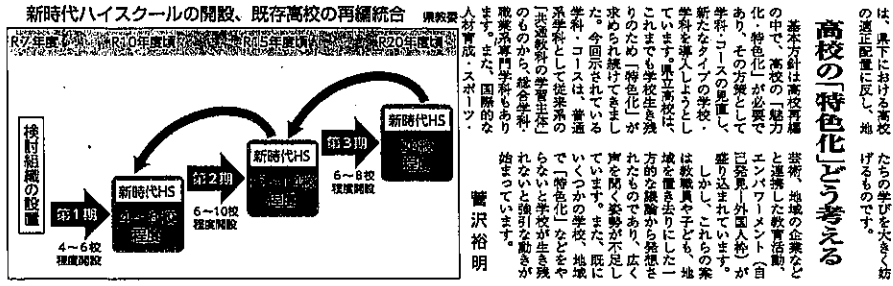
②高校でも「少人数学級」の実現を
少人数学級の導入は、生徒の学習意欲を高め、個別指導が可能になる。県教委は、今後、少人数学級の導入を推進していく方針を示している。

③何故「1学年400人以上の大規模校を作る
大規模校を作ることで、教育コストを削減できる。しかし、大規模校では、生徒一人ひとりに対する教育の質が低下する可能性がある。そのため、大規模校の設置には慎重な検討が必要である。

④通学できる範囲で学べない不安を
再編による通学範囲の拡大は、生徒にとって大きな負担となる。特に、通学距離が遠くなることで、学習意欲が低下する可能性がある。そのため、通学範囲の拡大には、適切な交通手段の確保が必要である。

⑤地域教職員・生徒の声を聴く
再編は、地域社会に大きな影響を与える。そのため、教職員や生徒の声をしっかりと聴き、再編の方向性を決定していく必要がある。

教育的根拠のない学校規模論
学校規模の拡大は、必ずしも教育の質を高めることにはつながらない。むしろ、大規模校では、教育の質が低下する可能性がある。そのため、学校規模の拡大には、教育的根拠をしっかりと示す必要がある。



富山地铁「鉄道線」

鉄道を守り、生かす社会へ 自治体関与の経営形態へ移行急げ

低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字
富山地方鉄道の経営は、鉄道部門に営業上の赤字を抱えている。これは、利用状況の低迷と構造的赤字によるものである。

運行継続の困難を示唆
富山地方鉄道は、運行継続の困難を示唆している。これは、経営状況から判断される。

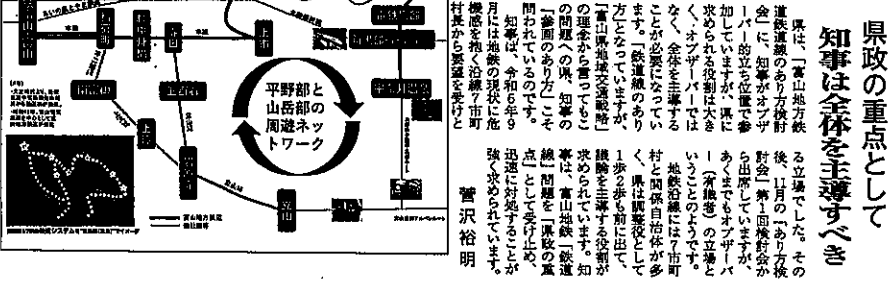
続けられてきた経営努力
富山地方鉄道は、これまで続けられてきた経営努力を、今後も継続していく方針を示している。

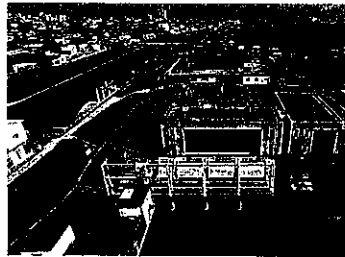
自治体関与の経営形態へ移行急げ
富山地方鉄道は、自治体関与の経営形態への移行を急ぐ必要がある。これは、経営状況から判断される。

県全体の活性化に欠かせない
富山地方鉄道の経営は、県全体の活性化に欠かせない。これは、交通手段の確保によるものである。

自治体関与の経営形態への移行
富山地方鉄道は、自治体関与の経営形態への移行を急ぐ必要がある。これは、経営状況から判断される。

平野部と山岳部ネットワーク
富山地方鉄道は、平野部と山岳部のネットワークを構築していく方針を示している。





十二町瀧排水機場(水見市瀧地区内)

水見市内西部地区(約1,000戸)は、低地帯(窪地)で、山間の河川が、排水の要請に...

その① 十二町瀧排水機場改修計画
令和10年度事業着手
総事業費約100億円
地元負担見込み

水産加工冷凍冷蔵施設整備
総事業費約12億円
7年度早期着工

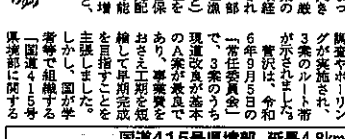
その③ スルメイカの漁獲規制
定置網漁への影響懸念

その④ 国道415号線県境部工事
ルート難工事は国直轄

水産加工冷凍冷蔵施設整備
その後の事業進捗

スルメイカの漁獲規制
この前年より76%

国道415号線県境部
延長4.8km



延長2.4km
延長4.8km

水産加工冷凍冷蔵施設整備
その後の事業進捗

スルメイカの漁獲規制
この前年より76%

国道415号線県境部
延長4.8km

延長2.4km
延長4.8km

水産加工冷凍冷蔵施設整備
その後の事業進捗

スルメイカの漁獲規制
この前年より76%

国道415号線県境部
延長4.8km

延長2.4km
延長4.8km

延長2.4km
延長4.8km

延長2.4km
延長4.8km

延長2.4km
延長4.8km

延長2.4km
延長4.8km

資料 水見市内の県管理河川の現況

Table with columns: 河川, 管理延長(m), 河川整備基本方針, 河川整備等, 事業実施状況, 河川名称, 河川種別, 河川利用, 河川管理, 河川利用, 河川管理.

※1. 河川整備基本方針は河川の総合的な保全と利用に関する基本方針。
※2. 河川整備計画は河川整備の目標を定める。河川工事の目的、種類、施工場所など。
※3. 総延長半島地蔵(災害復旧)は災害復旧総延長約20億円、復旧に2~3年かかる見込み。

北陸新幹線の延伸

北陸新幹線の大阪への延伸計画について、国土交通省は「小浜、新小浜」の延伸ルート案を提示...

水見市の出生数157人

令和7年1月〜12月、水見市で生まれた子どもの数は157人。市役所市民課生活課が発表...

オール水見について

「オール水見」は、水見市を力をもたせようとする。菅沢裕明市長が提唱...

戦後80年にあたって

令和7年は戦後80年。改めて戦と平和について考え、過去の歴史を振り返る...

Right margin advertisement for 'Ryūkyū' (琉球) magazine, featuring a photo of a person and text about the magazine's content.

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月 9日										(A) + (B)	1,980 ^円
場所・支出先	高岡市下伏面江383 喜久屋書店高岡店										(A)	1,980 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

KIKUYA

喜久屋書店

毎度ありがとうございます
またの来店を
お待ちしております。
喜久屋書店 高岡店
富山県高岡市下伏江383
イオンモール高岡2F
TEL 0766-27-2455

2025年04月09日(水) 17時43分

9784861751219 C0051 Y1800

神の川永遠に 1点 @1980 内 ¥1,980
税抜計 ¥1,800
小計 ¥1,980
内税 ¥180
10%内対象額 ¥1,980 税 ¥180
お買い上げ点数 1点
合計 ¥1,980
現金 ¥2,000
お釣り ¥20
上記正に領収いたしました。



2050900103902483657

店: 90010390 店: 02 #483657

01
担当
登録
19140001012848
事業名: キクヤ図書販売株式会社

売上カード

北日本新聞社

〒930-0094 富山市安住町 2-14

TEL (076) 445-3352

FAX (076) 445-3591

部数		部
書名	著者	
9784861751219 ISBN978-4-86175-121-9 C0051 ¥1800E	神の川 永遠 <small>とみ</small> に イタイイタイ病 勝訴50年 北日本新聞社編集局 宮田 求	
定価: 1,980円 (本体 1,800円+10%消費税)		

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月10日										(A) + (B)	45,000 ^円
場所・支出先	氷見市幸町9-32 イースト丸善 布施 明										(A)	
活動の概要・支出目的	事務所借上代										(A)	45,000 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

令和7年4~6月分 90,000円の $\frac{1}{2}$ をみる。

領収証 菅沢祐明 様 No. _____

* 九万九千円 等 90,000 —

但 5 4~6月分

平成7年4月10日 上記正に領収いたしました



内 訳
支払金額
消費税額等(%)

水見市幸町 932
イヌ子ト丸善
布 施 明

コウヨウケ-56N

建物賃貸借契約書 (変更)

エステート丸善代表布施明 (以下「甲」という) と菅沢裕明 (以下「乙」という) は、令和 4 年 4 月 1 日締結した建物賃貸借契約書 (別紙のとおり) について、以下のとおり建物賃貸借契約 (以下「本契約」という) の変更を締結する。

(変更)

第4条 賃料は月額金 50,000 円 (消費税込み) とし、乙は毎月末までに、翌月分を甲に支払うものとする。について

賃料は月額金 30,000 円 (消費税込み) とする。に変更する。

本賃貸借契約の成立を称するため、本契約書 2 通を作成し、甲・乙各 1 通を所持する。

令和 4 年 7 月 1 日

甲 住所 氷見市幸町 9-32
氏名 エステート丸善
布施 明

乙 住所 氷見市栄町 6-57
氏名 菅 沢 裕 明

建物賃貸借契約書

エステート丸善代表布施明（以下「甲」という）と菅沢裕明（以下「乙」という）は、以下のとおり建物賃貸借契約（以下「本契約」という）を締結する。

（物件の表示）

第1条 甲は、乙に対し、下記の建物部分（以下「本物件」という）を賃貸し、乙はこれを賃借する。

記

所在 氷見市幸町3番41号 ユーボービル 2F
種類 事務所 1室

（使用目的）

第2条 乙は、本物件を乙の事業用事務所として使用し、その使用目的以外に使用してはならない。

（契約期間）

第3条 本物件の契約期間は、令和4年1月 日より3年間とし、期間満了の3ヶ月前までに、甲乙いずれからも更新拒絶の意思表示がないときは、自動的に更新するものとする。

（賃料）

第4条 賃料は月額金50,000円（消費税込み）とし、乙は毎月末までに、翌月分を甲に支払うものとする。

本賃貸借契約の成立を称するため、本契約書2通を作成し、甲・乙各1通を所持する。

令和4年4月1日

甲 住所 氷見市幸町9-32
氏名 エステート丸善
布施 明

乙 住所 氷見市栄町6-57
氏名 菅沢 裕明

賃借契約書

貸主 布施明 (以下甲という) と借主 菅沢裕明 (以下乙という) との間に本日末尾記載物件に関し下記条項により賃借契約を締結する。

第1条 (使用目的) 乙は賃借物件を乙の事務用以外の目的に使用してはならない。

第2条 (賃借期間) 賃借期間は 3 年 4 月 1 日より満 2 カ年とする。

但し、期間満了前 1 ヶ月までに甲乙異議がないときは更新されたものとみなす。

第3条 (賃料) 賃料は 1 ヶ月金 50,000 円 (うち消費税額 〇 円) 也とし、乙は毎月末迄に翌月分を甲の指定する場所に持参し、又は、甲の指定する () に振込支払う。

第4条 (敷金) 乙は敷金として金 〇 円也を本契約締結と同時に甲に預け入れる。但し、敷金には利息を附さない。

(2) 第7条により賃料が増額されたときは甲は直ちに賃料の増額分に見合う相当額まで敷金を増額することができる。

(3) 本契約が終了して、乙が賃借物件の明渡しを完了したときは甲はこれを乙に返還する。但し乙が本契約に基づき甲に対して債務を負担する場合は甲は任意に敷金をもって乙の債務の弁済に充当することができる。なお、本契約期間中乙は、敷金をもって賃料その他本契約に基づく乙の債務の弁済に充当することを主張できない。

第5条 (礼金) 乙は契約時又は、明渡し時に礼金として金 〇 円 (うち消費税額 〇 円) を甲に支払うものとする。

第6条 (諸料金) 借室内の電気・ガス・水道・電話等の使用料及びその他の諸費用はそれぞれ乙の負担とする。

(2) 共益費は月額金 〇 円とし建物及び敷地の共用部分の電気料、清掃費等に充てるものとする。

(3) 駐車場使用料は月額金 〇 円 (うち消費税額 〇 円) とする。

第7条 (賃料及び諸料金の改訂) 土地建物の価格の昂騰、公租公課の増徴、管理費用の増加その他物価の騰貴等経済状況の変動があった場合、甲は乙に対して第3条に定める賃料の増額を請求することができる。

第8条 (賃借人の注意事項) 乙は賃借物件並びに本件建物を善良なる管理者の注意をもって占有若しくは使用し、本件建物の管理上、甲が必要と認めて指示した事項又は、管理規則を遵守しなければならない。

第9条 (転貸等の禁止) 乙は事由の如何を問わず第三者に賃借物件の全部若しくは一部を転貸 (同居共同使用、その他これに準ずる一切の行為を含む) してはならない。

第10条 (原状変更) 乙は予め甲の書面による承諾を得ないで賃借物件に対する修理・改築・模様替等原状を変更する一切の行為をしてはならない。

第11条 (不在通知、立入、点検) 乙が15日以上留守にするときは、その旨甲に通知しなければならない。甲又は、甲の指定した管理人は建物管理上必要あるときは、賃借物件に立入り所要適宜の措置をとることができる。

第12条 (損害賠償) 乙 (その家族・使用人・訪問者等を含む) の故意又は、過失により本件建物又は、賃借物件に破損故障、その他の損害を与えたときは乙は遅滞なくその旨甲に連絡し、甲より請求あり次第直ちに甲の蒙った損害の一切を賠償しなければならない。

(2) 天災地変・火災・盗難・その他当事者の責に帰すべきでない事由によって蒙った甲又は、乙の損害に対しては、各相手方はその責を負わないものとする。

第13条 (契約の消滅) 天災地変・火災・その他甲の責に帰すべきでない理由により賃借物件を通常の用に供することができなくなったときは本契約は当然に消滅する。

第14条 (契約の解除) 乙が次の各号の1に該当するときは甲は乙に対し何等の通知・催告を要しないで直ちに本契約を解除することができる。

(1) 第3条に定める賃料を 3 回以上所定期日迄に支払わなかったとき、又は、賃料及び第6条所定の諸料金の支払いを 3 ヶ月以上滞納したとき。

(2) 乙が反社会的と認められる団体 (暴力団や過激な政治活動集団等) の構成員として建物およびその周辺において警察当局の介入を生じさせる行為を行なったときは、甲は催告等の法定の手続きによらず本契約を解除できる。

(3) 乙が危険・不潔・その他近隣の迷惑となる行為をしたり、又は、乙の行為が共同生活の秩序を乱すと甲が認めたとき。

(4) その他乙が本契約の諸条項に違反したとき。

第15条 (期間内解約) 乙が本契約締結後 1 ヶ月以内に契約を解除するときは 1 ヶ月分の賃料を甲に支払わねばならない。

第16条 (予告解約) 乙が正当なる事由のため賃借期限前に本契約を解除せんとするときは 1 ヶ月以前に其旨相手方に対して予告する。乙の予告が 1 ヶ月以前でなき場合は、甲は 1 ヶ月の賃料を請求することができる。

第17条 (積雪防護対策) 積雪時に於ける庭木等の防護施設は、甲の責任とし、雪下しは甲 (所有者の管理義務) 乙 (占有者の管理義務) 双方の折半負担により、実施するものとする。

第18条 (連帯保証人) 連帯保証人 (以下丙という) は本契約に基づく乙の債務につき、乙と連帯して履行の責を負う。

(2) 丙が欠けたとき又は連帯保証人として不適当と甲が認めるときは、乙は甲の請求に従い、直ちに甲の承認する他の連帯保証人を立てなければならない。

(3) 乙が契約不履行により解除せられたが、住所不明でしかも明渡しを実施しない場合、丙は自己の責任に於て費用を負担し、荷物を引き取り、賃貸借物件を甲に明渡さねばならない。

第19条 (本契約に関する紛争) 本契約に関し、又はその他の事項につき疑義が生じた時は、甲乙協議の上取り決める。

本契約の成立を証する為、本書一通を作成し、甲乙記名捺印の上各壹通宛保有する。

令和 3年 3月 20日

甲 (貸 賃 人) 住 所 氷見市幸町 9-32
氏 名 柳 施 明

乙 (賃 借 人) 住 所 氷見市栄町 6-57
氏 名 菅 沢 裕 明

丙 (連帯保証人) 住 所
氏 名

仲 介 業 者 住 所
氏 名

賃貸借物件の表示

氷見市幸町 32 の 41 工 - ホール 2 階

当社の1Fは 使用できません。

現在1Fは [REDACTED] さんが使用して

います。未使用スペースも含めた 配気系統と配電
工事、分電が為され、未使用のり使用はできません。

12階 抜かす

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 4 - 6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	この頁の 合計額	
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A) + (B)	
活動日・支出日	2025年 4 月 14 日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・ 支出目的	県交通局広域交通・新幹線政策課板屋雄介課長から、富山地方 鉄道「鉄道線」をもつて関係自治体の動きと、県の対応について説明を受ける										(A)	2,516 ^円
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				68 km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4 月 16 日										(A) + (B)	11,740 ^円
場所・支出先	富山市 富山県庁内郵便局										(A)	11,740 ^円
活動の概要・支出目的	県議会活動報告郵送代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

様

[証紙切手引受]
第一種定形外(規格内) 189.5g
@320 8通 ¥2,560

小計 ¥2,560

第一種定形外(規格内) 316.5g
@510 18通 ¥9,180

小計 ¥9,180

郵便物引受合計通数 26通
課税計(10%) ¥11,740
(内消費税等(10%) ¥1,067)
非課税計 ¥0

合計 ¥11,740
お預り金額 ¥20,000
おつり ¥8,260



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 4月16日 14:42
発行No. 250416A7227 端N57箱01
連絡先: 富山県庁内郵便局
TEL: 076-431-0873

御挨拶

早や桜花の候、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。お訪ねしてご挨拶をと思ひながら失礼を致しております。お陰様で元気に議会や地域の活動を続けさせて頂いております。温かいご支援、本当に有難うございます。

さて、予算議会が終わり、地震の復旧・復興予算、暮らしや地域の振興に関連した事業が効果を発揮できるよう注視してまいります。皆様の身近にあるお話を、お気軽ににお聞かせ頂ければ幸いです。皆さんの暮らしと地域にあることに何でも関心を持って、頑張つてまいります。

つきましては、別紙のとおり県議会活動報告を取りまとめました。お届け致しますのでご高覧賜りたく存じます。

季節の変わり目、どうかご自愛ください。

令和7年4月吉日

富山県議会議員

菅 沢 裕 明



富山県議会
立憲民主党議員会
菅沢裕明
2025年3月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
永見市栄町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565

特集 令和7年2月予算県議会の質問 富山地方鉄道「鉄道線」の課題

- 1. 低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字…(2)
- 2. 地鉄、一部路線の運行継続の困難を示唆……(2)
- 3. 続けられてきた経営努力
鉄道の人員は約47%削減……(3)
- 4. 「鉄道線」は県民生活に欠かせない
自治体関与の経営形態へ移行急げ……(3)
- 5. 県政の重点として
知事は全体を主導すべき立場……(4)



- 菅沢の質問……………(4)
- 知事・交通政策局長答弁…(5)
- 再質問と答弁……………(8)
- 知事答弁をどう見る……(10)
- 資料……………(11)



富山県議会議員
菅沢裕明

富山地方鉄道「鉄道線」の課題

1. 低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字

富山地方鉄道の経営実態は、鉄道部門に営業上大きな問題を抱えるものの、県民生活・県内経済に大きく貢献し県民に親しまれていることはご承知のとおりです。地鉄は鉄道事業としては、電鉄富山駅から宇奈月温泉駅までの本線、立山町立山駅までの立山線、富山市不二越・上滝線（総延長93.2km）の3路線（資料①）を運行しています。

こうした鉄道事業は、マイカーの進展、沿線地域の人口減少、コロナ禍等の影響があり乗降者数（資料③）は大きく減少、輸送規模・経営の重要指標である輸送密度（資料⑤）はピーク時を大きく下回っています。営業収支（資料④）については、令和2（2020）年以降5～7億円の赤字で推移し、令和5（2023）年は9億9,000万円の赤字で県や沿線7市町村の支援金2億6,000万円を差し引いても7億3,000万円の赤字計上でした。地鉄の説明では、昭和60（1985）年から今日まで黒字計上は昭和60（1985）年から平成6（1994）年までの8年間と、平成8（1996）・9（1997）年の2年間のみで、令和5（2023）年までの38年間のうち28年間は赤字経営となっています。鉄道事業の赤字体質が構造的となっているのです。こうした中で、地鉄の経営側から鉄道事業の継続の困難性が提起される重大な事態となってきました。

鉄道事業の厳しい経営実態については、令和6（2024）年9月の沿線7市町村長会議などで説明され、県も令和3（2021）年以降、沿線市町村・地鉄の担当者による「持続可能な地域公共交通に向けて」の勉強会に出席、様々な機会に地鉄側から説明を受けています。県として地鉄鉄道線の乗降者数、利用状況や営業収支の現状と推移、経営の実態などについて、どのように把握し問題点や課題を認識してきたか問われます。

2. 地鉄、一部路線の運行継続の困難を示唆

令和6（2024）年9月の沿線7市町村長会議（県関係者も出席）で、地鉄側から「当社単独で運行できる範囲＝営業の範囲は、電鉄富山駅から上市駅・立山町五百石駅・富山市月岡駅までの間」（資料②）と明示されたことは衝撃的で重大でした。その上で地鉄側は、経営実態から鉄道線の運行継続の困難性を示し、①「経営の範囲外」とした上市駅～宇奈月温泉駅間や五百石駅～立山駅間などへの公的資金の投下として約2億9,000万円を求めました。さらに当面は、②採算性の低い日中や休日の一部ダイヤについて関係自治体からの「受託運行」によって路線を維持する方式が提案されています。併せて、③昨今の動力費・資材等の高騰に対する支援、約1億6,000万円の支援が求められました。

3. 続けられてきた経営努力 鉄道の人員は約47%削減

知事は、2月県議会の提案理由説明で「高騰する燃料費に対し、沿線市町村と連携し県分として9,600万円を計上する」としました。2月21日の定例記者会見では「合計5億円（燃料高騰分を県・市町村で1億9,000万円、レール・枕木の交換などの設備費3億円）の支援は大きな金額であり、地鉄側はしっかり受け止めてより一層の経営努力や効率化、収入確保に取り組んでもらいたい」と述べています。

しかし、地鉄は今日まで優良資産の売却や不動産部門から鉄道事業の赤字補填、無人駅・ワンマン化、中古車両の導入など鉄道部門の合理化、賃金・退職金のカットなど人件費の抑制など、“涙も汗も血も”流してきた経営努力（合理化）の歴史を持っています。特に、鉄道部門の人員削減にはすさまじいものがあります。平成7（1995）年の鉄道135名、技術83名計218名体制が、令和7（2025）年現在鉄道54名、技術59名計103名体制となり、この30年間で115名約47%の人員削減となっています。こうした労働実態の中で、住民サービスと鉄道の安全確保のために日夜献身する関係者の皆さんに敬意を表したいと思います。

一方、厳しい経営環境の中でも特急・臨時列車の運行やパターンダイヤ・交通ICカードの導入、えこまいか利用での割引など利用促進に向けた利便性向上・活性化についても経営努力を続けてきています。

その上での今日の深刻な経営危機の現状であり、既に地鉄には施設更新や増便等の体力には限界があり、今後は「経営の範囲内」での鉄道線運営、運賃値上げ、減便ぐらゐの対応しかないというのが経営側の本音となっています。何時不採算路線区間の廃止申請があっても不思議ではないのが現状であり、県と沿線自治体の地鉄鉄道線への早急な支援策が求められているのです。

4. 「鉄道線」は県民生活に欠かせない 自治体関与の経営形態へ移行急げ

地鉄鉄道事業の経営危機は、企業だけの責任ではありません。少子化と人口減少、マイカー増などで利用者が大幅に減ったのは社会全体の問題です。このままでは利便性と持続可能性の高い鉄道を維持していくことは困難であり、全国の地方鉄道の共通した問題です。氷見線・城端線のJRからの経営移管もこうした中で行われます。

そして、地鉄沿線の市町村では、通勤・通学への影響はもとより、宇奈月温泉・立山観光への悪影響への強い懸念が広がっています。地鉄の路線網が安全で持続可能であることは県東部のみならず、県全体の活性化にも欠かせません。

今後は、知事も参加する「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」の中で、富山地鉄鉄道線のこれらについて論議が進みます。「富山県地域交通戦略」（資料⑦）が示す、「県も含めた関係者の役割分担として示されている事業者への側面支援から、自らの地域に対する投資・参画へと舵を切る」の基

本指針に沿って協議が急がれます。その中で「鉄道事業再構築」（資料⑧）「みなし上下分離方式」（資料⑨）など自治体関与の運営形態への移行について、早期に合意形成を図るべきです。その中で、県の果たす役割は大きくなっています。

5. 県政の重点として知事は全体を主導すべき立場

県は、「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」に、知事がオブザーバー的立ち位置で参加していますが、県に求められる役割は大きく、オブザーバーではなく、全体を主導することが必要になっています。「鉄道線のあり方」となっていますが、「富山県地域交通戦略」の理念から言ってもこの問題への県、知事の「参画のあり方」こそ問われているのです。

知事は、令和6（2024）年9月には地鉄の現状に危機感を抱く沿線7市町村長から要望を受けとる立場でした。その後、11月の「あり方検討会」第1回検討会から出席していますが、あくまでもオブザーバー（有識者）の立場ということのようです。

地鉄沿線には7市町村と関係自治体が多く、県は調整役として1歩2歩も前に出て、議論を主導する役割が求められています。知事は、富山地鉄「鉄道線」問題を「県政の重点」として受け止め、迅速に対処することが強く求められています。

菅沢の質問

問1. 鉄道事業（本線、立山線、不二越・上滝線）の乗降者数や、営業収支の現状と推移について、どのように把握し、問題点や課題を認識しているのか。

沿線7市町村長会議（令和6年9月）などで鉄道線の状況が説明されている。県は「沿線7市町村副首長による実務者会議」（令和6年10月）へ出席、「富山地方鉄道鉄道線のあり方検討会」（令和6年11月）の協議に参画している。

（交通政策局長）

問2. 富山地方鉄道から「当社単独で運行できる範囲・経営の範囲は、富山から上市・五百石・月岡間」と厳しい経営状況が報告され、県などへの早急な支援策が求められているが、どのように対応していくのか。

先日の提案理由説明で「高騰する燃料費等に対し、沿線市町村と連携して支援する（9,690万円計上）」とし、2月12日の定例記者会見では「合計5億円（燃料高騰、レール・枕木の交換など）の支援は大きな金額であり、地鉄側はしっかり受け止めてより一層の経営努力や効率化・収入の確保に取り組んでもらいたい」と述べている。しかし、地鉄には施設更新や増便等の体力に限界があり、運賃値上げ、減便ぐらゐの対応しかないのではないか。いつ不採算路線の廃止申請をしても不思議ではない。（知事）

問3. 県が参画するあり方検討会の中で、富山県地域交通戦略の関係者の役割分担「事業者への側面支援から、自らの地域に対する投資・参画へと舵を切る」に沿って、鉄道事業再構築へ協議を急ぎ、「みなし上下分離方式」などについて早期に合意形成を図るべきと考えるが、所見を問う。

地鉄の経営危機は、企業だけの責任ではない。少子化で人口減少、マイカー増などで利用者が大幅に減ったのは社会全体の問題。このままでは利便性と持続可能性の高い鉄路を維持していくことが困難。地鉄沿線の市町村から、通勤・通学はもとより、宇奈月温泉・立山観光への悪影響への強い懸念が広がっている。地鉄の路線網が安全で持続可能であることは県東部のみならず県全体の活性化に欠かせない。

(知事)

問4. あり方検討会については、県はオブザーバー的立ち位置での参画とされているが、県の求められる役割は大きく、全体を主導することが必要になってくるのではないかと考えるが、所見を問う。

令和6年9月の段階では、知事は沿線7市町村長から要望を受ける立場であった。知事は、11月の第1回検討会から出席しているが、オブザーバー的立ち位置ということか。地鉄沿線には7市町村と関係自治体が多く、県が調整役として1歩も2歩も前に出て、議論を主導する役割が求められている。

(知事)

知事・交通政策局長答弁

1. 問1への答弁

交通政策局長

- 富山地方鉄道鉄道線の乗降者数については、鉄道統計年報によると、コロナ禍前の平成30年度の輸送人員は、本線は464万人、立山線58万人、不二越・上滝線93万人でありました。その後、コロナ禍の影響により、令和2年度は、本線361万人、立山線37万人、不二越・上滝線76万人と大きく落ち込みました。コロナ禍の影響が収まっていくに伴い、利用状況も回復したものの、直近の令和5年度の値ですが、まだ統計は公表されておりませんが、交通事業者からの聞き取りでは、本線402万人、立山線50万人、不二越・上滝線77万人となっており、コロナ禍前の水準にはまだ戻っていない状況であります。
- また、営業収支については、過去10年間をみても営業赤字が継続しております。その推移は、平成30年度までは、概ね1億円から3億円の範囲内の収支差でありましたが、コロナ禍の令和2年度は7億円と大きくなりました。直近の令和5年度は、約9億9千万円で、行政が支援していますレール・枕木等の更新費用約2億6千万円を差し引いても約7億3千万円の赤字となっております。

- このように、利用者がコロナ禍前の水準に戻っていない状況や、燃料・資材の高騰の影響により収支差が改善されない点が課題であると認識しております。

2. 問2への答弁

知事

- 富山地方鉄道の鉄道線については、運営の効率化に努められてきたわけではありますが、過去10年間をみても営業赤字が継続し、特に、近年は燃料や資材の高騰の影響を受け、厳しい経営状況となっていると理解しております。もちろん、これまで、この鉄道線を維持するために、他事業への利益で鉄道事業の赤字を補填されるというご努力もされてきたことも十分承知をしております。
- 先月5日に開催された第2回のあり方検討会では、こうした状況を踏まえ、①短期的な支援策として、県と沿線市町村で約2億円の物価高騰支援を行うこと、②「本線分科会」と「立山線・不二越上滝線分科会」の2つの分科会を設け、令和8年度以降の対応を含めた、中長期的なあり方について検討すること、これを2回目のあり方検討会で決定しました。
- 今般の物価高騰支援（約2億円）と、既に実施してきた安全性・快適性向上支援（約3億円）を合わせると、自治体からの支援が年間約5億円となります。
こうしたことを踏まえると、富山地方鉄道において、さらなる効率化や収入の確保に向けて不断の努力が必要と思っております。特に申しあげるならば、鉄道線が1年中無料となる株主優待制度を実施と聞いております。厳しい経営状況や今般の自治体からの多額の支援を踏まえ、その取扱いを検討いただく必要があるのではないかと考えております。この制度について、一体どれくらいの金額になっているか、地鉄さんにとってどれくらいの負担になっているのかは私どもにはそこまで分からないところですが、利用者への値上げ、あるいは、今回のような自治体からの資金提供、こういったことをぜひ受け止めていただいて、株主の皆さんにも一定の負担を分かち合っていたら、そのような企業姿勢を私どもとしては求めたいと考えます。
- 県としては、関係の市町村や事業者、そして県も参画する分科会において、令和8年度の対応も含め、中長期的なあり方の議論が早く進むよう、議論の中に入っていきたいと考えています。

3. 問3への答弁

知事

- 昨年制定しました地域交通戦略では、自治体の主な役割として、交通事業者の経営の範囲を超えるものの、その地域が必要と考えるサービスレベルの確保・向上について、地域の当事者として自らの「投資」により実現することとしています。
- 城端線・氷見線では、かねてから沿線4市を中心に交通事業者、経済団体や自治会等、幅広い関係者からなる協議会を設置され、利用者数の目標を掲げ、地元自らが路線の活性化に取り組んできました。こうした積み重ねがあるからこそ、地域公共交通活性化再生法の改正のタイミングで改正法に基づく補助制度を活用する地元4市の合意形成がスムーズに図られました。このため、再構築計画をまとめることができました。

- ③ 富山地方鉄道については、昨年9月の沿線市町村長からの要望時に、「再構築については今は議論する段階ではない」との意見もありました。中長期のあり方については、「みなし上下分離方式」など事業構造の変更の前に、沿線地域の住民や関係者の声を丁寧に聴いて、地域が必要と考えるサービスレベルはどのようなものなのかをよく議論していただくことが大切だと考えます。
- ④ 県としては、沿線地域自らが目指したいサービスを考えていただくことで住民の機運を醸成するとともに、城端線・氷見線の経緯も踏まえ、路線の活性化に向け、ぜひとも自分事として議論が行われるよう促していきたいと考えています。

4. 問4への答弁

知事

- ① 富山地方鉄道の鉄道線については、昨年2月に富山市が先頭に立たれて、沿線自治体と富山地方鉄道で構成する勉強会の枠組みを設けられました。その後、昨年9月の沿線市町村からの要望を受け、富山県も検討会に参画しております。
- ② 昨年11月の第1回検討会では、検討会の体制等について議論し、会長には、リーダーシップをとって検討を始められた富山市長が7市町村を代表されて、就任されました。私は、県全域を対象とする地域交通戦略を策定した立場から有識者として参加しております。
- 検討会では、地域交通戦略の考え方に基づいて、路線の活性化のためには、駅を中心としたまちづくりや、データに基づいて検討を進めていくことの重要性について議論しています。
- ③ また、富山地方鉄道は、7つの市町村に跨り、列車を運行しており、路線毎に課題が異なることから、今後は、各路線の関係市町村に分かれて、2つの分科会においてそれぞれ検討を行っていくこととしています。
- その際には、沿線市町村毎に、それぞれ主張はあると思うが、力を合わせていくという思いは外さないでいただきたいと申しあげております。城端線・氷見線のケースでも、沿線4市はそれぞれ思いがあったと理解しています。それでも、この路線を持続可能にしようということで、それぞれの主張はいったん置いて、4市が合意に至ったという経緯もありました。ぜひその力を合わせていくということは外さないで、7市町村で取り組んでいただきたいと思います。願っております。
- ④ 県と7市町村の中でいずれの分科会にも参画しているのは私ども富山県だけです。県としては、リーダーシップを取られている富山市ともしっかりと擦り合わせしながらこの議論を進めてまいりたいと思っております。

菅沢の再質問（骨子）

- ① 富山地鉄鉄道線を含めた経営の状況について、知事は株主優待券の話をしました。具体的な数字は挙げられませんでした。私はフェアでないと思います。こういう大事な議論をしている時に、一体どれくらいの優待が行われていて、経営にどれくらいの影響を与えているのかを明らかにし、もっとフェアな議論をすべきです。
- ② 私が申し上げましたとおり、昭和60年から令和5年までの間の38年間、その中の29年間は計上収支の赤字を計上しているという。しかも今その背景については局長の答弁のとおりです。まさに構造的な問題が背景にある訳ですね。そういう構造的な問題が背景にあるということを議会でも述べているのに、知事は株主優待を持ち出して議論しようというのは、フェアでないと思ったことは強く申し上げておきます。
- ③ たしかに令和7年度の県予算でも、当面の動力費、資材費高騰への支援はありました。しかし、地鉄が経営危機の中から訴えている、上市駅～宇奈月温泉駅間、五百石駅～立山駅間など、経営の範囲外とまで言って提起をしている分への、いわゆる投資ですね。更には採算性の低い日中や休日の一部ダイヤについて、行政からの受託運行についても具体的に提起し支援を求めている訳ですけど、これらについては全くゼロ回答なんですね。地鉄が鉄道線の深刻な状況を訴えながら、こういう提案をしていることに応じなかった。何故か、もう一度知事にお尋ねします。
- ④ 知事は地鉄に対して、記者会見でも今日もそうですが、更なる効率化や経営努力を求めておられます。それはそれで民間企業に対する姿勢としては、知事は基本的には持っておられて良いと思いますけれども。私は地鉄の場合は、先程、汗も涙も血も流した経営努力を続けている企業だと。鉄道部門については、地鉄の鉄道路線の現在の社員の数は103名なんですね。鉄道部門と技術部門あわせて103名。30年前の平成7（1995）年は、全部で218名でした。この30年間に115名も、つまり約47%も減っている。地鉄の3線、駅も67ありますが、経営努力を続けている証じゃないかと思えます。こうした経営努力をしっかりと評価しながら、何故、支援要請に応じなかったのかお尋ねします。
- ⑤ 次に、地鉄と県・沿線市町村との間で、令和3年以来3年余りこの経営問題等の協議が続いてきております。その中で、地鉄から「みなし上下分離方式の導入」や、「鉄道事業再構築」の検討について要望が出されております。このことについて「あり方検討会」で議論しているんですか。私は今日の鉄道の状況を考えた時に、県や沿線市町村関与の運営形態への移行は、もう時間が無い、迫られていると思っております。そういう意味では、今後のあり方検討会の中でどんな議論を知事はなさろうとしているのか、再質問します。

菅沢の再質問への知事答弁（骨子）

- ① まず誤解いただきたくないのは、私はこれまで民間企業として、富山地方鉄道さんが様々な経営努力を、本当に一生懸命してこられたことは十分に認めております。なので、先ほど、その一例として、鉄道線の維持のために、他事業からの利益を鉄道線の経営部門に入れることで補填もされてきたということは評価しております。
- ② ただ先程一例として申しあげましたが、例えば運賃の値上げという形で利用者も負担をすることもあるでしょう。それから今回私ども自治体も少なからずの金額を支援する訳であります。
- 私も企業の経営者でしたから、株主さんというのは、とても大切なものです。もともとの会社を作る資本金を出していただいた方ですから、それは大切なので、十分それに報いることは私企業として当然のことだと思いますが、このように利用者もかなり負担が増える。それから我々自治体も応援をする。そうなると、株主さんもやっぱり一定の負担を、更には不利益を被ることもあってしかるべきじゃないかと思えます。優待券が、どれくらい金銭的負担になっているのかということ、それは分かりません。それは会社内の話なので。
- ③ あり方検討会は、富山市さんがリーダーシップを取って、沿線7市町村で始められた会合です。途中からですけれども、私どもが参画しているところです。なので、私は有識者という立場で参加をしておりますが、今後、リーダーシップを取ってこられた、そして今も取っておられる富山市さんと物事をしっかりと擦り合わせながら進めていければと思っております。
- ④ あり方検討会の中で、再構築について、いわば、城端線・氷見線で適用して認定を受けました再構築実施計画を話し合っただけという話は、私が出た会合では「再構築について、今は議論する段階ではない」というご意見も市長さんから出ました。
- みなし上下分離方式など事業構造の変更の前にやるべきことがまだあるんじゃないかという議論をしております。それは何かというと、沿線の住民や関係者の声を丁寧にもしっかり聞いて、地域の皆さんが必要とされるサービスレベルはどのようなものなのか、これを各住民の皆さんに一番に近い各市町村という自治体もしっかりと聞いていく、地鉄さんと一緒にそういうことを聞いていく。そのうえで、どういった今やるべきことがあるのか、できることがあるのか、そこらへんをはっきりさせていくのが今のあり方検討会の会合の中身であります。
- ⑤ そのいつか先の方に、事業構造の変換、すなわち城端線・氷見線で話し合いの結論として出た、再構築の実施の計画という話になるのかもしれませんが。今の段階は、その段階ではないということが7市町村長さんとの合意事項であると私は理解をしております。私どもの知見としては、城端線・氷見線の再構築計画の策定の中で、色々なことに取り組んできたことがあります。ただ、かなり応用できる話だと思いますが、違いがあるとすれば、地鉄さんの場合、とても駅の数が多いです。なので、駅全てについてのまちづくりということを考えていくのはなかなか大変なことであると理解しておりますが、それでもやはり鉄路と沿線住民の皆さん、鉄路と沿線住民の皆さんのまちづくりというのは、密接不離なものだと私も考えております。その話し合いをまずすべきだというのが私どもの立場です。

知事答弁をどうみる

鉄道再構築事業の検討を急げ

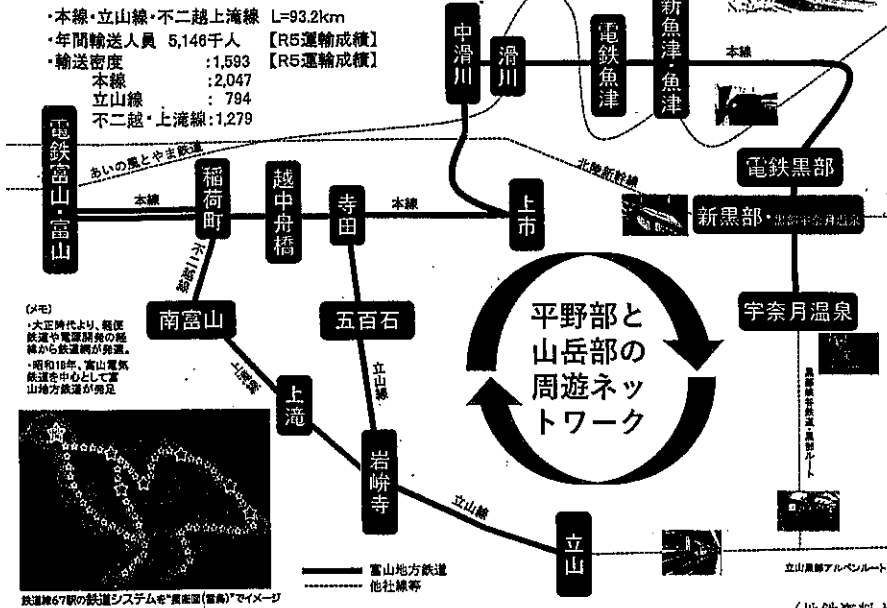
知事は「県政の重点」として先頭に立つべき

- ① 知事答弁ではまず、「これまで、この鉄道線を維持するために、他事業への利益で鉄道事業の赤字を補填されるという努力をされてきたこと十分承知をしております」（地鉄は、「鉄道部門において利益が出なくなった以降も、他部門でた利益から累計50億円を補填してきている」と述べ、地鉄の経営努力を認め評価しています。ただ、菅沢との論議の中で「鉄道線が1年中無料となる株主優待制度」があることを取り上げ、厳しい経営状況から検討の必要があると述べたことは問題です。優待制度の実態や経営への影響を具体的に述べず、ことさら強調したことは鉄道線の経営困難の本質（原因）から目を反らすものです。菅沢はフェアでない姿勢を批判しました。
- ② 地鉄が要望し、菅沢も急ぐべきと主張した「鉄道再構築事業」による「みなし上下分離方式」など自治体（県・市町村）関与の経営形態への移行を急ぐことについて、知事は答弁で「今は議論する段階ではない」と緊急の課題ではないとの考えに終始しました。この議論は、地鉄と県、沿線7市町村との間で令和3年以来3年余に渡って協議が続いた中で、主要な議題でした。地鉄が、経営実態から「当社単独で運行できる範囲＝営業の範囲は電鉄富山駅から上市駅・立山町五百石駅・富山市月岡駅までの間」と明らかにする緊急事態の中で、危機感のない対応でした。このことに関連し、3月4日の富山市議会で藤井市長が富山地鉄の赤字路線不二越・上滝線について、国の支援を活用した全線の再構築事業の導入を視野に検討を進める考えを示しました。市民の公共交通を守るための的確な情勢判断と積極的な行政姿勢は評価できます。
- ③ 菅沢が「あり方検討会」への知事の参加姿勢を正したのに対し、知事が「有識者として参加」していると答弁したことは大きな問題です。知事は有識者＝オブザーバーの立場ではなく、県政の重点課題に対処する「当事者」として積極的に参画すべきです。そして、県は調整役として前に出て、議論を主導する役割が求められています。このことは、沿線7市町村長はもとより沿線県民の願いと考えます。有識者としての参加を、「富山県地域交通戦略」を策定した立場からとも説明していますが、「交通戦略」は県や自治体の積極的な「地域の当事者としての関与」、投資・参画を求め、位置付けています。どうして、こうした消極的な姿勢となるのか疑問です。富山市以外の地域、本線の上市駅～宇奈月温泉駅間、立山線の五百石駅～立山駅間の論議が正念場を迎えるだけに、県の姿勢の早急な転換が必要です。

富山地方鉄道線のあり方検討会の構成

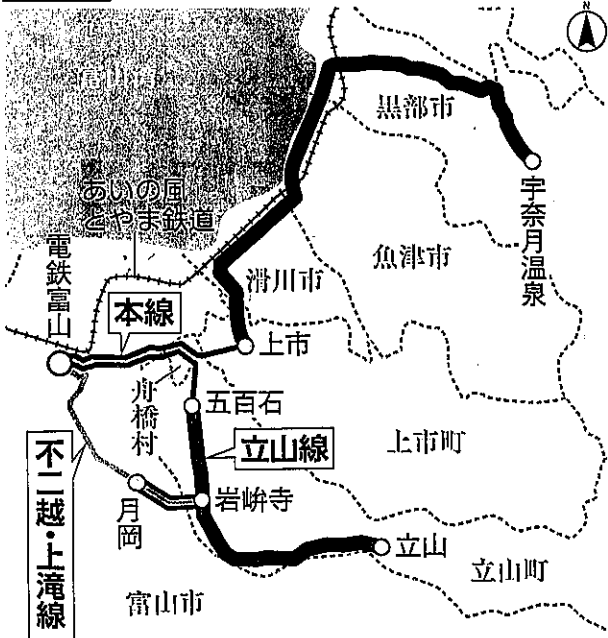
構成：委員（富山市長、魚津市長、滑川市長、黒部市長、舟橋村長、上市町長、立山町長）及び富山県知事 ※地鉄は入らず
 会長：富山市長
 事務局：富山市活力都市創造部交通政策課

資料① 地鉄「鉄道線」路線図



(地鉄資料から)

資料②



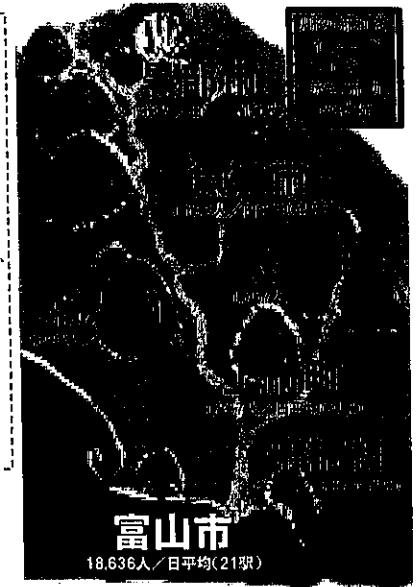
(菅沢作成)

資料③

1日平均乗降者数(R5年度:駅別)

【一口メモ】
 交通とは生活の場と生産の場を結びつけるも
 の富山地方交通圏の健全なる有機的発展を期す
 ることを経営の本義とする。(定款第1条)
 創業者の佐伯宗義は、前身の富山電気鉄
 道時代から「富山県一市街地構想と労働機
 会均等圏」の理念を持っており、県下の交
 通大統合で富山地方鉄道に改称する際に、
 この理念を当社の定款第1条に定めた。

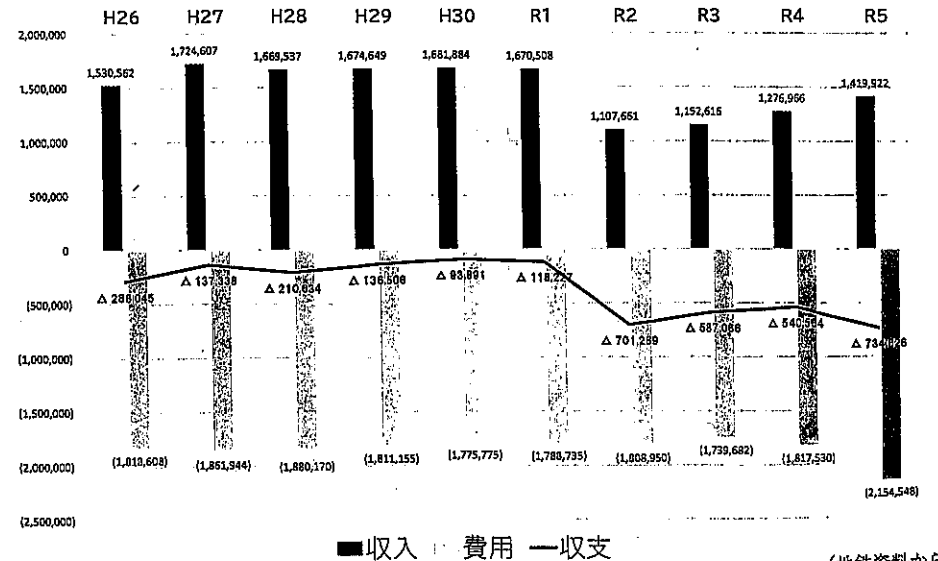
富山地方鉄道鉄道線は、分立し
 ていた局地鉄道を有機的なシステ
 ムへと統合し、就労・教育・文化
 の機会均等という理念のもと、各
 地域から富山市へ1時間程度で速
 達できる電気鉄道網として整備し
 てきた経緯がある。
 そのため、郡部から旅客を集め
 ながら、富山市へ向かうという
 “川の流れ”のような旅客流動と
 なっている。



(地鉄資料から)

資料④

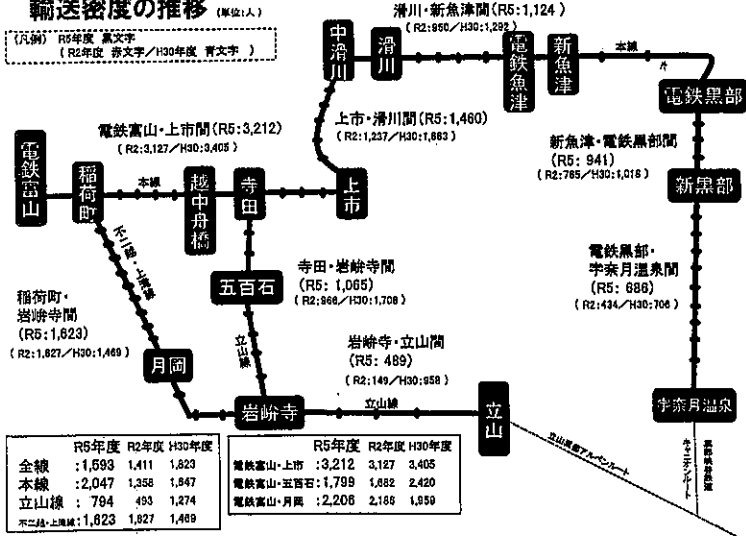
鉄道事業 収支の推移 (単位:千円)



(地鉄資料から)

資料⑤

輸送密度の推移

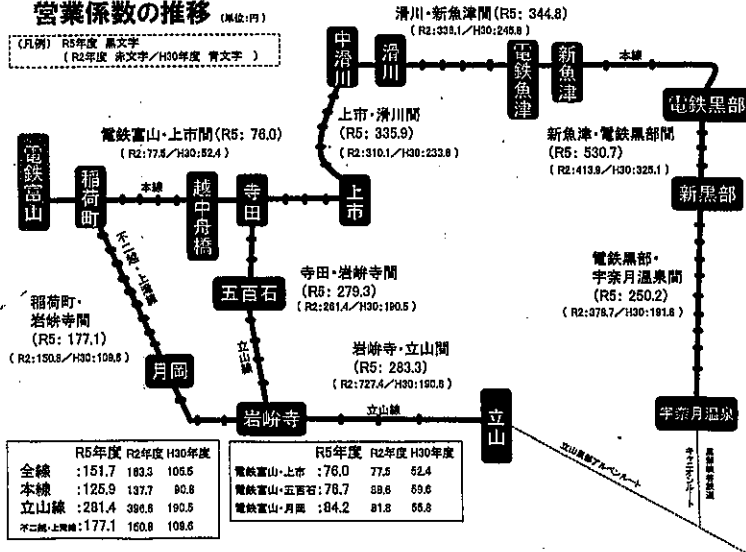


輸送密度とは
交通機関の1日当たりの平均輸送量（1日1km当たりの人数）のこと。平均通過人員とも呼称され、輸送規模の指標として用いられる。
【輸送密度】＝【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】

(地鉄資料から)

資料⑥

営業係数の推移



営業係数とは
100円の営業収入を得るのに、どれだけ営業費用を要するかを表す指数。主に鉄道路線やバス路線の経営状態を表す指標として使われる。100未満であれば赤字、超えれば赤字である。

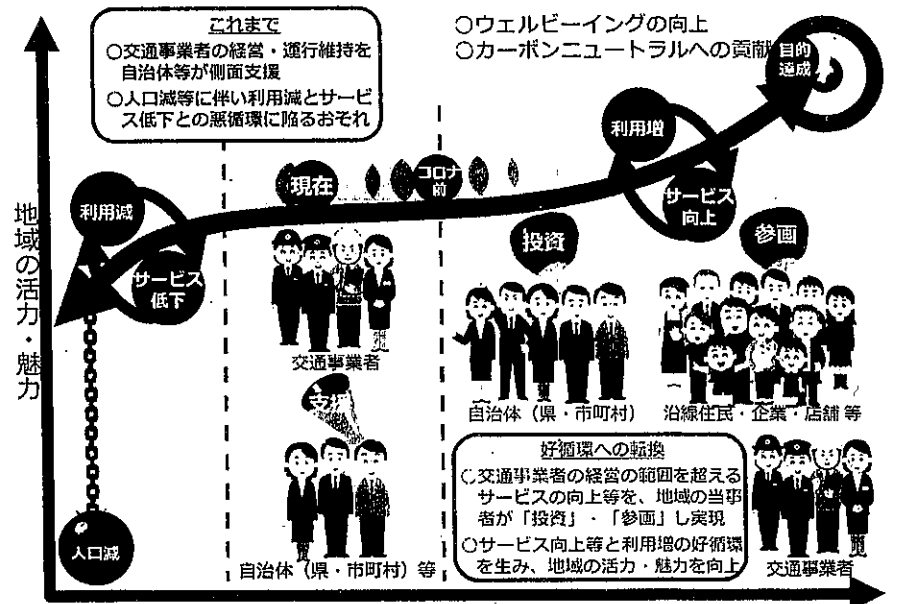
(地鉄資料から)

資料⑦

富山県地域交通戦略

施策に取り組む際の関係者の役割分担

地域交通サービスはその地域の活力・魅力に直結する「公共サービス」であり、自らの地域をより良くするため必要なサービスの確保・向上についての自治体・県民の役割を、事業者への側面支援から、自らの地域に対する「投資」・「参画」へと舵を切ることが必要です。

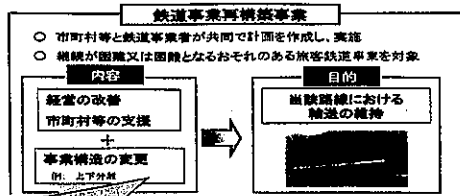


(県資料から)

資料⑧

「鉄道事業再構築事業(地域公共交通再構築事業)」

鉄道事業再構築事業とは、当該区間において、旅客鉄道事業を経営しようとする者が、当該区間に係る旅客鉄道事業について、地方公共団体その他の者の支援を受けつつ、事業構造の変更を行うとともに、利用者の利便を確保するものをいう。



R5.10月の法改正により、みなし上下分離も、事業構造の変更(の一例)に加わります。

- 要件
 - ☞ 国土交通大臣認定を受けた「鉄道事業再構築計画」であって、利便性・生産性・持続可能性の向上に資する施設整備(駅施設、線路設備、電路設備、信号保安設備、車両など)であること。
 - ☞ 事業構造の変更(上下分離、移管、みなし上下分離)
- 計画期間
 - ☞ 10年以上
- 策定者
 - ☞ 地域公共交通計画を策定した地方公共団体、鉄道事業者等
- 社会資本整備総合交付金
 - ☞ 道路・公園・下水道・区画整理などを整備する地方自治体へ交付する「社会資本整備総合交付金」について、鉄道など公共交通を見直す事業にも活用できるよう法改正があった(R5.10月施行)。
 - ☞ 地方公共団体への補助率等(国庫補助率1/2、交付税措置4.5%)

【国土交通省資料 抜粋】

(地鉄資料から)

資料⑨

「上下分離方式」と「みなし上下分離方式」

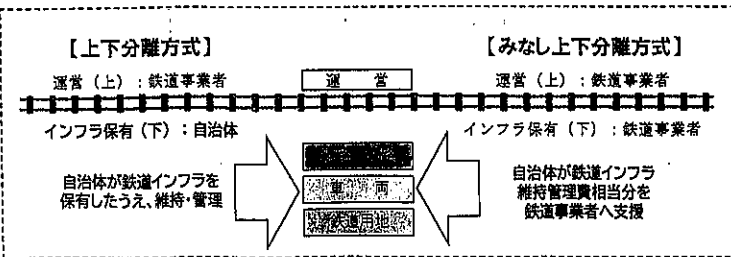
上下分離とは、列車の運行を担う主体(上)と、鉄道インフラの維持管理を担う主体(下)を別々の主体にする仕組みのことをいう。

☞ 上下分離方式

上の運営部分を鉄道事業者が運行し、下のインフラ部分(線路・電路・車両・鉄道用地等)を自治体が取得して保有・維持管理する方式を「上下分離方式」という。

☞ みなし上下分離方式

上下の主体を分離することなく鉄道事業者が担い、下のインフラ部分(線路・電路・車両・鉄道用地等)の維持管理費用について、自治体が鉄道事業者に対して支援する方式を「みなし上下分離方式」という。



(地鉄資料から)

後記

この議会報告は、3月3日(月)2月予算県議会の菅沢一般質問のうち「地鉄鉄道線」に関するものを取りまとめたものです。菅沢の質問をかき取りに、2月県議会は「地鉄県議会」の様相となりました。この報告・議会論戦が地鉄鉄道線問題の理解と路線の維持・活性化、今後の県公共交通政策の深化につながれば幸いです。ご高覧を賜り、ご意見ご批判をいただきたいと存じます。資料・情報を使わせていただいた地鉄関係の皆様へ感謝申し上げます。

菅沢裕明

県議会活動報告

山県民 会党
立憲 議員
菅沢裕明
2025年3月

何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
水見市栄町6-57
TEL 74-8357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565



能登半島地震 想定されてから10年

地震防災上採り上げられず

竹内草富大名義教授「地震講演会」(3/3)

6日、7日、8日の3日連続で開催された「能登半島地震10年」を記念して、竹内草富大名義教授による「能登半島地震10年を振り返る」と題した講演会が、県庁大ホールで開催された。

竹内氏は、1995年の能登半島地震から10年が経過したが、防災上では十分な対策が採られていないと指摘した。特に、津波対策の不足が深刻であると述べた。

菅沢 県の責任を厳しく指摘
「最大のリスク」想定、備える

菅沢 菅沢裕明議員は、能登半島地震発生10年を振り返る講演会に参加し、被災者への声援と、今後の防災対策について意見を述べた。

菅沢氏は、今回の地震は、想定されてから10年が経過しているにもかかわらず、防災上では十分な対策が採られていないと指摘した。特に、津波対策の不足が深刻であると述べた。

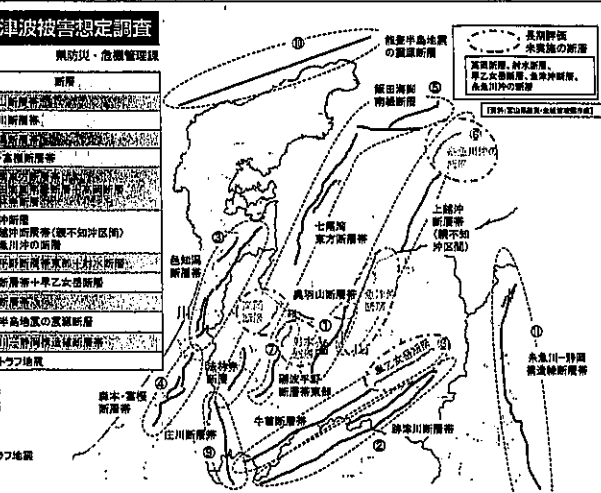
菅沢氏は、県の責任を厳しく指摘し、「最大のリスク」を想定し、備えるべきだと訴えた。また、被災者への声援と、今後の防災対策について意見を述べた。

県地域防災計画、見直し急務

能登半島地震発生10年を振り返る講演会に参加し、被災者への声援と、今後の防災対策について意見を述べた。

菅沢氏は、今回の地震は、想定されてから10年が経過しているにもかかわらず、防災上では十分な対策が採られていないと指摘した。特に、津波対策の不足が深刻であると述べた。

菅沢氏は、県の責任を厳しく指摘し、「最大のリスク」を想定し、備えるべきだと訴えた。また、被災者への声援と、今後の防災対策について意見を述べた。



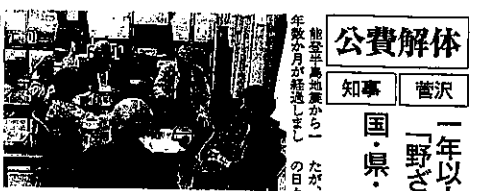
令和7年
2月県議会
一般質問

公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要

能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

公費解体の進捗状況(2025.1月末)

市町村	申請棟数(棟)	完了済棟数(棟)	解体済棟数(棟)	公費解体分(棟)	費用償還分(棟)
富山市	18	16	8	6	2
高岡市	274	182	86	20	66
水見市	786	469	202	92	110
小矢部市	118	46	20	12	8
射水市	103	65	41	27	14
合計	1,277	778	357	157	200



被災者との対話

菅沢 菅沢裕明議員は、被災者との対話を通じて、被災者の生活再建の課題を把握し、公費解体と液状化対策の促進策を求めた。

菅沢氏は、被災者の生活再建には、公費解体と液状化対策が不可欠であると述べた。また、被災者への声援と、今後の防災対策について意見を述べた。

宅地液状化等復旧支援事業状況(2025.1月末)

市町村	相談件数	交付申請件数
富山市	23	16
高岡市	190	47
水見市	187	30
清川市	6	2
射水市	25	5
計	430	100

液状化対策

菅沢 菅沢裕明議員は、液状化対策の促進策を求めた。被災者の生活再建には、液状化対策が不可欠であると述べた。

菅沢氏は、被災者の生活再建には、液状化対策が不可欠であると述べた。また、被災者への声援と、今後の防災対策について意見を述べた。

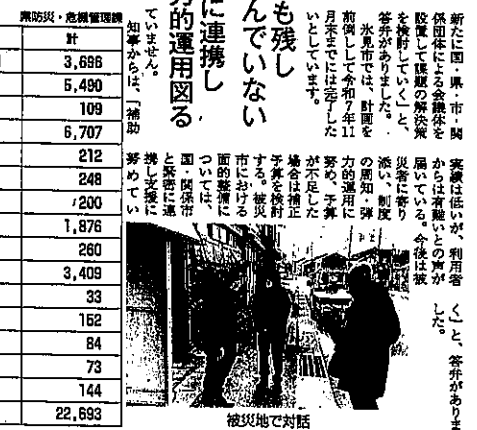
制度の周知・弾力的運用を図る

菅沢 菅沢裕明議員は、制度の周知・弾力的運用を図ることを求めた。被災者の生活再建には、制度の周知・弾力的運用が不可欠であると述べた。

菅沢氏は、被災者の生活再建には、制度の周知・弾力的運用が不可欠であると述べた。また、被災者への声援と、今後の防災対策について意見を述べた。

能登半島地震住家被害(2025.1.31)

市町村	被災状況			計
	全壊	半壊	一部破損	
富山市	2	49	3,624	3,698
高岡市		152	5,398	5,490
黒部市			109	109
水見市	233	502	5,972	6,707
清川市			212	212
黒部市			248	248
津波市			200	200
小矢部市	10	40	1,828	1,878
南砺市			260	260
射水市	14	64	3,331	3,409
舟橋村			33	33
上市町			152	152
立山町			84	84
入善町			73	73
朝日町			144	144
計	268	807	21,608	22,693



被災地での対話

県立高校再編問題

生徒減少期こそ、より充実した教育を 乱暴な県立高校20校体制

① 何故「1学年400人以上の大規模校作る」のか
② 高校でも「少人数学級」の実現を
③ 地域教職員・生徒の声を聴くこと

現在の34校を14校程度削減へ
 県教育委員会(再編)は「県立高校再編委員会」の報告書に基づき、20年度に県立高校を34校から14校程度に削減することを決定した。削減の対象となるのは、1学年400人以上の大規模校を10校、1学年200人以上の中等規模校を4校とする。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。

① 高校の「公・私比率」廃止の影響は
 現在の公・私比率は、公立が約7割、私立が約3割である。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。

② 高校でも「少人数学級」の実現を
 現在の少人数学級は、1学年400人以上の大規模校では、1クラス25人程度である。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。

③ 地域教職員・生徒の声を聴くこと
 再編は、地域教職員や生徒の意見を聴くことが重要である。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。

④ 通学できる範囲で学べない不安など
 再編による通学範囲の変更は、通学困難を生じかねない。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。削減された校舎は、再編後の14校に転用される。



富山地铁「鉄道線」

鉄道を守り、生かす社会へ 自治体関与の経営形態へ移行急げ

低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字
 富山地方鉄道は、乗客の減少や経費の上昇により、構造的赤字に悩んでいる。鉄道線は、特に利用状況が低迷している。経営形態の転換が急務とされている。

運行継続の困難を示唆
 経営状況から判断すると、鉄道線の運行継続が困難である。自治体の関与による経営形態への移行が急務とされている。

続けられてきた経営努力
 鉄道線の人員は約47%削減された。経営努力が続けられてきたが、構造的赤字は解消されていない。

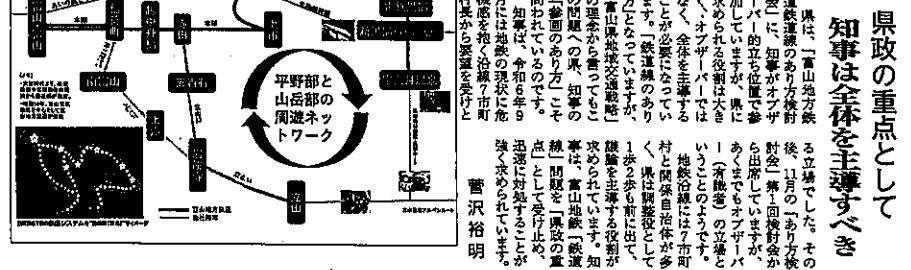
「鉄道線」の構造的赤字
 富山地方鉄道の経営は、乗客の減少や経費の上昇により、構造的赤字に悩んでいる。鉄道線は、特に利用状況が低迷している。経営形態の転換が急務とされている。

「鉄道線」は、県東部のみならず
 富山地方鉄道の経営は、県東部のみならず、県西部でも課題を抱えている。経営形態の転換が急務とされている。

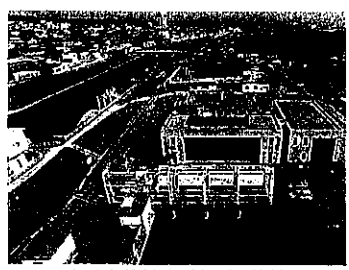
県全体の活性化に欠かせない
 富山地方鉄道の経営は、県全体の活性化に欠かせない。経営形態の転換が急務とされている。

自治体関与の経営形態へ移行急げ
 富山地方鉄道の経営は、自治体関与の経営形態への移行が急務とされている。

経営の重点として
 富山地方鉄道の経営は、経営の重点として、経営形態の転換が急務とされている。



知事は全株を主導すべき
 富山地方鉄道の経営は、知事が全株を主導すべきとされている。



十二町漏排水機場(水見市置地内)

その① 十二町漏排水機場改修計画

令和10年度事業着手 総事業費約100億円 地元負担見込みゼロ

水見市の中南部地区(水見市置地)は、低地帯で排水(主に雨水)の大増量に悩まされている。近年の豪雨による浸水被害が深刻化し、農業の省力化及び耕地の活用を阻害している。このうち、昭和52年から整備が進められてきた排水機場は、50年を超えて老朽化が進み、排水能力が低下している。また、機場内には、排水機場の改修に伴って発生する汚泥の貯蔵場として、約100万立方メートルの容量を確保する必要がある。このため、令和10年度から令和19年度にかけて、機場の改修と汚泥貯蔵場の整備を一体的に進める計画が、令和10年度に策定された。

菅沢裕明県議会議員選挙準備委員会での質疑

その② 水産加工冷凍冷蔵施設整備 7年度早期着手

総事業費約12億円

水産加工冷凍冷蔵施設整備は、水産物の鮮度を保ち、流通を促進する上で重要な役割を果たしている。水見市でも、水産物の生産量は増加傾向にあり、加工・冷凍・冷蔵施設の整備が求められている。令和7年度に早期着手し、令和12年度までに完成させる計画が、令和7年度に策定された。

その③ スルメイカの漁獲規制 定置網漁への影響懸念

スルメイカの漁獲規制は、資源の持続可能な利用を確保するために必要である。しかし、定置網漁への影響懸念が指摘されている。定置網漁は、スルメイカの漁獲に重要な役割を果たしているが、規制により漁獲量が減少し、漁民の生活に悪影響を及ぼす可能性がある。関係機関と連携し、影響を最小限に抑える対策を講じる必要がある。

その④ 国道415号線県境部工事 決定期間工事には国直轄

国道415号線県境部工事の決定期間工事には、国直轄とする必要がある。この工事により、交通の利便性が向上し、地域の発展に貢献する見込みがある。関係機関と連携し、工事の円滑な実施を確保する必要がある。

水産物の鮮度を保ち、流通を促進する上で重要な役割を果たしている。水見市でも、水産物の生産量は増加傾向にあり、加工・冷凍・冷蔵施設の整備が求められている。令和7年度に早期着手し、令和12年度までに完成させる計画が、令和7年度に策定された。



資料 水見市内の県管理河川の現況

幹川	支川	管理延長(m)	河川整備基本方針 河川整備計画	河川整備等		事業実施状況	
				R6	R7予定	災害復旧 (能登半島地震)	遊漁
下田川		2,560	-			遊漁(中田地区 R7実施予定)	
宇波川		3,700	-			遊漁(宇波地区 毎年実施)	
阿用川		6,260	-			遊漁(阿用地区) 遊漁(稲穂、森寺地区)	
余川		5,450	-	帯工(余川地区内)	帯工(余川地区内)	遊漁(帯工地区内 R6実施)	
上庄川		15,270	方針 計画 H24.10 H27.2	河道掘削検討 (中央町、北大町地区内)	河道掘削検討、外 (中央町、北大町地区内)	遊漁(上庄川(中村地区内) 遊漁(小久米地区内 R6実施)	
田川		650					
三川		1,685					
藤川		4,600					
仏生寺川		13,308	方針 計画 R2.8 策定中	遊漁(湖光地区内)	遊漁(湖光地区内)	遊漁(湖光地区内 R6実施、仏生寺地区内 R7実施予定)	
瀧川		1,420					
万尾川		5,060					
瀬川		3,700					
神代川		2,688					
坂川		2,700					
諸之内川		4,900					
粟川		2,270	方針 計画 H25.2 H28.2	JR橋架替(鳥尾地区内) 遊漁工(上庄地区内)	JR橋架替(鳥尾地区内) 遊漁工(上庄地区内)	遊漁(大浦地区内 R6実施)	

*1. 河川整備基本方針は河川の総合的な保全と利用に関する基本方針。
*2. 河川整備計画は河川整備の目標を定める。河川工事の目的、種類、施工場所など。
*3. 能登半島地震(災害復旧)は災害査定総額約20億円、復旧に2~3年かかる見通し。

◆北陸新幹線の延伸

北陸新幹線の大阪への延伸計画について、国土交通省は「小浜線」の延伸を計画している。延伸により、北陸地方と大阪間の交通が大幅に改善される見込みがある。関係機関と連携し、延伸の円滑な実施を確保する必要がある。

◆水見市の出生数157人

令和6年1月から12月、水見市で生まれた子どもの数は157人(出生率1.57人/1,000人)であった。出生数は前年と比較して減少傾向にあり、人口減少が懸念されている。関係機関と連携し、出生率の向上を図る必要がある。

水見市

年	出生数
H17	386
18	343
19	327
20	325
21	319
22	298
23	286
24	285
25	261
26	263
27	253
28	237
29	219
R1	204
2	183
3	195
4	158
5	147
6	6
7	157

◆オール水見について

オール水見を推進するため、関係機関と連携し、オール水見の推進を図る必要がある。

出生率の向上を図る必要がある。関係機関と連携し、出生率の向上を図る必要がある。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月 17日										(A)+(B)	2,516 ^m
場所・支出先	富山市 ボルファートとやま 4F 珊瑚										(A)	2,516 ^m
活動の概要・支出目的	連合富山主催「富山地方鉄道の鉄道事業に関する研修会」出席											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				68km								
				2,516 ^m								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

連富25-0099
2025年3月26日

連合富山推薦議員、各位

連合富山
会長 浜守 秀樹
(公印省略)

連合富山「富山地方鉄道の鉄道事業に関する研修会」の開催について

連日のご奮闘に心より敬意を表します。

標記につきまして、富山地方鉄道の鉄道線については、地域住民の日常生活の足として重要な役割を果たしているとともに、魅力的なまちづくりや地域経済の活性化に欠かせない社会インフラとして、従事者の献身的な尽力による支えや、たゆまぬ経営努力により維持されてきました。しかしながら、人口減少やコロナ禍の影響などから鉄道事業を取り巻く経営環境は厳しさを増しており、昨今においては鉄道線の維持や地域の公共交通政策への議論が活発化している現状にもあります。

つきましては、2025春季生活闘争方針に掲げた各構成組織が抱える産業政策課題への相互理解の取り組みの一環として、また、地域における政策課題への取り組みとして、富山地方鉄道の鉄道事業の現状や施策等に理解を深めるため、下記のとおり研修会を開催いたしますので、推薦議員各位の参加をお願いいたします。

記

1. 日 時 2025年4月17日(木) 15:00~16:00
※ 執行委員会終了後に開催します。

2. 会 場 ボルファートとやま 4F「珊瑚」

3. 対 象 者 連合富山 三役・執行委員・特別執行委員、連合富山推薦議員 ほか

4. 出欠報告 4月10日(木)までにメールまたはFAXにて報告ください。
欠席の場合も必ず報告ください。

..... 以上

「富山地方鉄道の鉄道事業に関する研修会」出欠報告書

氏名	菅 沼 裕 明	<input checked="" type="radio"/> 出席	<input type="radio"/> 欠席
----	---------	-------------------------------------	--------------------------

出席の可否について○印をご記入ください

《連合富山》Mail: [REDACTED] FAX: 076-431-1188 までご報告ください。

お世話になります。電にお返事致します。

..... 以上

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月 20日										(A) + (B)	8,000 ^円
場所・支出先	氷見市柳田2917 布尾英二 氷見マスコ協会										(A)	8,000 ^円
活動の概要・支出目的	令和7年度 年會費											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 菅 沢 裕 明 様 No. 10

金額

18000-

内 訳
現 金
小 切 手 /
手 形 /

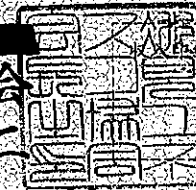
但 令和7年度 特別会員会費として

令和7年 4月 20日 上記正に領収いたしました

消費税額等(%)
消費税額等(%)

T935-0031 氷見市柳田2917

氷見工ネズコ協会
会長 布尾英二



登録番号

GR266324

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月 21日										(A) + (B)	10,000 ^円
場所・支出先	氷見市阿尾95 安靖氷見共同作業所(精神障害者共同作業所)										(A)	
活動の概要・支出目的	令和7年度年会費											10,000 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

4/25 朝ホト

領 収 証

菅 天 裕 明

様 No. _____

金額

¥ 10000 -

内 訳 _____

但

賛助会費として

現金 _____

小切手 _____ /

手 形 _____ /

消費税額等 (%) _____

7 年 4 月 21 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒935-0002

富 山 県 氷 見 市 阿 尾 9 5

安 靖 氷 見 共 同 作 業 所

TEL 0766-74-5600



令和 7 年 4 月 吉日

菅沢 裕明 様

特定非営利活動法人
安靖氷見共同作業所
理事長 嶋尾 正人

ご挨拶

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当安靖氷見共同作業所に対し、賛助会員として格別のご理解、ご高配を賜り、感謝いたしております。

みなさまから、ご協力いただきました賛助会費は、本会が、実施する福祉推進事業の事業費として活用させていただきたいと思っております。

私ども、関係者一同は、初心を忘れることなく、更なる努力を重ねて参りたいと思っておりますとともに、皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げ取り急ぎ書状をもって、御礼のごあいさつとさせていただきます。

NPO法人
やすらぎひみ
安靖氷見共同作業所

〒935-0002 富山県氷見市阿尾95

TEL (0766) 74-5600

FAX (0766) 73-6110

E-mail : yasuragihimi.k@khaki.plala.or.jp

<http://www.yasuragi-himi.net>

敬具

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月26日										(A) + (B)	2420 ^円
場所・支出先	高岡市福田43 文苑堂書店 福田本店										(A)	2420 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

福田本店
高岡市福田43
TEL 0766-27-7800

領収書

登録番号 T8230001010752

毎度ありがとうございます

2025年04月26日(土) 15:10 Pno:1

ルボ人が減る社会で起こること
9784000245586 1920036022007
人文科学 外 ¥2,200

小計 1数 ¥2,200
消費税 ¥220
合計 ¥2,420
(10%対象 ¥2,200)
(10%税額 ¥220)
現金 ¥10,000
お釣り ¥7,580
1065940 :担当 010 [REDACTED]

春の感謝祭プレゼントキャンペーン
応募の方は下記の要項をご記入くださいませ。
お名前

電話番号

Bun En DO 公式アプリ誕生!!

ポイントカードをスマホでご利用できるようになりました!

for iPhone



for Android



まずはアプリをダウンロード!

ルポ
人が減る
社会で
起こること

秋田「少子高齢化問題」をめぐって

ルポ
人が減る社会で起こること

秋田「少子高齢化問題」をめぐって



9784000245586



1920036022007

ISBN978-4-00-024558-6

C0036 ¥2200E

定価(本体 2200 円+税)

岩波書店



工藤
哲



岩波書店

岩波書店

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-12
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月28日										(A)+(B)	9,900 ^円
場所・支出先	東京都文京区平郷2-27-16 (和)大目書店										(A)	
活動の概要・支出目的	雑誌(教育誌 令和7年度(2カ月分)代)											9,900 ^円
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2025/04/18

振替払込請求書兼受領証

〒935-0005
富山県氷見市栄町6-57

菅沢 裕明様

株式会社 大月書店

〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-16

大学通信教育

TEL. 03-3813-4651 FAX. 03-3813-4650

http://www.otsukishoten.co.jp

T6010001001461



請 求 書

請求金額 9,900 円

ただし、下記図書の代金（消費税等込み）

ご購入図書	今回の請求明細		請求金額	
クレスコ	第 290 号 ~ 第 301 号までの 年間購読料（送料込み・税込み）	9,900 円	第 289 号までの不足分 0 円	請求金額 9,900 円 内消費税 (10%) 900 円

誌代は年間購読・前納でお願いしています。下の郵便振替用紙にて2週間以内にご送金ください。
恐れ入りますが現金でお支払いいただく場合、追加料金をご負担いただきますようお願い申し上げます。

オンラインでの振込の場合お名前の前後に5桁の得意先コードをご入力ください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	00130	7	通常払込 料金加入 者負担
	16387		
加入者名	株式会社 大月書店		
金額	千	百	十
		9	900
ご依頼人	おなまえ ※富山県氷見市栄町6-57 菅沢 裕明 様		
料金	日 附 印	07-04-28 T501000111 2730 ヌウチヨ	
備考	現金扱 (32009) N94250005		

この受領証は、大切に保管してください。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-13
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	この頁の 合計額	
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活 動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A) + (B)	
活動日・支出日	2025年 4 月 28 日											
場所・支出先	東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階 (株)自治体研究社											
活動の概要・ 支出目的	書籍代											
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

935-0005
富山県氷見市栄町6-57

菅沢裕明 様

株式会社 自治体研究社
162-8512
東京都新宿区久米町123 久米ビル4F
代表取締役 長井 弘
TEL03-3235-5941 FAX03-3235-5933
登録番号:08-10-11-0100-9038

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001305
	148857
加算番号	株式会社 自治体研究社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
	93370
ご依頼人	富山県氷見市栄町6-57 菅沢裕明 様
料 金	(消費税込み) 日 附 印
	203円 内税10%18円 07-04-28 T501000111 2730 ヌチヨ (32009) N94250004
備 考	現金振

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

下記の通り請求申し上げます。

合計金額 ¥3,370-

お客様コード	伝票発行日	伝票番号	区分	担当者名
132351412150	2025/04/16	00019897	掛売上	

No.	品名	数量	単位	単価	正味	金額(税込)	摘要
32416	災害時代を生きる条件	1		2,700	1.000	2,970	
11001	送料(単行本)	1		364	1.000	400	
		合計	2	3,064	税抜	306	総額
						3,370	10%対象

自治体研究社

災害時代を生きる条件
—— 住居自治・勤農共生・ケア医療

定価2970円(本体2700円+税10%)

ISBN978-4-86826-001-1
C0036 ¥2700E

9784868260011

162-8512 東京都新宿区久米町123
TEL 03-3235-5941
FAX 03-3235-5933

売り上げカード

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-14
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4 月 30 日										(A) + (B)	1,120 ^円
場所・支出先	氷見市氷見北大町郵便局										(A)	
活動の概要・支出目的	県議会活動報告、県道被災・対策情報郵送代										(A)	1,120 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を撤し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

様

〔証紙引受〕
第一種定形外(規格内)
8通
@140
37.5g
¥1,120

小計 ¥1,120

郵便物引受合計通数 8通
課税計(10%) ¥1,120
(内消費税等(10%) ¥101)
非課税計 ¥0

△合計 ¥1,120
お預り金額 ¥1,120



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 4月 30日 12:42
発行No. 250430A2127 端N09箱01
連絡先: 氷見北大町郵便局
TEL: 0766-72-4353

関係地区の皆様

県道仏生寺太田線(上中地区)の災害について

菅沢 裕明

(高山県議会議員)

地区の皆様、毎日ご苦労さまです。皆様の毎日のお暮らしに心から敬意を申し上げます。さて、^{貴地区での}発災以来1年半近く経過する県道仏生寺太田線^{上中地区}の災害に対する、県の動きと今後について報告します。
(県土木部道路課で確認)

1. 令和6年1月1日発災箇所について(図①)

① 発災後観測を継続中(地すべりの挙動を確認中)。収まったら(現在のところ地すべり域の傾向が^{道路側}、有識者に「どうして地すべり」が起きたかのメカニズムを聞き、国交省とも協議する。その上で、工法等を検討し、再度有識者に意見聴取する段取りである。

② 順調に進めば、令和7年6月以降国の災害査定を受け、その後工費着工したい(できれば秋口までには)。
(以上、県山中道路課)

※ 菅沢は、地すべりが収まっているなら、1日も早く工事着工を求め、また復旧工費が長期化(2〜3年以上)する場合の仮道路の検討を強く要望した。

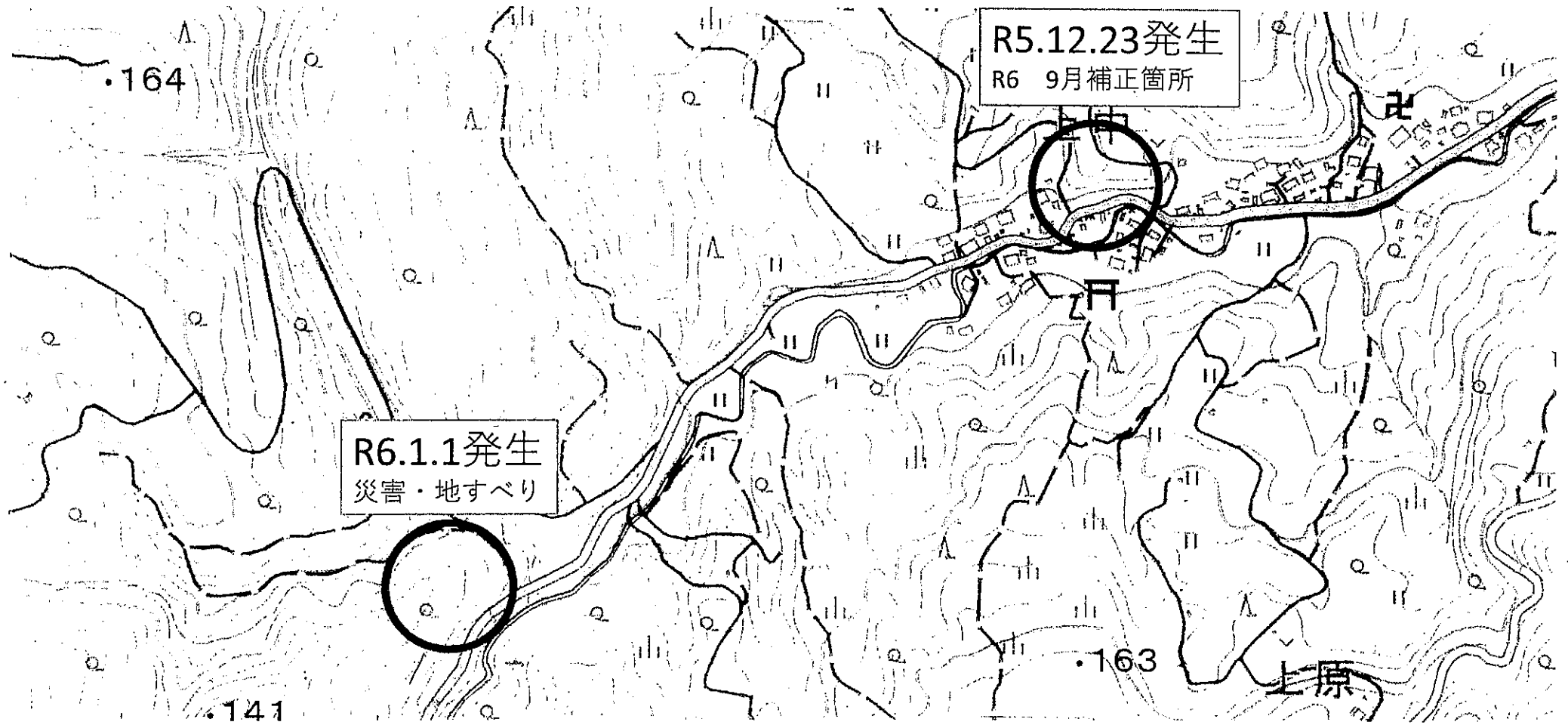
2. 令和5年12月23日発災箇所について(図②)

① 現在、詳細設計実施中、防護柵・法林工を検討している。

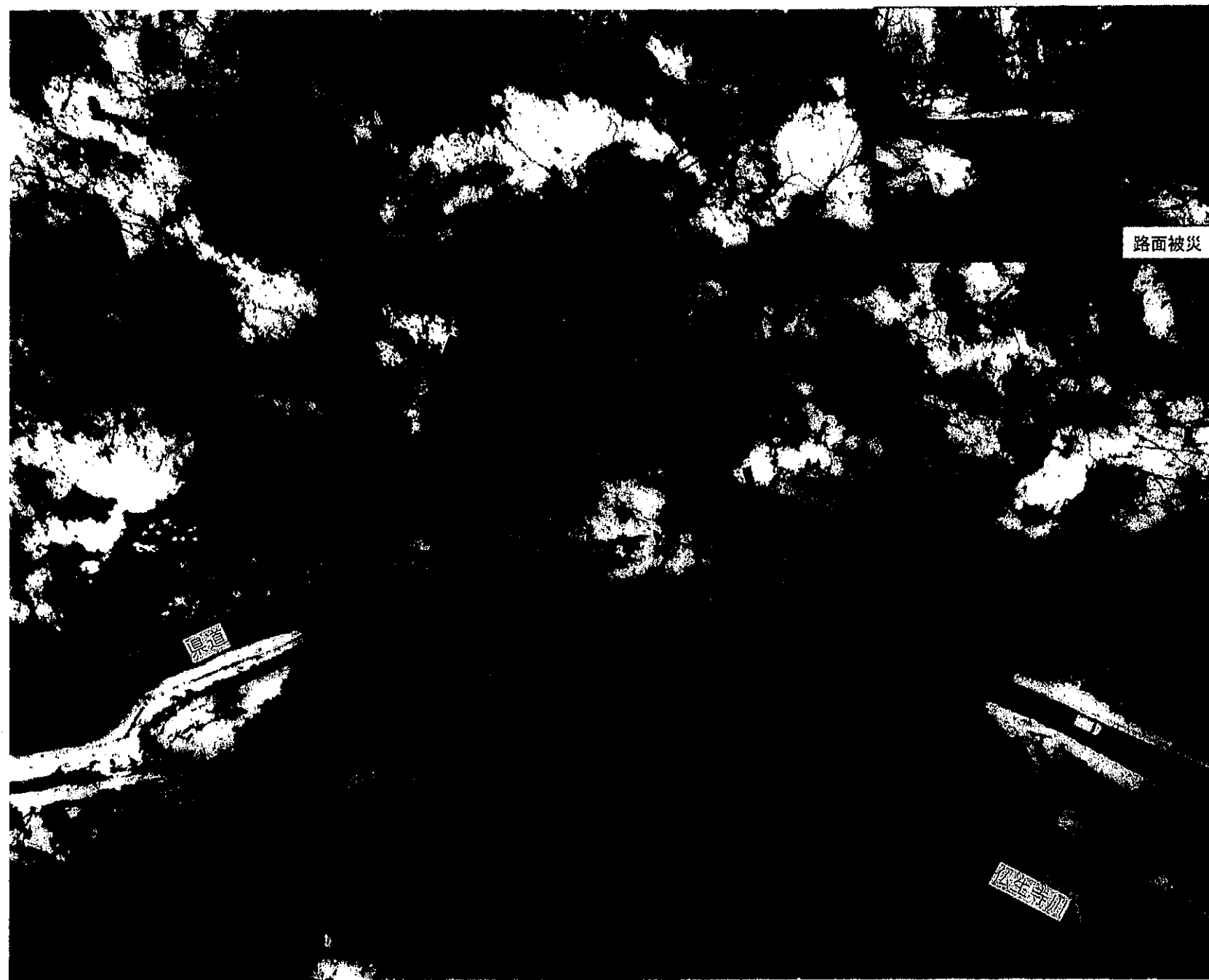
② 工法を決定次第、令和7年度補正(国の交付金確保)で予算要求する。その上で、8年度中の完了を目指す。
(以上、県山中道路課)

※ 発災以来、県土木道路課、県氷見土木事務所は復旧に何けた迅速な対応を求めています。皆様のご不便、不承をしっかりと受け止め、今後も全力で取り組んでまいります。ご意見・お声をお寄せ下さい(菅沢)。

一般県道仏生寺太田線（氷見市仏生寺地内）



令和6年1月1日発生<地すべり>



至吉池

至寺中

令和5年12月23日発生<土砂崩落>



R5.12.23時点



R5.12.25時点

御挨拶

早や新緑の候、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。お訪ねしてご挨拶をと思いなから失礼を致しております。お陰様で元気に議会や地域の活動を続けさせて頂いております。温かいご支援、本当に有難うございます。

さて、予算議会が終わり、地震の復旧・復興予算、暮らしや地域の振興に関連した事業が効果を発揮できるよう注視してまいります。皆様の身近にあるお話を、お気軽にお聞かせ頂ければ幸いです。皆さんの暮らしと地域にあることに何でも関心を持って、頑張ってまいります。

つきましては、別紙のとおり県議会活動報告を取りまとめました。お届け致しますのでご高覧賜りたく存じます。

季節の変わり目、どうかご自愛ください。

令和7年5月吉日

富山県議会議員

菅 沢 裕 明

県議会活動報告

議会
議長
菅沢裕明
2025年3月



何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明市民相談
水見市栄町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565



能登半島地震 想定されてから10年

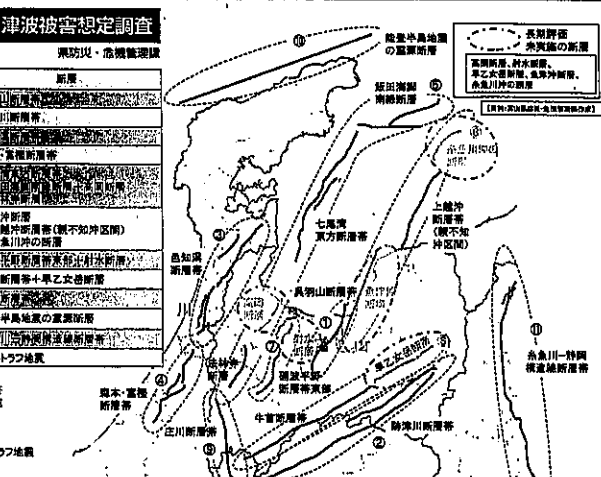
地震防災上採り上げられず

竹内草薙大名義教授「地震講演会」(3/3)
菅沢 菅沢裕明
能登半島地震は、今年10月10日、11日、12日の3日連続で発生した。この地震は、10年前に想定された地震とほぼ同じ規模であった。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢 県の責任を厳しく指摘
菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

県地域防災計画、見直し急務

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。



令和7年2月県議会一般質問

公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要

能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

公費解体の進捗状況(R7.1月末)

市町村	申請件数(棟)	完了済件数(棟)	解体済件数(棟)	公費解体分(棟)	費用償還分(棟)
富山市	18	16	8	6	2
高岡市	274	182	86	20	66
氷見市	766	469	202	92	110
小矢野市	118	48	20	12	8
射水市	103	65	41	27	14
合計	1,277	778	357	157	200



菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末)

市町村名	相談件数	交付申請件数
富山市	23	16
高岡市	190	47
氷見市	187	30
滑川市	5	2
射水市	25	5
計	430	100

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

能登半島地震住家被害(R7.1.31)

全壊	半壊	一部破損		計
		一部破損	未分類	
富山市	2	49	3,624	3,686
高岡市		152	5,338	5,490
氷見市	233	502	109	1,099
滑川市			212	212
小矢野市	10	40	200	250
射水市	14	64	3,331	3,409
舟橋村			33	33
上市町			152	152
立山町			84	84
入善町			73	73
朝日町			144	144
計	259	807	21,606	22,689

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。

菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。菅沢は、この地震を機に、能登半島地震の防災対策について、改めて検討する必要があると指摘した。



被災地での対話

県立高校再編問題

生徒減少期こそ、より充実した教育を 乱暴な県立高校20校体制

現在の34校を14校程度削減へ

県教育委員会(以下「教委」)は、県立高校の再編問題について、2月26日(水)に開催された「県立高校再編検討委員会」(以下「検討委」)で、現在の34校を14校程度削減することを決定した。これは、2030年度以降の生徒減少期に、より充実した教育を提供するための措置とされている。

①高校の「公・私比率」廃止の影響は

現在の県立高校は、公立と私立の比率が異なる。しかし、再編後は、すべての高校が公立となる。これは、教育の公平性を確保し、地域全体の教育水準を向上させるための措置とされている。

②高校でも「少人数学級」の実現を

現在の県立高校は、少人数学級が実現できていない。再編後は、少人数学級を実現し、生徒一人ひとりに対して、より充実した教育を提供する。これは、生徒の学習意欲を高め、学力向上を図るための措置とされている。

③何故「1学年400人以上の大規模校を作る

現在の県立高校は、1学年400人以上の大規模校が少ない。再編後は、1学年400人以上の大規模校を増やし、教育の効率性を高める。これは、教育コストを削減し、教育の質を向上させるための措置とされている。

④通学できる範囲で学べない不安など

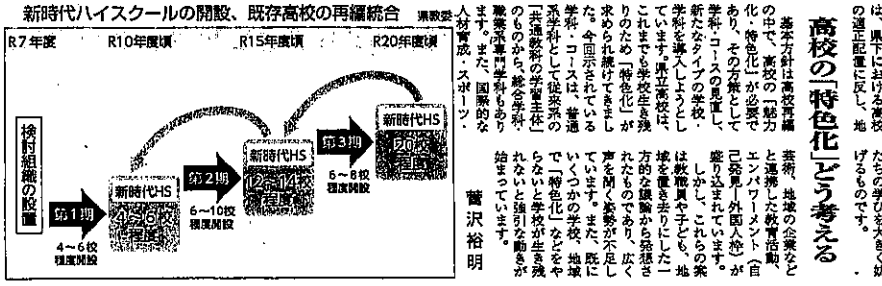
再編後は、通学範囲が広がる可能性がある。これは、通学が困難な生徒にとって、大きな不安となっている。教委は、通学が困難な生徒に対して、適切な支援を行うとしている。

⑤地域教職員・生徒の声を聴くこと

再編は、地域教職員や生徒の意見を聴くことが重要である。教委は、地域教職員や生徒の意見を聴き、再編計画を調整するとしている。

教育的根拠のない学校規模論

再編計画には、教育的根拠のない学校規模論が示されている。これは、教育の質を低下させる可能性がある。教委は、教育的根拠に基づいた再編計画を策定するとしている。



菅沢裕明

富山地铁「鉄道線」

鉄道を守り、生かす社会へ 自治体関与の経営形態へ移行急げ

低迷する利用状況と「鉄道線」の構造的赤字

富山地方鉄道(以下「富鉄」)の経営は、鉄道部門に大きく依存している。しかし、近年は利用者数が減少し、構造的赤字が拡大している。これは、鉄道部門の経営が持続不可能な状態に陥っていることを示している。

低迷する利用状況と

富鉄の鉄道部門は、近年利用者数が減少している。これは、バスやタクシーなどの代替手段が増えていること、また、鉄道線の老朽化によるサービス低下などが原因とされている。

「鉄道線」の構造的赤字

富鉄の鉄道部門は、構造的赤字を抱えている。これは、固定費が高額であるにもかかわらず、収入が不足していることによる。これは、鉄道部門の経営が持続不可能な状態に陥っていることを示している。

自治体関与の経営形態へ移行急げ

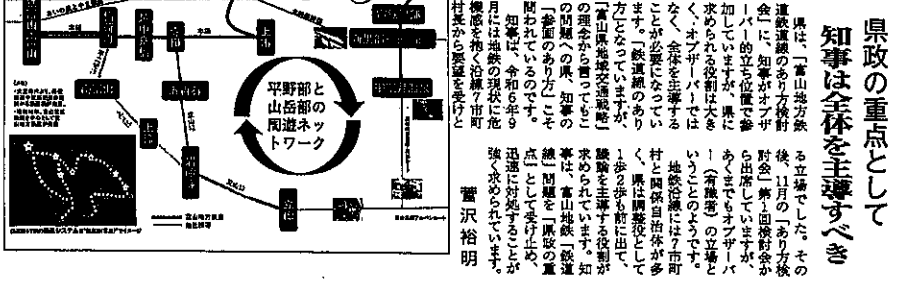
富鉄の鉄道部門は、自治体関与の経営形態へ移行を急ぐべきである。これは、自治体の支援を受け、鉄道部門の経営を改善し、持続可能な状態に導くための措置とされている。

鉄道は、企業だけの責任ではありえない

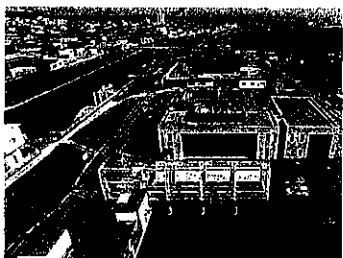
鉄道は、企業だけの責任ではありえない。これは、鉄道は社会インフラであり、社会全体の利益のために運営されるべきである。自治体の関与は、鉄道部門の経営を改善し、持続可能な状態に導くための重要な役割を果たしている。

富鉄「鉄道線」は、県東部のみならず

富鉄「鉄道線」は、県東部のみならず、県全体の活性化に貢献している。これは、鉄道が地域の交通を改善し、経済活動を促進していることによる。自治体の関与は、富鉄「鉄道線」の経営を改善し、県全体の活性化に貢献するための重要な役割を果たしている。



菅沢裕明



十二町瀉排水機場(水見市境内)

その① 十二町瀉排水機場改修計画

水見市内南部地区(601.3ha)は、低地帯で、排水(住宅を含む)の大部分が、富山湾の海抜位置となるため、排水機場による排水が不可欠である。

その② 水産加工冷凍冷蔵施設整備

能登半島産魚、県内の漁業、関係機関などによる連携を深め、水産加工施設を整備し、水産物の付加価値を高めることに取り組んでいる。

その③ スルメイカの漁獲規制

水産庁は令和7年度、スルメイカの漁獲規制を強化し、資源の持続可能な利用を図る方針を示している。

その④ 国道415号線県境部工事

国道415号線、有馬橋交差点は、10月9日に起工式が行われ、工事の進捗が確認されている。

令和10年度事業着手 総事業費約100億円 地元負担見込み

水産加工冷凍冷蔵施設整備 総事業費約12億円 7年度早期着手

スルメイカの漁獲規制 水産庁は令和7年度、スルメイカの漁獲規制を強化し、資源の持続可能な利用を図る方針を示している。



Table with 4 columns: River Name, Management Distance (km), River Basin Development Plan, and River Maintenance Plan. Lists rivers like 下田川, 宇波川, 阿尾川, etc.

水見市の出生数 157人 令和6年1月1日現在、水見市で生まれた赤ちゃんの数は157人です。

令和7年度に改修する排水機場について 令和7年度に改修する排水機場は、水見市内南部地区にあり、総事業費約100億円を要する。

菅沢裕明県議会活動報告

菅沢裕明議員の活動報告、県議会での発言や視察の様子について詳しく紹介。

水見市内の県管理河川の現況

Table showing the current status of rivers managed by the prefecture in Mizuho, including river names, management distances, and maintenance plans.

※1. 河川整備基本方針は河川の総合的な保全と利用に関する基本方針。 ※2. 河川整備計画は河川整備の目標を定める。河川工事の目的、種類、施工場所など。 ※3. 能登半島地震「災害復旧」=災害査定総額約20億円、復旧に2~3年かかる見通し。

北陸新幹線の延伸 水見市は北陸新幹線の延伸計画について、国土交通省と協議を進めている。

Table showing the population of Mizuho City from 1947 to 2024, showing a steady decline from 898 to 147.

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-15
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月30日										(A) + (B)	7,300 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日・朝日新聞氷見中央専売所										(A)	7,300 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

2025年 4月分

お問合せNo. XXXXXXXXXX

() 78,000 集金
(8%対象 7,300 税 540)
(10%対象 0 税 0)

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	


合計金額
7,300円

毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。

登録番号：T9810919285466

お支払いは口座振替が大変便利です。手続きは簡単です。是非ご利用下さい。週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です。

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 将大
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551



(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-16
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	この頁の 合計額	
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A) + (B)	
活動日・支出日	2025年 4月30日										(A) + (B)	2772 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日・朝日新聞氷見中央専売所										(A)	
活動の概要・ 支出目的	議会活動報告新聞折込料										(A)	2772 ^円
上記 要し				自家用車 @37円×km								活動費計(B)

領 収 証

No. _____

《領収

菅沢 裕明 様

R7年4月30日

{理すること。}

★¥2,772-

但4/13日 県議会活動報告折込料にて

上記正に領収いたしました 北陸中日新聞・朝日新聞

内 訳

税抜金額 ¥2,520-

消費税額等(0%) ¥252-

氷見中央専売所
代表 大町 将 大

〒935-0015 氷見市伊勢大町2-5-5

TEL 0766-72-1550

FAX 0766-72-1551

県議会活動報告

会 議 主
山 縣 議 員
富 山 県 議 員
菅 沢 裕 明
2025年3月

何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明市民相談
氷見市栄町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565



竹内重富大名誉教授「地震講演会」(3/3)

能登半島地震 想定されてから10年

地震防災上採り上げられず

知事「最大のリスク」想定、備える

県「地震対策部会」7年ぶりに開く

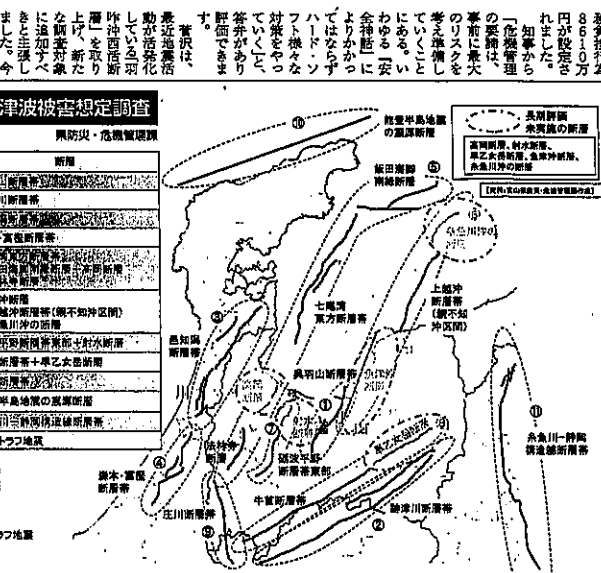
能登半島地震、日本各地で発生した大規模な地震で、最大のリスクと想定されている。菅沢裕明県議員は、地震対策部会が7年ぶりに開かれたことを、最大のリスクと想定されている。菅沢裕明県議員は、地震対策部会が7年ぶりに開かれたことを、最大のリスクと想定されている。

菅沢裕明県議員は、地震対策部会が7年ぶりに開かれたことを、最大のリスクと想定されている。菅沢裕明県議員は、地震対策部会が7年ぶりに開かれたことを、最大のリスクと想定されている。

県地域防災計画、見直し急務

菅沢裕明県議員は、地震対策部会が7年ぶりに開かれたことを、最大のリスクと想定されている。菅沢裕明県議員は、地震対策部会が7年ぶりに開かれたことを、最大のリスクと想定されている。

菅沢裕明県議員は、地震対策部会が7年ぶりに開かれたことを、最大のリスクと想定されている。菅沢裕明県議員は、地震対策部会が7年ぶりに開かれたことを、最大のリスクと想定されている。



令和7年2月県議会一般質問

公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要

能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

公費解体の進捗状況(R7.1月末)

市町村名	申請棟数(棟)	発注済棟数(棟)	解体済棟数(棟)	公費解体分(棟)	費用通分(棟)
富山市	16	16	8	8	2
高岡市	274	182	88	20	68
氷見市	766	469	202	92	110
小矢野市	118	46	20	12	8
射水市	103	65	41	27	14
合計	1,277	778	357	157	200



被災住民との対話

宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末)

市町村名	相談件数	交付申請件数
富山市	23	16
高岡市	190	47
氷見市	187	30
滑川市	5	2
射水市	25	5
計	430	100

公費解体

一年以上も被害住宅を「野ざらし」にしているのか」
「国・県・市と議会体設置し課題解決策を検討」

能登半島地震から1年が経過し、被災者の生活がまだ安定していない。菅沢裕明県議員は、公費解体の進捗が遅いことを指摘し、国・県・市と議会体を設置し、課題解決策を検討することを求める。

液状化対策

国・関係市と緊密に連携し、制度の周知・弾力的運用を図る

被災地からの住宅の復旧・再建に不可欠な液状化対策。菅沢裕明県議員は、国・関係市と緊密に連携し、制度の周知・弾力的運用を図ることを求める。

対策予算を90%も残し 殆んど進んでいない

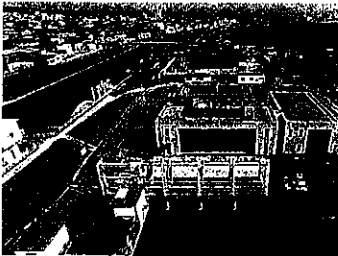
被災地の復興は、対策予算の活用が鍵。菅沢裕明県議員は、対策予算の活用が鍵であることを指摘し、殆んど進んでいないことを懸念する。

能登半島地震住家被害(R7.1.31)

市町村名	全壊			半壊			一部破損			未分類			計
	全	半	一	全	半	一	全	半	一	全	半	一	
富山市	2	49	3,624	21	3,696								
高岡市		152	6,838		6,490								
魚津市			109		109								
氷見市	233	502	5,972		6,707								
滑川市			212		212								
黒部市			248		248								
砺波市			200		200								
小矢野市	10	40	1,826		1,876								
南砺市			260		260								
射水市	14	64	3,331		3,409								
舟橋村			33		33								
上市町			152		152								
立山町			84		84								
入善町			73		73								
朝日町			144		144								
計	259	607	21,506	21	22,693								

被災地での対話

菅沢裕明県議員は、被災地での対話を通じて、被災者の生活状況を把握し、支援策を講じることを目指す。



十二町瀾排水機場(水見市境内)

その① 十二町瀾排水機場改修計画

令和10年度事業着手 総事業費約100億円

水見市中部地区(601.3ha)に低地(低地帯)と高地(高地帯)とを合わせた大部分が、山間部の集落となっており、近年の急激な人口増加により、排水施設の老朽化が進み、排水処理能力が不足している。また、排水処理施設は、排水処理能力の向上を図るため、排水処理施設の老朽化を防止し、排水処理施設の整備を図る必要がある。令和10年度事業着手の総事業費約100億円は、国の補助金、県の補助金、市の一般会計、国庫補助金等地方交付金等から賄われる見込みである。

その② 水産加工冷凍冷蔵施設整備

総事業費約12億円 7年度早期着工

水産加工冷凍冷蔵施設整備は、水産物の鮮度を保ち、加工・包装・冷凍・冷蔵を行うための施設である。令和7年度早期着工の総事業費約12億円は、国の補助金、県の補助金、市の一般会計、国庫補助金等地方交付金等から賄われる見込みである。

その③ スルメイカの漁獲規制

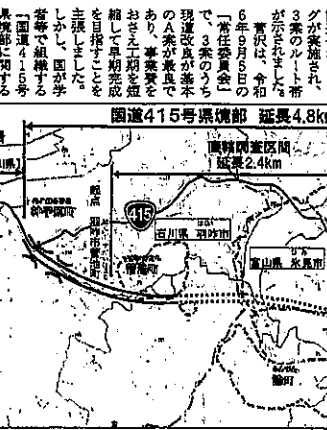
定置網漁への影響懸念

スルメイカの漁獲規制は、定置網漁への影響を懸念している。スルメイカの漁獲規制は、定置網漁への影響を懸念している。スルメイカの漁獲規制は、定置網漁への影響を懸念している。

その④ 国道415号線県境部工事

決定難工事は国直轄

国道415号線県境部工事は、決定難工事は国直轄である。国道415号線県境部工事は、決定難工事は国直轄である。国道415号線県境部工事は、決定難工事は国直轄である。



資料 水見市内の県管理河川の現況

幹川 支川	管理延長 (m)	河川整備基本方針 河川整備計画	河川整備種別		事業実施状況	
			R6	R7予定	整備済 (能登半島地蔵)	遡深
下田川	2,560	-			遡深(中田内 R7実施予定)	
宇波川	3,700	-			遡深(宇波内 毎年実施)	
阿尾川	6,260	-			遡深(阿尾内) 遡深(稲穂、森寺内)	
余川	5,450	-	精工設計(余川内)	精工(余川内)	遡深(稲穂内 R6実施)	
上田川	15,270	方針 計画 H24.10 H27.2	河川整備検討 (中央町、北大町内)	河川整備検討、外 (中央町、北大町内)	遡深(稲穂内 R6実施)	
三三川	850				遡深(小久米内 R6実施)	
三三川	1,685					
三三川	4,600					
仙生寺川	13,308	方針 計画 R2.8 策定中	遡深(稲穂内)	遡深(稲穂内)	遡深(稲穂内 R6実施、仏生 寺内 R7実施予定)	
瀬川	1,420					
万瀬川	5,060					
堀田川	3,100					
神代川	2,688					
瀬川	2,700					
瀬川	4,900					
瀬川	2,270	方針 計画 H26.2 H28.2	JR橋架設(瀬川内)	JR橋架設(瀬川内)	遡深(瀬川内 R6実施)	
瀬川	2,270	方針 計画 H26.2 H28.2	JR橋架設(瀬川内)	JR橋架設(瀬川内)	遡深(瀬川内 R7実施予定)	

*1、河川整備基本方針=河川の総合的な保全と利用に関する基本方針。
*2、河川整備計画=河川整備の目標を定める。河川工事の目的、種類、施工場所など。
*3、能登半島地蔵「整備済」=災害査定総額約20億円、復旧に2~3年かかる見込み。

北陸新幹線の延伸

北陸新幹線の延伸計画について、国土交通省は「小浜、若狭の延伸計画」を発表しました。延伸計画は、小浜、若狭の延伸計画です。延伸計画は、小浜、若狭の延伸計画です。

水見市の出生数157人

令和6年1月から12月、水見市で生まれた子どもの数は157人(市庁市民課発表)です。出生数は、令和6年1月から12月、水見市で生まれた子どもの数は157人(市庁市民課発表)です。

オール水見について

オール水見は、みんなが水見を愛するということ。オール水見は、みんなが水見を愛するということ。オール水見は、みんなが水見を愛するということ。

戦後80年にあたって

戦後80年を振り返り、未来を展望する。戦後80年を振り返り、未来を展望する。戦後80年を振り返り、未来を展望する。

年度	出生数
H17	366
18	343
19	327
20	325
21	319
22	295
23	288
24	285
25	281
26	283
27	220
28	237
29	219
30	204
R1	183
2	195
3	158
4	147
5	147
6	157
7	

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-4-17
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 4月 30日										(A) + (B)	8,600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田 990-2 読売センター氷見										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											8,600 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書》 (領収書がない場合は、別紙に整理すること。)

読売新聞 領収書 支店 008 全戸 0310 お得意番号 [REDACTED]

お名前 菅沢 裕明 様
栄町6-57

7年 4月分

品名	数量	単価	金額
1 読売新聞朝刊	※ 1		3,800
2 日本経済新聞	※ 1		4,800
合計			8,600 円

※休売日税率 (11.0%) 0円 消費税 (8.0%) 8,600円 消費税 (637円) 合計 9,237円

短い時間でサクッと稼げる 朝刊配達アルバイト随時募集中

家庭版 クック

読売新聞 THE DAILY YOMIURI

読売センター氷見 所長 菅沼善久
〒935-0031 氷見市柳田990-2
TEL 0766 (91) 8211

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 2日										(A) + (B)	3,880 ^円
場所・支出先	氷見市柳田1455-8 富山新聞販売(株)										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	3,880 ^円
上				自家用車 @37円×km								活動費計(B)
領収証	25年 04月分 25年 5月 2日 No. [REDACTED]											
お名前	菅沢 裕明 様											
	登録番号: T8230001003731											

《領

ご住所 栄町 6-57

8%対象税込額 3,880
 うち8%税額 287
 10%対象税込額 0
 うち10%税額 0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

富山新聞販売(株)
 氷見センター
 氷見市柳田1455-8
 TEL (0766) 30-2150
 FAX (0766) 30-2158

集金担当


※は軽減税率対象品目
 金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
 クレジットカード決済も承ります。

整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月2日										(A) + (B)	2,516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県生活環境文化部環境政策課 森友子課長から、能登半島地震における公費解体をめぐり問題点・課題について、説明を受ける。										(A)	2,516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 4日										(A) + (B)	4,950 ^円
場所・支出先	高岡市福田43 文苑堂書店 福田本舗										(A)	4,950 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

(領収書貼付枠)(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

福田本店
高岡市福田43
TEL. 0766-27-7800

領収書

登録番号 T8230001010752

毎度ありがとうございます

2025年05月04日(日) 13:26 Pno:2

家なき人のとなりで見る社会
9784000616249 1920036019007

人文科学 外 ¥1,900

被災者発の復興論
9784000245548 1920036026005

人文科学 外 ¥2,600

小計 2数 ¥4,500

消費税 ¥450

合計 ¥4,950

(10%対象 ¥4,500)

(10%税額 ¥450)

現金 ¥10,000

お釣り ¥5,050

2175264 :担当 048: [REDACTED]

春の感謝祭プレゼントキャンペーン
応募の方は下記の要項をご記入くださいませ。

お名前

電話番号

Bun En DO 公式アプリ誕生!!

ポイントカードをスマホでご利用できるようになりました!

for iPhone



for Android



まずはアプリをダウンロード!

売上カード



岩波書店

単 061624

家なき人のとなりで見る社会
小林美穂子

定価
(本体 1900 円 + 税)

ISBN978-4-00-061624-9 C0036 ¥1900E

売上カード



岩波書店

単 024554

被災者発の復興論
横山 山下
智祐 樹介 編

定価
(本体 2600 円 + 税)

ISBN978-4-00-024554-8 C0036 ¥2600E

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 7日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主議院控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県教育委員会 県立高校改革推進課 丸田祐一課長から、高校再編をめぐ る当面の「検討会議」の設置について、説明を受ける											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 7日										(A) + (B)	15,664
場所・支出先	氷見市柳田990-2 談話センター氷見										(A)	15,664
活動の概要・支出目的	県議会活動報告新聞紙印刷											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 菅 沢 裕 明 様 No. _____

金額

内 訳 _____
現金 _____
小切手 / _____
手 形 / _____
消費税額等 (%) _____

但 15664-
4/13付 973折込代

収入印紙

R7年 5 月 7 日 上記正に領収いたしました

読売センター 氷 見

〒935-0031 富山県氷見市柳田990-2
TEL 0766(91)8211 FAX 0766(91)8212
登録番号 T2230001016961

請 求 書

令和 7年 4月 28日

菅沢裕明 殿

読売センター氷見

氷見市柳田990-2

代表 菅沼 義久

TEL (0766) 91-8211

登録番号 T2230001016961

請求額 15,664 円也

下記の通り御請求申し上げます

振込先 富山銀行 石動支店

普通 3004480

(株)メディックス富山

ダイヒョウナリシマリヤク スガスマヨシヒサ
代表取締役 菅沼義久

	品名	枚数	単価	金額	折込日
内	チラシ折込料	1,600	3.3	5,280	B4 4/13付
		1,600	5.6	8,960	B3 4/13付
訳	税率 10 %			1,424	
	合計			15,664	

令和7年2月県議会一般質問

公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要 能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める



被災住民との対話

公費解体 一年以上も被害住宅を「野ざらし」にしていいのか 「国・県・市と会議体設置し 課題解決策を検討」

Table: 公費解体の進捗状況(R7.1月末). Columns: 市町村, 申請棟数(棟), 完了済棟数(棟), 解体済棟数(棟), 公費解体分(棟), 費用償還分(棟).

Table: 宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末). Columns: 市町村名, 相談件数, 交付申請件数.

能登半島地震発生から1年が経過したが、被災者の暮らしがまだ元に戻らないまま。1月末時点で公費解体済棟数は111棟、費用償還済棟数は110棟にとどまっている。

液状化対策

知事 菅沢 国・関係市と緊密に連携し 制度の周知弾力的運用を図る

被災地での住宅の復旧・再建に欠かせないのが、液状化対策。被災地では、液状化対策の進捗が遅れている。菅沢知事は、国・関係市と緊密に連携し、制度の周知弾力的運用を図ることを求める。

能登半島地震住家被害(R7.1.31)

Table: 能登半島地震住家被害(R7.1.31). Columns: 全壊, 半壊, 一部破損, 未分類, 計.

新たな国・県・市・関係団体による会議体を設置して住家の被害を軽減していただく。菅沢知事は、被災地での住家被害を軽減していただくことを求める。



被災地で対話

県議会活動報告

菅沢裕明 議員 菅沢裕明 2025年3月



何でもお気軽にご連絡下さい 菅沢裕明市民相談 水見市栄町6-57 TEL 74-6357 FAX 74-0681 携帯 090-3293-4585

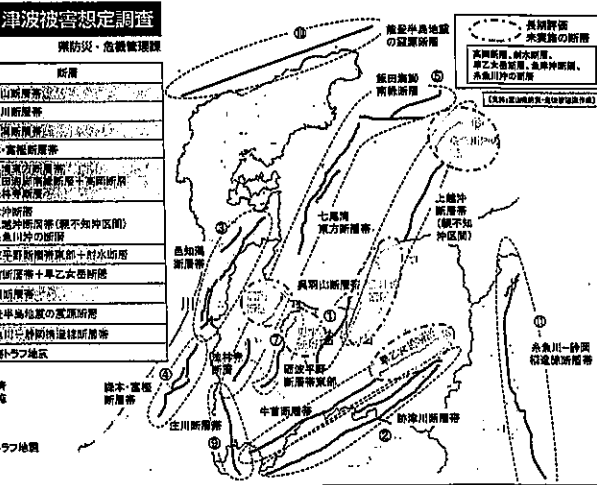
能登半島地震 想定されてから10年

地震防災上採り上げられず

菅沢 県の地震対策部会「7年ぶりに開く 県の地震対策部会」7年ぶりに開く。能登半島地震発生から10年が経過したが、被災地での防災対策は十分に採り上げられていない。菅沢知事は、県の地震対策部会を7年ぶりに開くことを求める。

最大のリスク「想定」備える

知事 菅沢 最大のリスク「想定」備える。能登半島地震発生から10年が経過したが、被災地での防災対策は十分に採り上げられていない。菅沢知事は、最大のリスク「想定」を備えることを求める。



竹内重富大名義教授「地震講演会」(3/3)

竹内重富大名義教授「地震講演会」(3/3)。菅沢知事は、竹内重富大名義教授の講演を聴き、被災地での防災対策の重要性を再認識した。

県地域防災計画、見直し急務

県地域防災計画、見直し急務。能登半島地震発生から10年が経過したが、被災地での防災対策は十分に採り上げられていない。菅沢知事は、県地域防災計画の見直しを急務とする。

鉄道を守り、生かす社会へ 自治体関与の経営形態へ移行急げ

富山地鉄 「鉄道線」

低迷する利用状況と

「鉄道線」の構造的赤字

富山地方鉄道の経営不振は、鉄道部門に限らず、県全体の経営不振の象徴ともいえる。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。

富山地方鉄道の経営不振は、鉄道部門に限らず、県全体の経営不振の象徴ともいえる。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。

地鉄、一部路線の

運行継続の困難を示唆

令和6年9月の沿線7市町村議会（富山、石川、小矢野、小坂、小立、小坂、小立）は、富山地鉄の経営不振をめぐり、地鉄の運行継続の困難を示唆している。地鉄の運行継続の困難を示唆している。

令和6年9月の沿線7市町村議会（富山、石川、小矢野、小坂、小立、小坂、小立）は、富山地鉄の経営不振をめぐり、地鉄の運行継続の困難を示唆している。地鉄の運行継続の困難を示唆している。

続けられてきた経営努力

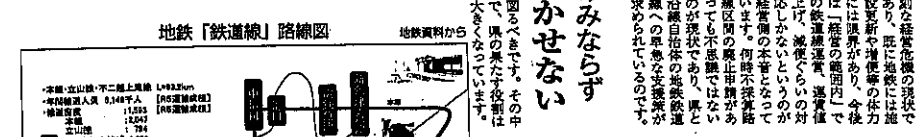
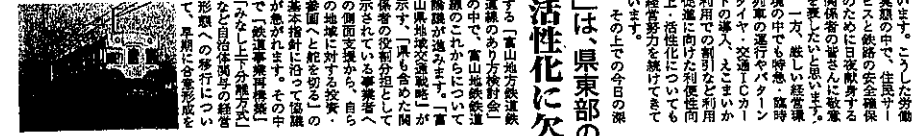
鉄道の人員は約47%削減

富山地鉄は、経営努力を続けてきた。鉄道の人員は約47%削減された。富山地鉄は、経営努力を続けてきた。鉄道の人員は約47%削減された。

富山地鉄は、経営努力を続けてきた。鉄道の人員は約47%削減された。富山地鉄は、経営努力を続けてきた。鉄道の人員は約47%削減された。

富山地鉄の経営不振は、県全体の経営不振の象徴ともいえる。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。

富山地鉄の経営不振は、県全体の経営不振の象徴ともいえる。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。



富山地鉄の経営不振は、県全体の経営不振の象徴ともいえる。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。

富山地鉄の経営不振は、県全体の経営不振の象徴ともいえる。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。

生徒減少期こそ、より充実した教育を 乱暴な県立高校20校体制

県立高校 再編問題

現在の34校を14校程度削減へ

富山県教育委員会（教委）は、県立高校の再編問題について、現在の34校を14校程度削減することを検討している。富山県教育委員会（教委）は、県立高校の再編問題について、現在の34校を14校程度削減することを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、県立高校の再編問題について、現在の34校を14校程度削減することを検討している。富山県教育委員会（教委）は、県立高校の再編問題について、現在の34校を14校程度削減することを検討している。

いくつかの疑問・問題点を正す

①高校の「公・私比率」廃止の影響は、県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。

②高校でも「少人数学級」の実現を、県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。県民生活に大きく影響を及ぼしている。

③何故、1学年400人以上の大規模校を作る

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

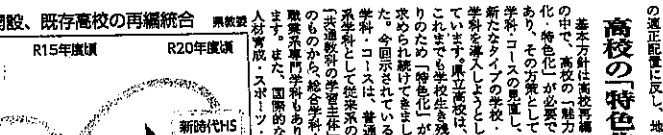
富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。



富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

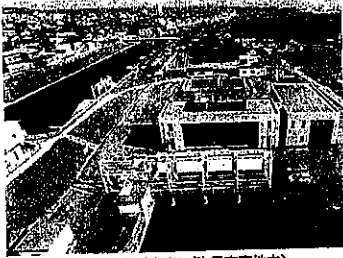
富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。

富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。富山県教育委員会（教委）は、1学年400人以上の大規模校を作ることを検討している。



十二町瀉排水機場(水見市管内)

その① 十二町瀉排水機場改修計画 令和10年度事業着手 総事業費約100億円 地元負担見込みゼロ

水見市中部管内(60.13km²)に低地帯(緑地帯)と高台(住宅地帯)とが隣接する。山間の地形のため、毎年のように洪水被害を受け、農業用水化が妨げられる。排水機場(ポンプ場)の改修は、52年から国庫基金が、10年度事業着手により、現在十二町瀉排水機場(水見市管内)が建設中である。令和6年度から改修を開始し、令和10年度事業着手。総事業費約100億円。地元負担見込みゼロ。

その② 水産加工冷凍冷蔵施設整備 総事業費約12億円 7年度早期着工

水産加工冷凍冷蔵施設整備は、県内の漁業、水産加工業の振興を図るため、令和6年度から令和7年度にかけて実施される。総事業費約12億円。7年度早期着工。施設整備は、水産加工業の振興を図るため、令和6年度から令和7年度にかけて実施される。総事業費約12億円。7年度早期着工。

その③ スルメイカの漁獲規制 定置網漁への影響懸念

スルメイカの漁獲規制は、定置網漁への影響懸念を招く。定置網漁は、スルメイカの漁獲規制により、漁獲量が減少する可能性がある。影響懸念を招く。定置網漁は、スルメイカの漁獲規制により、漁獲量が減少する可能性がある。影響懸念を招く。

その④ 国道415号線県境部工事 決断難工事とは国直轄

国道415号線県境部工事は、決断難工事とは国直轄。工事の進捗が遅れているため、国直轄による決断が必要とされている。決断難工事とは国直轄。工事の進捗が遅れているため、国直轄による決断が必要とされている。

水見市管内の十二町瀉排水機場は、令和6年度から改修を開始し、令和10年度事業着手。総事業費約100億円。地元負担見込みゼロ。施設整備は、水産加工業の振興を図るため、令和6年度から令和7年度にかけて実施される。総事業費約12億円。7年度早期着工。

スルメイカの漁獲規制は、定置網漁への影響懸念を招く。定置網漁は、スルメイカの漁獲規制により、漁獲量が減少する可能性がある。影響懸念を招く。定置網漁は、スルメイカの漁獲規制により、漁獲量が減少する可能性がある。



令和7年2月県議会一般質問

公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要

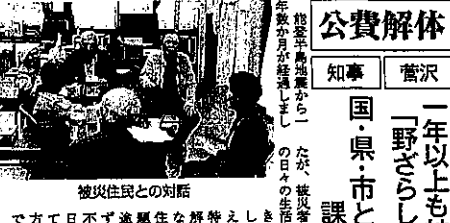
能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

公費解体の進捗状況(R7.1月末)

市町村	申請棟数(棟)	完了棟数(棟)	解体棟数(棟)	公費解体分(棟)	費用総額分(万円)
富山市	16	16	8	6	2
高岡市	274	182	88	20	66
水見市	766	469	202	92	110
小矢野町	118	46	20	12	8
射水市	103	65	41	27	14
合計	1,277	778	357	157	200

宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末)

市町村名	相談件数	交付申請件数
富山市	23	18
高岡市	190	47
水見市	167	30
滑川市	5	2
射水市	25	5
計	430	100



「野ざらしにしていいのか」
 一年以上も被害住宅を
 国・県市と会議体設置し
 課題解決策を検討

菅沢「被災者の生活が、被災地の復興にとって最も重要な課題です。被災者の生活が、被災地の復興にとって最も重要な課題です。被災者の生活が、被災地の復興にとって最も重要な課題です。」

液状化対策

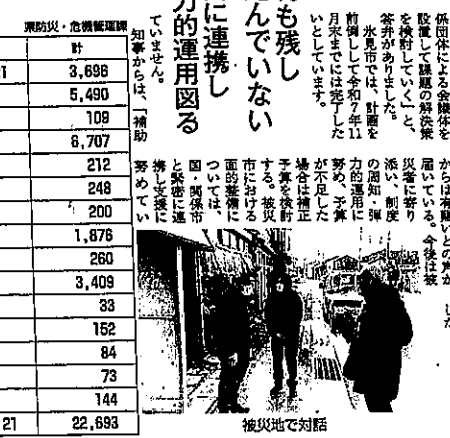
液状化対策は、被災地の復興にとって重要な課題です。被災地の復興にとって重要な課題です。被災地の復興にとって重要な課題です。

対策予算を90%も残し 殆んど進んでいない

対策予算を90%も残し、殆んど進んでいない。対策予算を90%も残し、殆んど進んでいない。対策予算を90%も残し、殆んど進んでいない。

能登半島地震住家被害(R7.1.31)

市町村	全壊			未分類	計
	全壊	半壊	一部破損		
富山市	2	49	3,624	21	3,698
高岡市		162	6,338		5,490
魚津市			109		109
水見市	233	602	5,972		6,707
滑川市			212		212
黒部市			248		248
南砺市			200		200
小矢野町	10	40	1,826		1,876
南砺市			260		260
射水市	14	64	3,331		3,409
舟橋村			33		33
上町町			152		152
立山町			84		84
入善町			73		73
朝日町			144		144
計	259	807	21,606	21	22,693



被災地で対話

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年5月9日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県厚生部医務課 岩村 科二 課長から、県の第8次医療計画、県地域医療構想について、説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				68 km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	この頁の 合計額	
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A) + (B)	
活動日・支出日	2025年 5月 11日										(A) + (B)	4,487 ^円
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党 呉西地区委員会										(A)	
活動の概要・ 支出目的	新聞紙代										(A)	4,487 ^円
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《印》

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025年 4月分

4,487円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会

場合は、別紙に整理すること。)

8%対象	4,155円(税抜)	消費税	332円
10%対象	0円(税抜)	消費税	0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

領収年月日

5/11

扱者



しんぶん赤旗

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 5 - 8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	この頁の 合計額	
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A) + (B)	
活動日・支出日	2025年 5月 13日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会 立憲民主党議員会収容室										(A)	
活動の概要・ 支出目的	県厚生部 高齢福祉課 勝山誠司 課長から、令和7期 富山県高齢者保健福祉計画の現状、介護人材の不足問題等について説明を受ける。										(A)	
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km 2516 ^円	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使用項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 13日										(A) + (B)	32,000
場所・支出先	高岡市あわら西13-50 北日本新聞社 西部本社										(A)	
活動の概要・支出目的	高岡政経懇話会会費(令和7年5月8日分)										(A)	32,000
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	種別番号	処理番号	日付
お振込	004	0113	07-05-13
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			106
振込枚数		硬貨枚数	
万円	千円	千円	500円 100円 50円 10円 5円 1円
00300	10000000	000000000000	000000
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
11:44	¥550円	¥32,000円	
おつり	お取引後のお残高*		
¥2,450円	円		

手数料のうち振込手数料 ¥550
000004

北陸銀行
高岡支店
普通 0939230
タカオカセイケイコンワカイ 様

トヤマケンキョウカイ イン スカサワヒロ
アキ 様
電話番号 0766-74-6357

お願い………
A.T.M振込の組戻しは「利用控を」持参ください。
お振込先、お振込金額に誤りがないことを必ずご確認ください。

北(2015)042 4 202.13 102x500 CR

裏面もあわせてご覧ください。

請 求 書

富山県議会 議員
菅沢 裕明 様

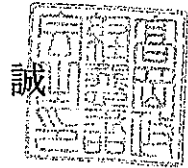
¥ 32,000-

但し 高岡政経懇話会会費
令和7年5月～8月(4ヶ月)

上記の通り請求いたします

令和7年5月7日

高岡政経懇話会 会長 蒲地



高岡市あわら町13-50
北日本新聞社西部本社内
電話 0766 (22) 2226

取り扱い金融機関

名 義	高岡政経懇話会	
口座番号	北陸銀行高岡支店	(普通) 0939230
	富山銀行本店	(普通) 0202737
	富山第一銀行高岡支店	(普通) 088745
	高岡信用金庫本店	(普通) 0719793
	北國銀行高岡支店	(普通) 100405
	新湊信用金庫本店	(普通) 0298264

混迷する世界を読み解く

政経週報

No.18/2025
5.12



編集・発行

全国政経協議会事務局

第50巻第18号 2025年5月12日

昭和51年12月18日 第3種郵便物認可 毎週月曜日発行

〒105-7208 東京都港区東新橋1-7-1 汐留メディアタワー(株) 共同通信社内

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	この頁の 合計額	
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A) + (B)	
活動日・支出日	2025年 5 月 13 日											
場所・支出先	氷見市柳田 1,455-8 富山新聞折込センター											
活動の概要・ 支出目的	県議会活動報告新聞折込料											
上記活動に 要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

2025年5月13日

菅沢裕明 様

¥	64,264
---	--------

内消費税額(10%) 5,842 円
(指定日) 4月 13日 (枚数) 6,420 枚

スポンサー名 菅沢裕明 様

枚数 6,420枚 単価 9.10円

上記金額正に領収いたしました

富山県氷見市柳田 1455-8 (〒 935-0031)

富山新聞折込センター

登録番号: T7-2200-0100-6208

TEL 0766-30-6211 FAX 0766-30-6241

収
入
印
紙

請求書

1/1※

0766746357
 〒 935-0005
 富山県氷見市栄町6番57号
 菅沢 裕明 御中

25年4月分

富山新聞折込センター

富山センター 富山県氷見市栄町6番57号 588
 TEL (076)497-4635 FAX (076)491-4812
 呉西センター 氷見市栄町6番57号 1453-8
 TEL (0766)30-6221 FAX (0766)30-6241



登録番号: T7-2200-0100-6208
 取引銀行 北陸銀行 氷見支店
 (口座名義 富山新聞折込センター)
 口座番号 普通口座 5006710

当月折込額	消費税	当月請求額	前回請求残高	当月総請求額
58,422	5,842	64,264	---	64,264

(折込期間 25. 04. 13 ~ 25. 04. 13)

発行日:25年05月01日

折込日			請求内訳		単価	折込枚数	折込金額	手数料額	請求額	備考
1	25	4	13	B4×B3 B3 B4×B3	8.90	6,420	57,138		57,138	呉西扱い
2	25	4	13	配送仕分管理料	0.20		1,284		1,284	
3										
4				金額					58,422	
5				消費税(10%)					5,842	
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										

上記の通り御請求申し上げます。尚請求書郵送期間中に御入金の場合は何卒御了承の程お願い申し上げます。

県議会活動報告

議事録
菅沢裕明
2025年3月

何でもお気軽にご連絡下さい
菅沢裕明 市民相談
水見市栄町6-57
TEL 74-6357 FAX 74-0681
携帯 090-3293-4565




竹内草薫大名誉教授「地震講演会」(3/3)

能登半島地震 想定されてから10年 地震防災上採り上げられず

知事「最大のリスク」想定備える

地震12、津波3ケースで被害想定実施

令和6年3月30日、大のリスクを想定して、10年ぶりに「能登半島地震」の被害想定調査を実施した。知事は「最大のリスクを想定し、被害想定を踏まえ、防災対策を強化する」と述べた。

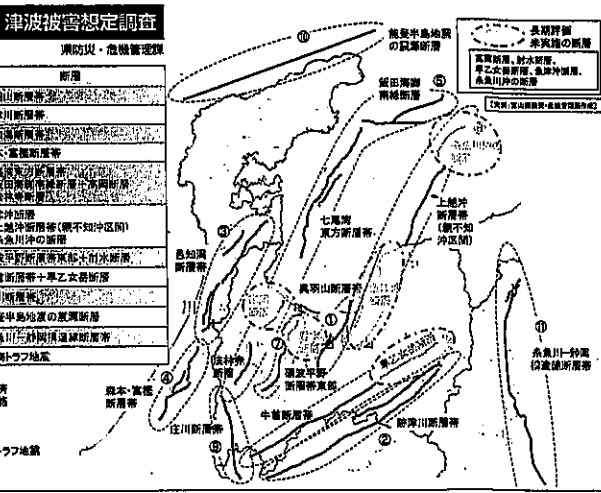
今回の被害想定調査は、能登半島地震発生後10年が経過した。この間に、能登半島は「最大のリスク」を背負っている。知事は「最大のリスクを想定し、被害想定を踏まえ、防災対策を強化する」と述べた。

今回の被害想定調査は、能登半島地震発生後10年が経過した。この間に、能登半島は「最大のリスク」を背負っている。知事は「最大のリスクを想定し、被害想定を踏まえ、防災対策を強化する」と述べた。

県地域防災計画、見直し急務

能登半島地震発生後10年が経過した。この間に、能登半島は「最大のリスク」を背負っている。知事は「最大のリスクを想定し、被害想定を踏まえ、防災対策を強化する」と述べた。

今回の被害想定調査は、能登半島地震発生後10年が経過した。この間に、能登半島は「最大のリスク」を背負っている。知事は「最大のリスクを想定し、被害想定を踏まえ、防災対策を強化する」と述べた。



令和7年 2月県議会 一般質問

公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要 能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

公費解体の進捗状況(2月1月末)

市町村	申請棟数(棟)	既達済棟数(棟)	解体済棟数(棟)	公費解体分(棟)	費用償還分(棟)
富山市	18	18	8	6	2
高岡市	274	182	86	20	66
氷見市	766	469	202	92	110
小矢野市	118	46	20	12	8
射水市	103	65	41	27	14
合計	1,277	778	357	167	200



被災住民との対話

宅地液状化等復旧支援事業状況(2月1月末)

市町村	相談件数	交付申請件数
富山市	23	16
高岡市	190	47
氷見市	187	30
清川市	5	2
射水市	25	6
計	430	100

公費解体の進捗状況

能登半島地震発生から1年が経過しましたが、被災者の生活再建は依然として大きな課題です。公費解体の進捗は、申請から解体まで約1年を要するケースが多く見られます。知事は「促進策」を知事に求め、公費解体の進捗を加速させるよう働きかけました。

液状化対策

能登半島地震発生後、宅地液状化による被害が深刻化しています。復旧支援事業の進捗は、相談から申請まで約1年を要するケースが多く見られます。知事は「促進策」を知事に求め、液状化対策の進捗を加速させるよう働きかけました。

公費解体の促進策

能登半島地震発生後、被災者の生活再建は依然として大きな課題です。公費解体の進捗は、申請から解体まで約1年を要するケースが多く見られます。知事は「促進策」を知事に求め、公費解体の進捗を加速させるよう働きかけました。

能登半島地震住家被害(2月1日現在)

市町村	全壊	半壊	一部破損	未分類	計
富山市	2	49	3,624	21	3,696
高岡市		162	5,338		5,490
津市			109		109
氷見市	233	602	5,972		6,707
清川市			212		212
黒部市			248		248
砺波市			200		200
小矢野市	10	40	1,826		1,876
南砺市			260		260
射水市	14	64	3,331		3,409
舟橋村			33		33
上市町			152		152
立山町			84		84
入善町			73		73
朝日町			144		144
計	259	807	21,606	21	22,693

公費解体の促進策

能登半島地震発生後、被災者の生活再建は依然として大きな課題です。公費解体の進捗は、申請から解体まで約1年を要するケースが多く見られます。知事は「促進策」を知事に求め、公費解体の進捗を加速させるよう働きかけました。



被災地での対話

鉄道を守り、生かす社会へ 自治体関与の経営形態へ移行急げ

富山地鉄 「鉄道線」

低迷する利用状況と

「鉄道線」の構造的赤字

富山地方鉄道の経営は、富山人口減少、人口減少の影響が顕著な富山地方を背景に、鉄道線に大きな赤字を生み出している。経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

地鉄、一部路線の

運行継続の困難を示唆

今年6月の路線7市町長会議で、地鉄の経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

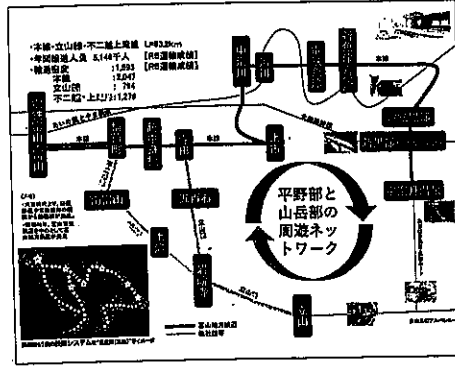
続けられてきた経営努力

富山地方鉄道は、今年6月の路線7市町長会議で、地鉄の経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

富山地方鉄道の経営は、富山人口減少、人口減少の影響が顕著な富山地方を背景に、鉄道線に大きな赤字を生み出している。経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。



地鉄「鉄道線」路線図



富山地方鉄道の経営は、富山人口減少、人口減少の影響が顕著な富山地方を背景に、鉄道線に大きな赤字を生み出している。経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

生徒減少期こそ、より充実した教育を 乱暴な県立高校20校体制

県立高校 再編問題

現在の34校を14校程度削減へ

県教育委員会(簡)は、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

いくつかの疑問・問題点を示す

①高校の「公・私比率」廃止の影響は、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

②高校でも「少人数学級」の実現を

富山地方鉄道の経営は、富山人口減少、人口減少の影響が顕著な富山地方を背景に、鉄道線に大きな赤字を生み出している。経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

④通学できる範囲で学べない不安など

富山地方鉄道の経営は、富山人口減少、人口減少の影響が顕著な富山地方を背景に、鉄道線に大きな赤字を生み出している。経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

⑤地域教職員・生徒の声を聴くこと

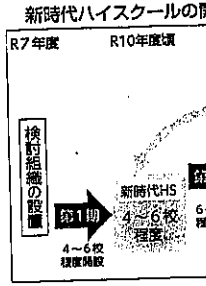
富山地方鉄道の経営は、富山人口減少、人口減少の影響が顕著な富山地方を背景に、鉄道線に大きな赤字を生み出している。経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

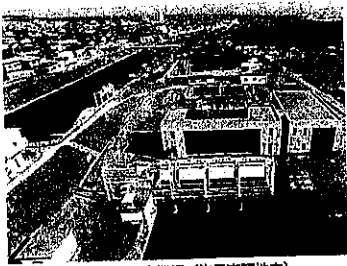
教育的根拠のない学校規模論

富山地方鉄道の経営は、富山人口減少、人口減少の影響が顕著な富山地方を背景に、鉄道線に大きな赤字を生み出している。経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。

高校の特色化で考える

富山地方鉄道の経営は、富山人口減少、人口減少の影響が顕著な富山地方を背景に、鉄道線に大きな赤字を生み出している。経営改善策として、今年度から「鉄道線」の経営形態を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。これは、富山地方鉄道の経営を、従来の「富山地方鉄道」から「富山地方鉄道」へ移行する。





十二町瀉排水機場改修計画

その① 十二町瀉排水機場改修計画

水産加工冷凍施設整備... 令和10年度事業着手... 総事業費約100億円

その② 水産加工冷凍施設整備 7年度早期着工

水産加工冷凍施設整備... 7年度早期着工... 総事業費約12億円

その③ スルメイカの漁獲規制 定置網漁への影響懸念

スルメイカの漁獲規制... 定置網漁への影響懸念... 漁獲規制が厳格化される

その④ 国道415号線県境部工事 決 定 難 工 事 は 国 直 轄

国道415号線県境部工事... 決 定 難 工 事 は 国 直 轄... 国土交通省が主体となる



令和7年2月県議会一般質問 公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要 能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

公費解体の進捗状況(R7.1月末) table with columns: 市町村, 申請棟数, 完了済棟数, 解体済棟数, 公費解体分, 費用使済分

宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末) table with columns: 市町村名, 相談件数, 交付申請件数



被災住民との対話... 公費解体... 一年以上も被害住宅を「野ざらし」にしているのか

液状化対策... 対策予算を90%も残し 殆んど進んでいない... 制度の周知・弾力的運用を図る

能登半島地震住家被害(R7.1.31) table with columns: 市町村, 全壊, 半壊, 一部破損, 未分類, 計



被災地での対話

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 5 - 11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月14日										(A) + (B)	37,200 ^円
場所・支出先	氷見市朝日丘 2-32 氷見市農業協同組合										(A)	37,200 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

No. [Redacted]

組合員(出資者本人) 非組合員

令和 7 年 5 月 14 日

菅 沢 裕 明 様

¥ 37,200 - (8% 税込) 内消費税 2,756円

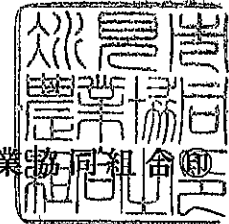
印
紙

但し 内訳次のとおり	
農業新聞	37,200 円
令和7年4月~令和8年3月	円

上記の金額を正に受取りました。



氷見市農業協同組合



請求書

御中

請求No. : 2025 - 0052

発行日 : 2025年04月02日

この度はご利用ありがとうございました。
下記の通り、ご請求申し上げます。

(お支払期限: 2025年05月31日)

氷見市農業協同組合
代表理事組合長 南 勇樹 印

(登録番号: T9230005007050)

〒935-0023

富山県氷見市朝日丘2番32号

TEL: 0766-74-8861

FAX: 0766-74-8880

担当: [REDACTED]

請求金額 ¥ 37,200 円 (税込)

取引年月日	品名	単価	数量	小計(税込)	適用税率	摘要
		3,100	12	37,200	※8%	

10%対象計(内税)	0円	うち消費税額(10%)	0円
軽減8%対象計(内税)	37,200円	うち消費税額(8%)	2,756円
非課税対象計	0円	うち消費税額(非課税)	0円
不課税対象計	0円	うち消費税額(不課税)	0円

○お振込先
普通 551-0000162 普通 551-0001864
口座名義: 営農企画課本支所専用 口座名義: 氷見市農協 営農施設部
※恐れ入りますが、振込手数料はご負担いただきますようお願い申し上げます。

係印	検印

(お客様用)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-12
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 14日										(A) + (B)	円 74,814
場所・支出先	氷見市本町20-19(有) 北日本新聞氷見中部販売店										(A)	円 74,814
活動の概要・支出目的	県議会活動報告新聞折込材料											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

菅原 裕明

様

金額			¥	7	4	8	1	4
----	--	--	---	---	---	---	---	---

内訳

現金 74814

小切手 /

手形 /

消費税額等(9%) 6801

但 4/10 粉 6870枚

2025年 5月 14日 上記正に領収いたしました

富山県氷見市木町20番19号
 北日本新聞氷見中部販売店
 代表取締役 上野 正博
 TEL (0766) 74-3031 FAX (0766) 74-3516
 登録番号 T4230002012834



令和7年2月県議会一般質問

公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要 能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

公費解体

一年以上も被害住宅を「野ざらし」にしているのか 国・県市と会議体設置し 課題解決策を検討



被災住民との対話

公費解体の進捗状況(R7.1月末) 県議清政課

宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末) 県議住宅課

液状化対策

国・関係市と緊密に連携し 制度の周知・弾力的運用を図る 殆んど進んでいない 対策予算を90%も残し

能登半島地震は、日本海側で最大規模の地震で、...

能登半島地震住家被害(R7.1.31) 県防災・危機管理課



被災地で対話

県議会活動報告

菅沢裕明 議員 2025年3月

何でもお気軽にご相談下さい 菅沢裕明市相相談



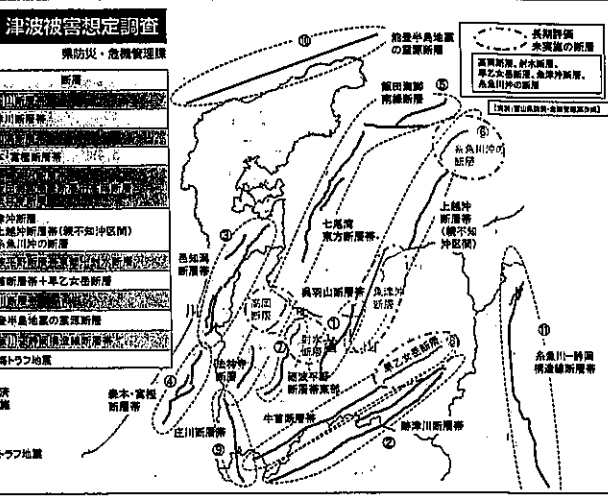
竹内重富大名義教授「地震講演会」(3/3)

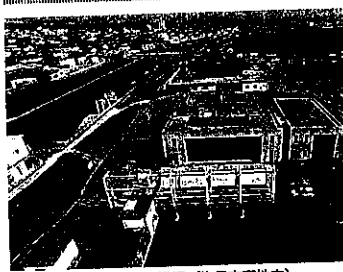
能登半島地震 想定されてから10年 地震防災上採り上げられず

菅沢 県の責任を厳しく指摘 県の「地震対策部会」7年ぶりに開く

知事「最大のリスク」想定、備える 地震12、津波3ケースで被害想定実施

地域防災計画、見直し急務





十二町潟排水機場(水見市鹽地内)

その① 十二町潟排水機場改修計画

水見市の中瀬地区(0.133ha)は、低湿地帯(低地)に位置し、山田川の大部分が山田川の平均水位より、現在の十二町潟排水機場の平均水位のため、毎年このように排水被害を受け、農業の省力化や排水機場の近代化を進めてきた。

このうち、昭和52年から昭和56年にかけて、十二町潟排水機場改修計画により、現在の十二町潟排水機場(水見市塩地内)が建設された。その後、昭和56年から昭和60年にかけて、十二町潟排水機場改修計画に基づき、十二町潟排水機場の近代化を進めてきた。

しかし、排水機場の近代化を進めてきたが、十二町潟排水機場改修計画に基づき、十二町潟排水機場の近代化を進めてきたが、十二町潟排水機場改修計画に基づき、十二町潟排水機場の近代化を進めてきた。

その② 水産加工冷蔵施設整備 総事業費約12億円 7年度早期着工

能登半島地区で、県内の漁業・水産加工施設整備を進めてきた。水見市でも水産加工施設整備を進めてきた。

水産加工冷蔵施設整備の総事業費は約12億円です。7年度早期着工を目指しています。

この施設は、水産加工施設の近代化を進めてきた。水産加工施設の近代化を進めてきた。

その③ スルメイカの漁獲規制 定置網漁への影響懸念

水産庁は、令和7年7月13日、水産資源の持続可能な利用を確保するため、スルメイカの漁獲規制を定めました。

この規制は、定置網漁への影響懸念を招く可能性があります。漁獲規制の導入により、定置網漁の漁獲量が減少する可能性があります。

漁獲規制の導入により、定置網漁の漁獲量が減少する可能性があります。漁獲規制の導入により、定置網漁の漁獲量が減少する可能性があります。

その④ 国道415号線県境部工事 決定難工事とは国直轄

国道415号線県境部工事の決定が難しいとされています。この工事は、国直轄工事として進められています。

この工事は、国直轄工事として進められています。この工事は、国直轄工事として進められています。

この工事は、国直轄工事として進められています。この工事は、国直轄工事として進められています。



国道415号線県境部工事の決定が難しいとされています。この工事は、国直轄工事として進められています。

この工事は、国直轄工事として進められています。この工事は、国直轄工事として進められています。

この工事は、国直轄工事として進められています。この工事は、国直轄工事として進められています。

令和7年2月県議会一般質問 公費解体・液状化対策は生活・住宅再建の要 能登半島地震 菅沢、「促進策」を知事に求める

公費解体の進捗状況(R7.1月末)

市町村	申請棟数(棟)	完了棟数(棟)	解体済棟数(棟)	公費解体分(棟)	費用償還分(棟)
富山市	18	16	8	6	2
高岡市	274	182	86	20	66
氷見市	766	469	202	92	110
小矢野市	118	46	20	12	8
射水市	103	65	41	27	14
合計	1,277	778	357	157	200



被災住民との対話

宅地液状化等復旧支援事業状況(R7.1月末)

市町村名	相談件数	交付申請件数
富山市	23	16
高岡市	190	47
氷見市	187	30
清川市	5	2
射水市	25	5
計	430	100

公費解体

一年以上も被害住宅を「野ざらし」にしているのか」

「国・県・市と会議体設置し 課題解決策を検討」

被災者の皆さん、1月末まで被害住宅の復旧が完了し、生活が再開した。しかし、被災者の皆さんは、被災後の生活が再開した。しかし、被災者の皆さんは、被災後の生活が再開した。

液状化対策

対策予算を90%も残し 殆んど進んでいない

国関係市と緊密に連携し 制度の周知・弾力的運用を図る

被災者の皆さん、1月末まで被害住宅の復旧が完了し、生活が再開した。しかし、被災者の皆さんは、被災後の生活が再開した。

能登半島地震住家被害(R7.1.31)

市町村	全壊		一部破損		未分類	計
	全壊	半壊	一部破損	未分類		
富山市	2	49	3,624	21	3,696	
高岡市		152	5,338		6,490	
魚津市			109		109	
氷見市	233	502	5,972		6,707	
清川市			212		212	
黒部市			248		248	
砺波市			200		200	
小矢野市	10	40	1,828		1,878	
南砺市			260		260	
射水市	14	64	3,331		3,409	
舟橋村			33		33	
上市町			162		162	
立山町			84		84	
入善町			73		73	
朝日町			144		144	
計	269	807	21,606	21	22,693	



被災地で対話

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 5 - 13
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月15日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県教育委員会教育みらい室丸田祐一課から、令和7年度県立高校入 学試験受験生徒の状況、県立高校における欠員について、説明を受ける											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-14
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 16日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県厚生部感染症対策室川辺秀一課長から、何々備に關連した神通川流域住民健康調査の実施状況について、説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-15
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 16日										(A) + (B)	1,934 ^円
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内 信人										(A)	1,934 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付》

新聞購読料 領収証
菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2025年4月分(4/01~4/30) 領収日 5月16日

領収金額 ￥1,934^円 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象) 0円 消費税 0円
(8%対象) 1,934円 消費税 143円

※は軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人
登録番号: T9810831565599
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込No. 16015-00855(280)



と。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-16
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 19日										(A) + (B)	2750 ^円
場所・支出先	富山市 紀伊國屋書店 富山店										(A)	2750 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

紀伊國屋書店

領収証

富山店
TEL 076-491-7031

Kinokuniya Point Card 会員募集中!
100円ごとに1ポイント=1円還元でお得!

送料無料の店舗受取サービスもこちらから
<https://www.kinokuniya.co.jp>

2025年05月19日(月) 11時23分 #9139

9784903351926 C0036 Y2500
語り継ぐイタイタイ病住民 ¥2,500

1点	小計	¥2,500
合計		¥2,750
(内消費税 (10%対象)	¥2,750	消費税 ¥250

現金 ¥5,000
お釣り **¥2,250**

店:0033 内:0013 18986
登録番号 T4011101005131



1ポイント1円から使える!
紀伊國屋ポイントが貯まる
LINE公式アカウント

友だち
募集中!



売上カード

書名・著者名	発行所名
語り継ぐイタイタイ病 住み屋坊	桂書房 〒930-0833 富山市北代三六八三 電話(076)491-4609
定価 本体 2500	円 円+税

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 5 - 17
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 19日										(A) + (B)	2,516 ^円
場所・支出先	県議公立憲民主党議員会控室										(A)	2,516 ^円
活動の概要・支出目的	県厚生部障害福祉課 河尻茂明課長から、富山県障害者計画(おと)に基づき、令和7年度の事業について説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-18
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月24日										(A) + (B)	2,190 ^円
場所・支出先	高岡市福田43 文苑堂書店 福田本店										(A)	
活動の概要・支出目的	書籍代										~	3,190 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

福田本店
高岡市福田43
TEL 0766-27-7800

領収書

登録番号 T8230001010752

領度ありがとうございます

2025年05月24日 (土) 16:15

人口縮小! どうする日本?
9784130530378 1921036029003
人文科学 外 冊)

小計 1冊 ¥2,900
消費税 ¥290
合計 **¥3,190**
(10%対象 ¥2,900)
(10%税額 ¥290)
現金 ¥10,000
お釣り ¥6,810
1068834 :担当 013:般若

春の感謝祭プレゼントキャンペーン
応募の方は下記の要項をご記入ください。
お名前

電話番号

Bun En DO 公式アプリ誕生!!

ポイントカードをスマホでご利用できるようになりました!

for iPhone



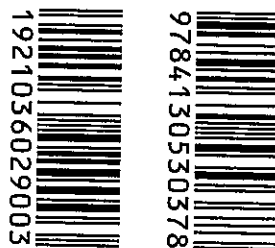
for Android



まずはアプリをダウンロード!

売上カード

書名	返送先
人口縮小! どうする日本? 持続可能な幸福社会へのアプローチ ISBN978-4-13-053037-8 C1036 ¥2900E	東京大学出版会
定価3190円 (本体2900円+税10%)	



(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-19
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 27日										(A) + (B)	5,000 ^円
場所・支出先	東京都上京区日清明町811-3 風都ビル2F 公益社団法人 認知症の人と家族の会										(A)	
活動の概要・支出目的	年会費(令和7年度分)										(A)	5,000 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

〔領収書貼付枠〕(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-05-27	32185	A93170010
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	01050-3	47146
払込金額	*5,000	料金 *152
振替受付票		
払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)		
入金額	*6,052	
おつり	*900	
税公金支払い (QRコード) ご利用 キャンペーン実施中 (6月未まで)		

印紙税申告納付につき
税務署承認済

会費 (購読料を含む) について

〒935-0005
氷見市
栄町6-57
菅沢裕明様

会員番号: [REDACTED] 正個 支部名: 富山県

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、年度替わりにあたり、2025年4月～2026年3月の会費 (ぼ～れば～れ購読料を含む) について、ご送金をいただきますようお願いいたします。クレジットカードでのお支払いは送金手数料無料ですが、郵便局や銀行からご送金いただく際の手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

2024年度をもって退会 (購読中止) を希望される場合は、事務局までご連絡ください。(裏面参照)

お支払方法

金融機関	手続き方法	説明
クレジットカード	右記の二次元コードまたはHPからオンラインで手続き	https://www.alzheimer.or.jp/?p=46675 「単年度払い」「継続払い」が選べいただけます。 手数料は当会が負担いたします。
郵便局	現金、通帳、キャッシュカード ※口座番号は裏面参照	下記の払込取扱票をご利用ください。 手数料 (152円～) ががかかります。
銀行	銀行またはコンビニ ATM ※口座番号は裏面参照	裏面の口座番号を参照 手数料 (400円程度) ががかかります。

裏面もご確認の上、詳しいお取り扱い (手数料等) は各金融機関へお問い合わせください。

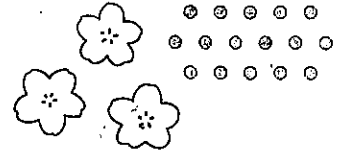
— 認知症になっても安心して暮らせる社会を —

ほ〜れ ほ〜れ

No.537

2025. 4

月刊 POLE-POLE (スワヒリ語)



ゆっくり・やさしく・おだやかに

心ゆたかに
希望をもって暮らす P4-5

認知症のある人の 感情の豊かさについて

東京大学大学院総合文化研究科 特任研究員
恩蔵 絢子

Contents

支部だよりにみる介護体験(224) 福井県支部 認知症の方の免許返納 ~アルツハイマー型 認知症の義父と長男妻より	2
本人登場 私らしく仲間とともに(234) 埼玉県支部 原田 修さん	3
心ゆたかに希望をもって暮らす① 恩蔵 絢子	4-5
"つどい" は知恵の宝庫(216) このままでは私の心身が持つのか不安です	6
専門医に聞く、認知症の今 和田 健二	7
会員さんからののお便り	8-9
理事会報告	10
いきいき「家族の会」一まちでもむらでも 福井県/鹿児島県	11
近隣支部の意見交換・交流(ブロック会議)が 多様開催(東海/近畿)	12
介護報酬アンケート予告	12
支部総会について/丹野智文の徒然日記⑨	13
地球家族パートII	14
事務局ほっとコーナー/業務日誌	14
賛助会員/マンスリーサポーター	14
鎌田松代代表の日は好日②/編集委員の窓	15
各地のつどい	20

認知症の人と家族の会 理念

認知症になったとしても、介護する側になったとしても、人としての尊厳が守られ日々の暮らしが安穩に続けられなければならない。認知症の人と家族の会は、ともに励ましあい助けあって、人として実りある人生を送るとともに、認知症になっても安心して暮らせる社会の実現を希求する。



0120-294-456

(月~金・10時から15時[土日祝は除く])



050-5358-6578

携帯・スマホからは通話料有料
※通話料定額プラン対象 (一部対象外)



LINE (LINEで電話相談可)



HP



kazokunokai

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-20
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5 月 27 日										(A) + (B)	8,976 ^円
場所・支出先	東京都千代田区六番町1 (株) 自治房出版センター										(A)	
活動の概要・支出目的	雑誌(月刊自治研 誌外、令和7年度12ヵ月分)代										(A)	8,976 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円 × km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

(領収書貼付枠)(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

各位

2025年2月1日
株式会社自治労サービス
(自治労出版センター)
東京都千代田区六番町1
Tel: 03-3263-2023 FAX: 03-5213-5485

読者のみなさまへ

いつもご購入ありがとうございます。1959年に創刊された「月刊自治研」は、地方自治の研究、および各地の自治研運動の交流誌として刊行を重ねてまいりました。発行にあたっては、みなさまのご購読料がその経営を支える独立採算となっています。今後もみなさまのご意見やご協力をいただきながら、今以上に読んでいただける誌面づくりに努めていきたいと思っております。引き続きのご購読をよろしくお願いいたします。

編集部一同

＊ ＊「月刊自治研」新年度＊ ＊

《2025年4月号からの年間購読についてのご案内》

日頃は「月刊自治研」をご購読いただき、誠にありがとうございます。

新年度のご購読についてご案内いたします。今後とも変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。

1. 年間購読契約の更新について

「月刊自治研」の年間購読契約は、年度末に自動更新をいたします。新年度のご購読にあたり、部数の変更等ございましたら、請求書作成の都合上 **2月28日(金)まで**にお早めにご連絡ください。(既に2025年度の変更についてご連絡いただいている方にもこちらの書面を同封させていただいております。)

2. 年間購読請求書について

冊子とは別発送にて、4月中旬に年間購読請求書をお送りいたします。請求書のみお送りいたしますので、ご確認ください。(上記以外の時期に別途、請求書を送付させていただいておりますご購読者様につきましては、この限りではございません。)

3. 購読料・発行日について

月刊自治研年間購読料は、1冊 680円×12か月 8,160円+消費税10%、計 8,976円となっております。発行日は毎月5日ごろとなっております。

なお、1冊売りの価格は、762円+消費税10% 計 838円です。

4. 変更事項

住所変更等がございましたら、下記記入欄に変更事項を記入の上、弊社にFAXをお願いいたします。

変更記入欄 FAX: 03-5213-5485

***契約者名**

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-05-27	32185	A93170007
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	00120-8	409643
払込金額	*8,976	料金 *152

口座振替 振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)	00120-8
	409643
	株式会社 南治のサービス
	8976

入金額 *10,150
 おつり *1,022

税公金支払い (QRコード) ご利用
 キャンペーン実施中 (6月末まで)

印紙税申告納
 付につき廻町
 税務署承認済

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 5 - 21
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月27日										(A) + (B)	10,572 ^円
場所・支出先	東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26 日本共産党中央委員会出版										(A)	10,572 ^円
活動の概要・支出目的	雑誌(議会と自民本誌代)令和7年度(2カ月誌代)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

〔領収書貼付枠〕(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

1998年9月14日第三種郵便物認可 2025年4月1日(毎月1回1日)発行 通巻324号

議会と 自治体

4

2025
No.324

[福島原発事故から14年]

岩淵 友/共産党福島県議団/熊谷 智

北陸新幹線京都延伸計画はきっぱり中止を
倉林明子

[特集] 再審法改正の早期実現を

周防正行/鴨志田祐美/瑞慶覧 淳/土田記代美

[激増する不登校]①

福嶋尚子/雪田きよみ

[徹底分析] 2025年度国家予算案②

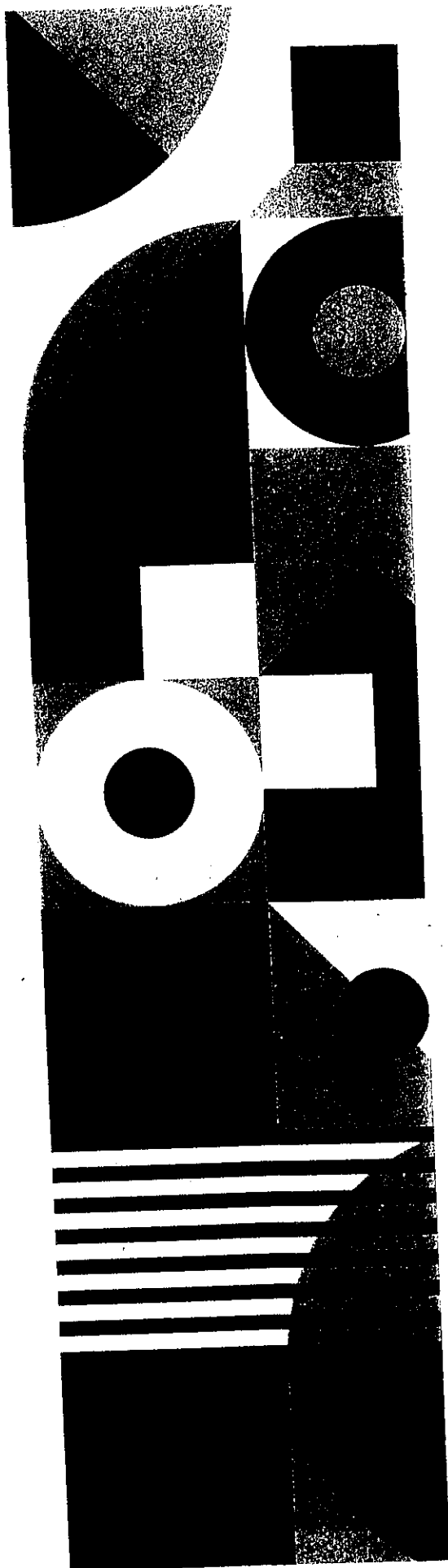
ジェンダー平等 長内史子/米沢玲子

在留外国人、外国人労働者

綿貫 隆/佐藤萌海/奥村千尋/菲澤 彰

大企業補助金 中平智之

日本共産党中央委員会発行



998年9月14日第三種郵便物認可

2025年4月1日(毎月1回1日)発行

編集印刷発行人 菅原 克尚
発元 日本共産党中央委員会出版局
〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7
電話 00120-3-21096

発行所 日本共産党中央委員会
電話 編集 03-5379-2411
業務 03-3470-9636
FAX 編集 03-5379-2418

議会と自治体 第324号
定価794円(本体722円+税) 送料87円

第75回 市町村議会議員研修会 ZOOM開催

分断と孤立を乗り越える **速報** 地方財政の新しい地平を求めて!

日時：2025年4月22日(火) 13:30~16:30

■講師：**森 裕之** 立命館大学教授

■報告者：**櫛部武俊** 一般社団法人釧路社会的企業創造協議会代表理事

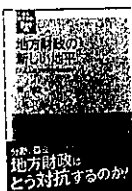
2020年、日本の単独世帯(一人暮らし)は全世帯の3分の1に上りました。孤立・孤独は、所得格差による分断とともに社会問題になっています。いま、「人と人のつながり」を公共政策の柱に据えて行財政の制度と実践を推進することは、地方自治体のミッションといえます。

講義では、各地の福祉・教育・まちづくりなどの実践を取り上げて、地方財政がどう関わればよいのか、まったく新しい地方財政の地平を提示します。

報告では、「釧路市の自立支援プログラム」等を取り上げ、働くこと、就労することが「自尊感情」につながる事例を紹介します。

[受講料] 15000円(税込) / 自治体問題研究所・地域研究所個人会員 14000円(税込)

* お申込みの方法の詳細は、ホームページをご覧ください。



定価1980円

地方財政の新しい地平

森 裕之 著 ●「人と人のつながり」の財政学

読売新聞2025年2月9日 書評欄「記者が選ぶ」で紹介。

書評サイト「本よみうり堂」

<https://www.yomiuri.co.jp/culture/book/columns/20250210-OYT8T50113/>参照

「人と人のつながり」を公共政策の柱に据え、そこへ向けた行財政の制度と実践を推進すること。これが、これからの地方自治体のミッションです。各地の福祉・教育・まちづくりなどの実践を取り上げて地方財政の新しい地平を示します。

自治体研究社

162-8512東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F
TEL. 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933

<https://www.jichiken.jp/>
E-mail: info@jichiken.jp

雑誌03205-04



4910032050453
00722

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-22
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 27日										(A) + (B)	3,070 ^円
場所・支出先	東京都新宿区矢野町123 矢野ビル4F (株) 自治体研究社										(A)	3,070 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-05-27	32185	A93170006
取扱店	トヤマケンチュウナイ	
払込口座	00130-5	148857
払込金額	*3,070	料金 *152

振替受付票

払込みの証拠となるものから大切に保存して下さい。

料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)

入金額 *10,000
おつり *6,778

税公金支払い (QRコード) ご利用
キャンペーン実施中 (6月末まで)

935-0005
富山県氷見市栄町6-57

菅沢裕明 様

請求書

株式会社 自治体研究社
162-8512
東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F
代表取締役 長平 弘
TEL03-3235-5941 FAX03-3235-5933
登録番号 18-0111-0100-9038

下記の通り請求申し上げます。

合計金額 **¥3,070-**

お客様コード	伝票発行日	伝票番号	区分	担当者名
	2026/05/20	00020015	掛売上	

No.	品名	数量	単位	単価	正味	金額(税込)	摘要	
32502	検証と提言 能登半島地震	1		2,200	1,000	2,420		
11001	送料 (単行本)	1		591	1,000	650		
		合計	2	税抜	2,791	税額	279	
							総額	3,070

10%対象

印紙税申告納
付につき廻町

売り上げカード

自治体研究社

検証と提言 能登半島地震

定価2420円 (本体2200円 + 税10%)

ISBN978-4-86826-003-5

C0036 ¥2200E

9784868260035

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123
TEL 03-3235-5941
FAX 03-3235-5933

ISBN978-4-86826-003-5

C0036 ¥2200E

定価(本体2200円+税)



9784868260035



1920036022007

検証と提言

能登半島地震

自治体問題研究所
自治労連・地方自治問題研究機構

編

検証と提言

能登半島 地震

自治体問題研究所

自治労連・地方自治問題研究機構

編

自治体研究社

自治体研究社

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 5 - 23
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 29日										(A) + (B)	3,100 ^円
場所・支出先	東京都文京区本郷2-17-5(株) 緑風出版										(A)	3,100 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

引換金受領証

様

[収納金]
代引一般
819-67-94785-4
引換金 ¥3,100
(内消費税等 ¥0)

合計 ¥3,100
お預り 現金 ¥3,100

本帳票はインボイスではありません
〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2025年 5月29日 10:41
発行No. 250529P0374 端714786046
連絡先: 氷見郵便局
TEL: 0570-943-287

<p>売上カード 緑風出版 TEL 03-3812-9420 FAX 03-3812-7262</p>
<p>次世代へつなぐ地域の鉄道 国交省検討会提言を批判する 安藤陽・桜井徹・宮田和保 編著</p>
 <p>9784846123109</p>
 <p>1920065025000</p>
<p>ISBN978-4-8461-2310-9 C0065 ¥2500E</p>
<p>定価1,600円+税</p>
<p>社会 鉄道</p>

簡易書留・普通 郵便・ゆうメール

お問い合わせ番号

819-67-94785-4

代金引換

お届け先

TO 935-0005
おところ 氷見市米町1-57

おなまえ 菅沢裕明様

でんわ 090-3293-4565

ご依頼主

PROM 113-0033
おところ 東京都文京区本郷2-17-5
ツイン壹岐坂ビル

おなまえ (株)緑風出版

引換金額 72100

品名 本

切手ちょう付欄

料金後納

ゆうメール

●お受取の前に受取人様のお心当たりの品物であるかよくご確認ください。
●お受取り後は引換金を返金することはできませんのでご了承ください。

お問い合わせ先
0120-2328-86
(携帯電話からご利用のお客様用)
0570-046-666
配達状況お問い合わせ
<https://www.post.japanpost.jp/>

でんわ 0338129420



●簡易書留扱いの場合、損害賠償額は原則として5万円を限度とする喪失額です。
●危険品及び現金のお取扱いはできません。また、ゆうメールをご利用の場合、信憑のお取扱いはできません。
●損害賠償その他のお取扱いは、内国郵便約款又はゆうパック約款その他当社が定める標準によります。

お買い上げ頂きまして誠に有難うございます。

拝啓

この度は小社書籍をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
お買い上げの書籍につきまして、乱丁・落丁がございましたら、送料小社負担でお取り替えします。
今後とも、弊社書籍をご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

なお、小社出版物は、amazon への出荷を一時停止しています。ご購入は、小社に直接注文していただくか(代引き送料350円かかります)、全国の書店ないし他のネット書店でお願い申し上げます。

敬具

(株)緑風出版
〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-5 ツイン壹岐坂
TEL:03-3812-9420 FAX:03-3812-7262
<http://www.rvokufu.com/>

ちよう付用

請求明細書(C) 出版社→取次

株式会社 緑風出版
DOKUJU

〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-5 郵便振替 00100-9-30776
☎03-3812-9420・FAX03-3812-7262 東京三菱銀行春日町支店 普通1221932



菅沢裕明

様

店コード	書店名

出版社記号 8461	取引コード [REDACTED]	納品年月日 2025年05月27日	伝票No. 231630
配属区分	取引区分	請求期日	種目
税抜	税込	注文	2025年05月27日

コード	商品名	部数	本体価格	税込定価	正味	正味金額
						円 銭
2310	次世代へつなぐ地域の鉄道	1	2,500	2,750	100.0	2,750
10000	送料	1				350
備考		部数合計	本体価格合計	税込定価合計	税抜正味金額合計	
35-0005 氷見市栄町6-67		2	2,500	2,750	3,100	
菅沢裕明		0303293-4565				

納品書(A) 出版社→取次

株式会社 緑風出版
DOKUJU

〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-5 郵便振替 00100-9-30776
☎03-3812-9420・FAX03-3812-7262 東京三菱銀行春日町支店 普通1221932



菅沢裕明

様

店コード	書店名

出版社記号 8461	取引コード [REDACTED]	納品年月日 2025年05月27日	伝票No. 231630
配属区分	取引区分	請求期日	種目
税抜	税込	注文	2025年05月27日

コード	商品名	部数	本体価格	税込定価	正味	正味金額
						円 銭
2310	次世代へつなぐ地域の鉄道	1	2,500	2,750	100.0	2,750
10000	送料	1				350
備考		部数合計	本体価格合計	税込定価合計	税抜正味金額合計	
35-0005 氷見市栄町6-67		2	2,500	2,750	3,100	
菅沢裕明		0303293-4565				

税抜正味金額合計

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 5 - 24
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 29 日										(A) + (B)	15,950 ^円
場所・支出先	東京都目黒区駒場4-5-29 一般財団法人 東京大学出版会										(A)	15,950 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

納品書兼領収書

2025年05月26日

伝票番号： 50526-3010

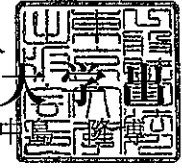
登録番号 T9010005004251

935-0005
富山県氷見市
栄町6-57

一般財団法人

東京

理事長



〒153-0041 東京都目黒区駒場4-5-29
電話 03-6407-1069 FAX 03-6407-1991

菅沢 裕明 様

コード	商品名	冊数	販売価格	金額
62847-1	人口減少時代の都市・インフラ整備論 ¥4400	1	4,400	4,400
51139-1	日本の人口動向とこれからの社会 ¥4800	1	4,800	4,800
50200-9	地域社会の将来人口 ¥4800	1	4,800	4,800
	### 送料 ###			500
			金額小計	14,500
			消費税(10%)	1,450
			合計金額	15,950

代引金額領収書

2025年05月29日

集金代行者

佐川急便株
小杉営業所
TEL 0570010132

お問合せ送り状No.

【決済金種】
✓:現金

代引金額(税込)
¥15,950-

上記金額を領収いたしました。

印紙税申告納
付につき下京
税務署承認済

※本領収書は請求書としてご利用いただけません。
※この商品代金の領収書は、依頼主の委託により発行するものと致します。
※商品及び代金の内容に關しては、依頼主にお問合せ下さい。
※領収内容を修正したものは無効となります。
領収書発行者:SGシステム(株)東京都江東区新砂1丁目8番2号
集金代行者:佐川急便(株)京都市南区上鳥羽角田町68番地

貴店の建築(都市論まちづくり)の棚に陳列して下さい

※賣店名

冊数	書名	発行所
	人口減少時代の都市・インフラ整備論	東京大学出版会
編者	北浅字 詰見都 惠泰正 一司 哲	

ISBN978-4-13-062847-1
C3052 ¥4400E

9784130628471

定価4840円
(本体4400円+税10%)

年 月 日 注文

売上カード

書名	返送先
日本の人口動向とこれからの社会 人口潮流が変える日本と世界 ISBN978-4-13-051139-1 C3036 ¥4800E	東京大学出版会
本体価格4800円+税	
9784130511391	1923036048008

売上カード

書名	返送先
地域社会の将来人口 地域人口推計の基礎から応用まで ISBN978-4-13-050200-9 C3036 ¥4800E	東京大学出版会
本体価格4800円+税	
9784130502009	1923036048008

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 5 - 25
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 30日										(A) + (B)	7,300 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日・朝日新聞 氷見中央専売所										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

2025年 5月分

お問合せNo. XXXXXXXXXX

(1) 78,000集金
(8%対象 7,300 税 540)
(10%対象 0 税 0)

菅沢裕明 様

振替名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備 考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	

合計金額

7,300^円

毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。

登録番号：T9810919285466

お支払いは口座振替が大変便利です。手続きは簡単です。是非ご利用下さい。週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 裕大
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-5-26
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 5月 30日										(A) + (B)	8,600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田 990-2 読売センター氷見										(A)	8,600 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



読売新聞 領収書

区域 008 金沢 0310 お得意番号 [redacted]
登録番号 T2230001076961

お名前 菅沢 裕明 様
栄町6-57

7年 5月分

品名	数量	金額
1 読売新聞朝刊	※ 1	3,800
2 日本経済新聞	※ 1	4,800
3		
合計		8,600 円

左記の通り領収しました

領収日 年 月 日
家庭版 クック
営業は月～土5時30分～18時
日祝5時30分～9時までです



読売センター氷見

所長 菅沼善久

〒935-0031 氷見市柳田990-2

領収印



(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月 2日										(A) + (B)	3,880 ^円
場所・支出先	米見市柳田1455-8 富山新聞販売(株)										(A)	3,880 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

領収証

25年 05月分 25年 6月 2日 No. [redacted]

登録番号: T8230001003731

お名前 菅沢 裕明 様

《領収書貼付枠》

ご住所 栄町 6-57

8%対象税込額 3,880
 うち8%税額 287
 10%対象税込額 0
 うち10%税額 0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880



富山新聞販売(株)

氷見センター
 氷見市柳田1455-8
 TEL (0766) 30-2150
 FAX (0766) 30-2158

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月 4日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県厚生部厚生企画課 橋本桂芳 課長から、能登半島地震における被災者生活再建支援金の申請、支出状況について、説明を受ける。										(A)	2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月 4日										(A) + (B)	1980 ^円
場所・支出先	富山市 マルト4F くまじわ書店										(A)	1980 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



くまざわ書店

マルート 4F

☎ 076-431-5581

毎度ありがとうございます

<領収書>

様

2025年06月04日(水) 16時33分

9784911256169 C0036 Y1800

桐生市事件

1点 @1800 外 ¥1,800

税抜計 ¥1,800

小計 ¥1,800

外税 ¥180

10%外対象額 ¥1,800 税 ¥180

お買い上げ点数 1点

合計 ¥1,980

現金 ¥2,000

お釣り ¥20

上記正に領収いたしました。



20076431558102100775

店:0764315581 ショールーム:02 #100775

02

担当者02

登録番号:T2010101000895

事業者名:株式会社くまざわ書店

小林美穂子 小松田健一

桐生市事件

生活保護が
歪められた
街で

桐生市事件

生活保護が
歪められた街で

小林美穂子
小松田健一



9784911256169



1920036018000

ISBN978-4-911256-16-9

C0036 ¥1800E

定価(本体1,800円+税)

地平社

地平社

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使用項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月5日										(A) + (B)	4487 ^円
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党呉西地区委員会										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	4,487 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025年 5月分

4,487円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	4,155円(税抜)	消費税	332円
10%対象	0円(税抜)	消費税	0円

領収年月日 6/5 扱者

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月6日										(A)+(B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県厚生部障害福祉課川尻茂明課長から、県川ハゼリキーン病院、こは支援センターの令和6年度決算について、説明を受ける。										(A)	2516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km 2516 ^円	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

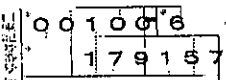
調査研究・研修活動実績報告書
富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月 12日										(A) + (B)	2,400 ^円
場所・支出先	東京都文京区湯島2-4-4 (株) 学習の友社										(A)	2,400 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ねられないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-06-12	32185	A93110004
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	00100-6	179157
払込金額	*2,400	料金 *152
		
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
入金額	*10,000	
おつり	*7,448	
税公金支払い (QRコード) ご利用 キャンペーン実施中 (6月末まで)		

印紙税申告納付につき廻町
税務署承認済

売上カード

ISBN978-4-7617-0755-2 C0036 *2000E

雇用と働き方から見た 現代貧困論	学習の友社
定価2,200円(税10%込) 本体 2,000円	

〒113-0034
 東京都文京区湯島2-4-4
 TEL 03 (5842) 5641
 FAX 03 (5842) 5645

No

請求書

20 25年 6月 2日

(株) 学習の友社

東京都文京区湯島2-4-4
 平和と労働センター内
 電話 03 (5842) 5641

935-0005

富山県氷見市学町6-57

菅沢裕明 様

090-3297-4565

書名	冊数	単価	金額	
雇用と働き方から見た現代貧困論	1	×	2200	売上・売掛
送料		×	200	
		×		トラック・宅配・郵送・直
		×		
		×		
		×		
		×		
上記の通り請求いたします			合計金額	2400 係

送金は 郵便振替 (00160-7-96773) ・中央労金本店営業部 (普)2413698 ・みずほ銀行新橋支店 (当座預金・0110213)

20. 12. 3×50×150

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6 月 19 日										(A) + (B)	2,516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	
活動の概要・支出目的	県厚生部医務課小倉憲一課長から、県立中央病院の令和6年度決算について、説明を受ける。										(A)	2,516 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				68km								
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 6 - 8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月 19日										(A) + (B)	1,934 ^円
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内 信人										(A)	1,934 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

新聞購読料 領収証
菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2025年5月分(5/01~5/31) 領収日 6月19日
領収金額 ¥1,934

品名	定価税込	部数	金額
聖教新聞*	1,934	1	1,934

(10%対象) 0円 消費税 0円
(8%対象) 1,934円 消費税 143円

※は軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人
登録番号:T9810831566599
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込No. 16015-00855(280)-5



別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

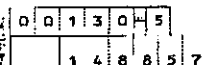
富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月25日										(A) + (B)	2080 ^円
場所・支出先	東京都新宿区矢来所123 矢来ビル4F (株) 自治体研究社										(A)	2,080 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱目	店番	取扱番号
07-06-25	32185	A93110001
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	00130-5	148857
払込金額	*2,080	料金 *152
		
振替受付票 払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
入金額	*10,000	
おつり	*7,768	
税公金支払い (QRコード) ご利用 キャンペーン実施中 (6月末まで)		

印紙税申告納付につき趣町
税務署承認済

935-0005
富山県氷見市栄町6-57

菅沢裕明 様

下記の通り請求申し上げます。

合計金額 ¥2,080-

請求書

株式会社 自治体研究社
 162-8612
 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F
 代表取締役 菅沢裕明
 TEL03-3238-5933 FAX03-3235-5933
 登録番号:TB-0111-0100-9038

お客様コード	伝票発行日	伝票番号	区分	担当者名
	2025/06/20	00020123	掛売上	

No.	品名	数量	単位	単価	正味	金額(税込)	摘要
31915	地域の病院は命の砦	1		1,300	1,000	1,430	
11001	送料 (単行本)	1		591	1,000	650	
		合計	2	1,891	189	2,080	

10%対象

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月30日										(A) + (B)	8,600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売センター氷見										(A)	8,600 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

読売新聞 領収書

区域 008 支店 0310 会社名 No. [REDACTED]

登録番号 T2230001016961

お名前 菅沢 裕明様

栄町6-57

7年 6月分

1	読売新聞朝刊	※	1	3,800
2	日本経済新聞	※	1	4,800
3				
合計				8,600 円

※消費税 10% 0円 ※送料 0円 ※最短時間配達 637円

短い時間でサクッと稼げる
朝刊配達アルバイト随時募集中

家庭版 クック



読売新聞 YOMIURI CENTER

読売センター氷見

所長 菅沼善久

〒935-0031 氷見市柳田990-2

TEL 0766 (91) 8211



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-6-11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 6月30日										(A) + (B)	7,300 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日・朝日新聞氷見中央専売所										(A)	7,300 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に必要な経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収

領収証



菅沢裕明 様

2025年 6月分

お問合せNo.

(1) 78.00集金
(8%対象 7,300 税 540)
(10%対象 0 税 0)

きれない場合は、別紙に整理すること。)

館名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	

合計金額
7,300^円

毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。

登録番号：T9810919285466

お支払いは口座振替が大変便利です。
手続きは簡単です。是非ご利用下さい。
週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 将大
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551



(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-7-1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	この頁の 合計額		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A) + (B)		
活動日・支出日	2025年 7月 2日										(A) + (B)	3,880 ^円	
場所・支出先	氷見市柳田1455-8 富山新聞販売(株)										(A)	3,880 ^円	
活動の概要・ 支出目的	新聞紙代												
上記活 要した	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)		
<p>領収証 25年06月分 25年7月2日 No. [REDACTED]</p> <p>お名前 菅沢 裕明 様 登録番号: T8230001003731</p>													

《領収書

ご住所 栄町 6-57

8%対象税込額 3,880
 うち8%税額 287
 10%対象税込額 0
 うち10%税額 0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

 富山新聞販売(株)

氷見センター
 氷見市柳田1455-8
 TEL (0766) 30-2150
 FAX (0766) 30-2158

集金担当

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-7-2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額
活動日・支出日	2025年 7月 7日										(A) + (B)
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内 信人										(A)
活動の概要・支出目的	新聞紙代										1,934
上記活動に要し	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				km							

《領収》

新聞購読料 領収証
菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2025年6月分(6/01~6/30) 領収日 7月7日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

消費税 0円
消費税 1,934円
消費税 0円
消費税 143円

※1軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人
登録番号:T9810831565599
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込No. 16015-00855(280)-4



理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-7-3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7 月 7 日										(A) + (B)	4487
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党呉西地区委員会										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	4487
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼

菅沢 裕明 様

しんぶん赤旗 領収書

2025年 6 月分

4,487 円(税込)

・別紙に整理すること。)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	4,155 円(税抜)	消費税	332 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

領収年月日 7/7
 扱者

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 7 - 4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7月 9日										(A) + (B)	2,516 ^円
場所・支出先	富山県庁知事応接室、各部長執務室										(A)	2,516 ^円
活動の概要・支出目的	氷見市の令和8年度重点事業に支する要望活動											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(別紙)

富山県要望の日程について

- 1 令和7年7月9日(水) 8:55までに2階県民サロン集合
- | | |
|--------------|----------|
| 9:05～ | 交通政策局長 |
| 9:30～ | 経営管理部長 |
| 9:55～ | 厚生部長 |
| 10:35～ | 生活環境文化部長 |
| 11:00～ | 土木部長 |
| 11:45～ | 危機管理局長 |
| (昼食) | |
| 13:00～ | 商工労働部長 |
| (移動) ※公用車に同乗 | |
| 13:40～ | 農林水産部長 |
| (移動) ※公用車に同乗 | |
| 14:25～ | 観光推進局長 |
| 15:00～ | 教育長 |
| 15:30～ | 知事 |
| 15:55～ | 知事政策局長 |
| 16:10～ | 副知事 |
| 16:35～ | 地方創生局長 |
| 17:05～ | 議長・副議長 |
- 2 令和7年7月11日(金) 8:50までに高岡総合庁舎入口集合
- | | |
|--------|---------------------|
| 9:00～ | 高岡農林振興センター(50.1会議室) |
| 9:30～ | 高岡土木センター |
| (移動) | |
| 14:00～ | 氷見土木事務所 |

富山県議会議員 菅 澤 裕 明 様

氷見市長 菊 地 正 寛

令和8年度氷見市重点事業に係る富山県要望について（依頼）

夏至の候 貴台にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、本市の市政発展にお力添えをいただき心より御礼申し上げます。

さて、本市は人口減少問題をはじめ数々の課題を抱えており、それらを解決していくためには、国や県等からの支援が必要と考えており、国会議員の皆様方や関係省庁、富山県に強く要望していくこととしております。

つきましては、下記のとおり富山県への要望活動を行うこととしておりますので、ご多用の折とは存じますが、ご同行いただきまして、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

記

1 日時・場所・市側出席者

(1) 令和7年7月9日（水）

集合：午前8時55分（県民サロン）

富山県庁

市長、市議会議長、副市長、副議長、教育長、関係部長等

(2) 令和7年7月11日（金）

集合：午前8時50分（高岡総合庁舎入口）

高岡農林振興センター、高岡土木センター、氷見土木事務所

市長、市議会議長、副市長、副議長、関係部長等

事務担当：未来戦略課

石出、福嶋

電 話 74-8011

FAX 74-0692

富山県議会立憲民主党議員会会長

富山県議会議員

菅沢 裕明 様

令和 8 年 度

氷見市の重点事業に関する要望書



富 山 県 氷 見 市

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-7-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7月 10日										(A) + (B)	45,000 ^円
場所・支出先	氷見市事務所 9-32 エントリ 善布施 明										(A)	
活動の概要・支出目的	事務所借上代											45,000 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

領収証 菅沢裕明 様 No. _____

★ 九万円也 ￥90,000

但し 令和7年7月～9月分

令和7年 7月 10日 上記正に領収いたしました

氷見市事務所 9-32 善布施 明

消費税額 (10%) _____ (8%) _____

収入印紙

1ヵ月30,000^円
令和7年7月9月3ヵ月分
90,000円のうち1/2を預。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-7-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7月 20日										(A) + (B)	1,100 ^円
場所・支出先	高岡市福田43 文苑堂福田本店										(A)	1,100 ^円
活動の概要・支出目的	乗車代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

文苑堂書店

福田本店
高岡市福田43
TEL 0766-27-7800

領収書

登録番号 T8230001010752

毎度ありがとうございます

2025年07月20日(日) 18:13 Pro:1

学校の戦後史
9784004320562 1920237010001
教養新書 外 ¥1,000

小計	1数	¥1,000
消費税		¥100
合計		¥1,100
(10%対象)		¥1,000
(10%税額)		¥100
現金		¥1,100
1073480	:担当 009	

Bun En DO 公式アプリ誕生!!

ポイントカードをスマホでご利用できるようになりました!

for iPhone



for Android



まずはアプリをダウンロード!

売上カード



岩波書店

新 432056

木村 元
岩波新書 新赤版二〇五六
学校の戦後史 新版

ISBN978-4-00-432056-2 C0237 ¥1000E

定価
(本体 1000円+税)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-7-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7 月 25 日										(A) + (B)	17,220 ^円
場所・支出先	大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞大阪本社 毎日新聞南発										(A)	17,220 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代(2025年8月1日~10月31日分3カ月)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。



お願ひ………通帳へ記入されるまで大切に保管してください。
A T M 振込の組戻しはご利用できません。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	0040945		07-07-25
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			106
無帯枚数		有帯枚数	
万円	五千円	千円	500円 100円 50円 10円 5円 1円
002000	000000	000000	000000
時刻	ご利用手数料 (消費税を含む)	お取引金額	
09:39	¥770円	¥17,220円	
おつり	お取引後のお残高		
¥2,010円			
手数料のうち振込手数料		¥770	
		000002	
三菱UFJ銀行			
堂島支店			
当座 8251			
マイニモリッパソオサカカイハツ(カ 様			
入。サワヒロアキ 様			
電話番号 0766-74-6357			

裏面もあわせてご覧ください。

2025年7月23日

菅沢 裕明 様

毎日新聞大阪開発株式会社
事業部 郵送新聞係
電話:06-6346-8787

メール: [REDACTED]

営業時間 10時～18時 (土日祝日休み)

郵送新聞に関するご案内

このたびは、毎日新聞（北陸版）の郵送購読をお申し込みいただき、誠にありがとうございます。

毎日新聞を郵送させていただきます場合、新聞購読料および郵送料を、あらかじめお支払いいただく方式となっております。新聞は毎日手配しておりますが、第三种郵便にてお送りいたしますので、お手元に届くのは数日（4日～5日以上）遅れる場合がございます。大変恐縮ではございますが、この点ご理解くださいますようお願い申し上げます。

購読料および郵送料は以下の通りです。（1）（2）のいずれかの方法で下記のご請求金額をご送金ください。振込手数料はお客様でご負担いただきますようお願い申し上げます。

- (1) <郵便局> 郵便局から下記内容を払込取扱票に記載の上、郵便振替でご送金ください。
口座番号：00990-6-310017
加入者名：毎日新聞大阪開発
ご依頼人様の記入欄：郵便番号・住所・氏名（漢字）・電話番号
- (2) <金融機関> 三菱UFJ銀行 堂島支店 当座8251 毎日新聞大阪開発(株)

郵送新聞 毎日新聞 北陸石川版 1部

購読期間：2025年8月1日付～10月31日付（3カ月間）

〔内 訳〕 購読料 12,000円 (@4,000円×1部×3カ月)
郵送料 5,220円 (@1,740円×1部×3カ月)

ご請求金額合計 17,220円也

大変恐縮ではございますが、7/29(火)までにご送金いただきますようお願い申し上げます。

入金確認次第の発送開始とさせていただきます。

また、ご不明な点等ございましたらお問い合わせいただけますと幸いです。

よろしくようお願い申し上げます。

敬具

2025年 7月 23日

FAX送信のご案内

菅沢 裕明様

FAX:0766-74-0681

〒530-8283

大阪市北区梅田 3-4-5
毎日新聞大阪開発株式会社
郵送新聞係
TEL 06-6346-8787
FAX 06-6346-8801

送信枚数	3枚 (本紙含む)
平素は格別のご厚情を賜り、お礼申し上げます。	
ご依頼いただきました郵送新聞及びバックナンバーのお支払いにつきまして、	
金額や入金先についてFAXをお送りいたしますので、ご確認いただきご入金の程よろしく願います。	

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

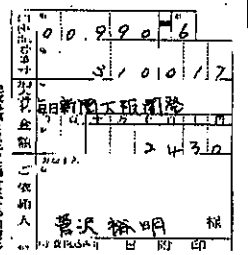
富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-7-8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7 月 25 日										(A) + (B)	2,430 ^円
場所・支出先	大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞大阪本社 毎日新聞南苑										(A)	2,430 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代(2025年7月21日~31日分)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-07-25	32185	A93140001
取扱店 トヤマケンチョウナイ		
払込口座	00990-6	310017
払込金額	*2,430	料金 *152
		振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*10,000	
おつり	*7,418	
ゆうちょデビット 新規ご入会 & ご利用で現金500円プレゼント!		

印紙税申告納
 付につき廻町
 税務署承認済

バックナンバー(7/21~7/31付分)ご入金方法

郵便局備え付けの「払込取扱票」でご入金の程宜しくお願い致します。

※お支払い時の手数料はお客様負担となります事ご了承の程何卒宜しくお願い致します。

「払込取扱票」に記載頂く内容

口座番号:00990-6-310017

加入者名:毎日新聞大阪開発

必ず記入頂く内容:郵便番号・住所・氏名(漢字)・電話番号

通信欄に記入いただく内容:2025/7/21~31 朝刊 各1部

新聞代:160円×11部=1,760円

送料+手数料合わせた金額:670円

合計金額:2,430円

※上記合計金額のご入金を確認出来次第、7/21~7/31付を発送順次行いたく存じます。
それでは、よろしくお願ひいたします。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 7 - 9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7月 25日										(A) + (B)	4,487 ^円
場所・支出先	高岡市内免 2-7-13 日本共産党呉西地区委員会										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代											4,487 ^円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

(領収書貼付枠)(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025年 7月分

4,487円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会

8%対象 4,155円(税抜) 消費税 332円

10%対象 0円(税抜) 消費税 0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

領収年月日

扱者

7/25



(令和7年度政務活動費)



調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-7-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7月 30日										(A) + (B)	8,600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売センター氷見										(A)	8,600 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)




読売新聞 領収書
 支店番号 008 全戸 0310 お届け先 
 登録番号 72230001018961

お名前 **菅沢 裕明 様**
 栄町6-57

7年 7月分

1	読売新聞朝刊	※	1	3,800
2	日本経済新聞	※	1	4,800
3				
合計				8,600円

取付日 年 月 日
 手数料無料
 便利な自動振替受付中

家庭版 クック
読売新聞

 THE DAILY YOMIURI
読売センター氷見
 YOMIURI CENTER
 〒935-0031 氷見市柳田990-2
 TEL 0766 (91) 8211
 領収印 
 ※裏面もあわせて内容を

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 7 - 11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 7 月 30 日										(A) + (B)	7,300 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日・朝日新聞 氷見中央専売所										(A)	7,300 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

2025年 7月分

お問合せNo. **1**

(1) 78,000集金
(8%対象 7,300 税 540)
(10%対象 0 税 0)

菅沢裕明 様

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	


合計金額
7,300^円

毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。

登録番号：T9810919285466

お支払いは口座振替が大変便利です。手続きは簡単です。是非ご利用下さい。週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です。

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 哲大
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551



(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-8-1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8月 3日										(A) + (B)	3,880
場所・支出先	氷見市柳田1455-8 富山新聞販売(株)										(A)	3,880
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要し	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

領収証

25年 07月分 25年 8月 3日 No. [REDACTED]

登録番号: T8230001003731

お名前 菅沢 裕明 様

ご住所 栄町 6-57

8%対象税込額 3,880
 うち8%税額 287
 10%対象税込額 0
 うち10%税額 0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

富山新聞販売(株)

氷見センター
 氷見市柳田1455-8
 TEL (0766) 30-2150
 FAX (0766) 30-2158

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 8 - 2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8月 4日										(A) + (B)	12,716 ^円
場所・支出先	富山市婦中町菟島684 清流会館										(A)	12,716 ^円
活動の概要・支出目的	イタイイタイ病対策協議会の江添良作会長、平岡孝進事務局長から、カドミウム症患者の実態等について、説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
		10,200 ^円		2,516 ^円								

(領収書貼付枠)(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

一般財団法人
神通川流域カドミウム被害団体連絡協議会 代表理事
イタイイタイ病対策協議会 会長

江 添 良 作

連絡先 富山県富山市婦中町萩島684
〒939-2723 (清流会館内)
TEL(076)465-4811
FAX(076)465-4814

イタイイタイ病対策協議会
一般財団法人
神通川流域カドミウム被害団体連絡協議会

事務局長 平 岡 孝 進

連絡先 富山県富山市婦中町萩島684
〒939-2723 (清流会館内)
TEL(076)465-4811
FAX(076)465-4814
E-mail: [REDACTED]

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 2 - 3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8月 4日										(A) + (B)	60,000 ^円
場所・支出先	富山市大手町5-1 (株)北國新聞社 富山新聞政経文化懇話会										(A)	60,000 ^円
活動の概要・支出目的	令和7年富山新聞政経文化懇話会年会費											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控**

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	種別番号	処理番号	日付
お振込	0010065	07-08-04	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			106
紙幣枚数		硬貨枚数	
万円	五千円	二千円	500円 100円 50円 10円 5円 1円
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
09:56	¥550円	*****円	
おつり		お振込後のお残高*	
*****円		円	
手数料のうち振込手数料		¥550	
		000005	
北陸銀行 高岡支店 普通 4564810 マツフボンセイケイフツカコソワカイ 様			
トヤマケンキョウカイ キョウイン スカサワ ヒロアキ 様 電話番号 0766-74-6357			

お申し込み...通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の想戻しはご利用控を持参ください。

裏面もあわせてご覧ください。

北(201)5942 Y 2024.3 108x509 CR

07-08-04* *60,550 北陸銀行高岡支店

請求先
〒935-0005
氷見市栄町
6番57号
富山県議会 議員
菅沢 裕明 様

2025年年会費 請求書

請求元
〒930-8520 登録番号 T7220001006208
富山県富山市大手町5-1
富山新聞社内
TEL:076-491-8118
株式会社北國新聞社 富山新聞政経文化懇話会



0004741#



4507230118499442

22IAB

000000



平素は格別のお引立てを賜り、誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

請求金額

60,000円

件名：令和7年富山新聞政経文化懇話会年会費

請求書発行日	2025年07月19日(土)
請求書番号	000001619
締日	2024年12月31日(火)
支払期限	2025年09月05日(金)

前回請求金額	入金額	調整金額	繰越金額	今回請求金額(税抜)	今回消費税額	今回請求金額(税込)
				54,545	5,454	60,000

10%対象(税抜)	54,545	消費税額	5,454	請求金額(税込)	60,000
-----------	--------	------	-------	----------	--------

支払方法	銀行振込
振込先	(0144)北陸銀行 (201)高岡支店 普通預金 4564810 トヤマシブ*ンセイクフ*ンカコワカイ (0146)北國銀行 (401)高岡支店 普通預金 0110812 トヤマシブ*ンセイクフ*ンカコワカイ (0534)富山第一銀行 (041)高岡支店 普通預金 0160599 トヤマシブ*ンセイクフ*ンカコワカイ (1402)高岡信用金庫 (009)広小路 普通預金 0733577 トヤマシブ*ンセイクフ*ンカコワカイ (2404)富山県信用組合 (031)高岡支店 普通預金 2018969 トヤマシブ*ンセイクフ*ンカコワカイ
備考	

請求書のデジタル化に関するご案内

弊社では請求書のデジタル化を目的として、全てのご請求を「BtoBプラットフォーム請求書」にてご案内しております。下記のURLにアクセス後、「仮ID」と「仮パスワード」をご入力の上、画面の案内に従って、ご登録（無料）をお願いいたします。ご登録完了後すぐにご利用いただけます。請求書のデジタル化へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

URL	https://wi.infomart.co.jp/in
仮ID	XXXXXXXXXX
仮パスワード	XXXXXXXXXX

※既にIDを登録済の方は、右記の仮ID・仮パスワードより設定することで、登録済IDで利用することができます。

※ご登録完了後は電子請求書のみ発行させていただきますので、ご注意ください。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 8 - 4
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8 月 6 日										(A) + (B)	2750 ^円
場所・支出先	富山市紀伊国屋書店富山店										(A)	2750 ^円
活動の概要・支出目的	書籍代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

紀伊國屋書店

領収証

富山店
TEL 076-491-7031

Kinokuniya Point Card 会員募集中!
100円ごとに1ポイント=1円還元でお得!

送料無料の店舗受取サービスもこちらから
<https://www.kinokuniya.co.jp>

2025年08月06日(水) 13時09分 #5709

9784903351926 C0036 Y2500
語り継ぐ伊佐村住民 ¥2,500

1点	小計	¥2,500
合計		¥2,750
(内消費税 (10%対象)	¥2,750	消費税 ¥250)

現金	¥10,000
お釣り	¥7,250

店:0033 ｼﾞ:0012 33047
登録番号 T4011101005131



売上カード

書名・著者名 語り継ぐ伊佐村住民 澤村	発行所名 桂書房
定価 本体 2,500 円	電話 〒930-0801 富山県北砺市三ツ木 076(0)4344-4600

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-8-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8月 8日										(A) + (B)	1,934 ^円
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内 信人										(A)	
活動の概要・支出目的	新聞紙代										(A)	1,934 ^円
上記活動に要した経費	経費	バブ	タクシー	研究機	自家用車 @37円×km	本館費	研修費	資料代	会費	その他		活動費計(B)

領収書

新聞購読料 領収証
菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2025年7月分(7/01~7/31) 領収日 8月8日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象) 0円 消費税 0円
(8%対象) 1,934円 消費税 143円

※は軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人
登録番号:T9810831565599
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込No. 16015-00855(280)-3



すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-8-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8月26日										(A)+(B)	7,920 ^円
場所・支出先	富山市(株)瀬戸										(A)	7,920 ^円
活動の概要・支出目的	文具代(原稿用紙)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

(領収書貼付枠)(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

15,840^円の $\frac{1}{2}$ をみる。 7,920^円

№ 000020

領 収 書

富山県議会 立憲民主党
富山県議会議員 菅沢裕明 殿

令和7年8月26日

715,840

収入印紙

但し お品代といたし
上記金額正に領収致しました

内 訳	金 額			
現金			715,840	
振込				
小切手				
手形				
支払期日	年 月 日			
相殺				



"オフィス在科学し創造する"
株式会社 瀬戸

- 経理部 (076) 441-3618
- 大泉店 (076) 420-4555
- 営業部 (076) 441-3111
- OFCO-SETO (076) 444-4666
- 業務部 (076) 441-3111

扱者印



(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-8-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8 月 29 日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党会派控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県土木部建設技術企画課 根上 幹雄 課長から、最近の建設費・人件費等の高騰の土木部事業への影響について、説明を受けた。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km 2516 ^円	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 8 - 8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8月30日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	富山市新絲曲輪4番18号 富山県民会館401号室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県教育委員会主催「新時代とやまハイスクール構想」に関する意見交換会に出席する。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

令和7年8月19日

県議会議員 各位

教育みらい室県立高校改革推進課

「新時代とやまハイスクール構想」に関する意見交換会の開催について

このことについて、別添のとおり開催することとしておりますので、お知らせいたします。

【添付資料】 報道発表資料（A4版1枚。裏表）
「意見交換会」案内チラシ（A4版1枚。裏表）

[連絡・問合せ先]

県立高校改革推進課長 丸田

TEL 444-8913 又は内線 4620

(担当) 県立高校改革推進担当 牧野・今井

TEL 444-3429 又は内線 4612

令和7年8月19日

「新時代とやまハイスクール構想」に関する 意見交換会を開催します

本日開催された第3回総合教育会議において、これまでに4回開催した「新時代とやまハイスクール構想検討会議」でのご意見を踏まえ、「新時代とやまハイスクール構想」実施方針（素案）を取りまとめました。

今後、この実施方針に関し、県民の皆様の様々な声をお聞きしながら、さらに検討を進めていくため、以下のとおり、県内2会場で意見交換会を開催しますので、ご案内いたします。

1. 日時・場所

【富山会場】

令和7年8月30日（土曜日）14時30分～16時30分（開場14時00分）
富山県民会館401号室（富山市新総曲輪4番18号）

【高岡会場】

令和7年8月31日（日曜日）13時00分～15時00分（開場12時30分）
戸出コミュニティセンター多目的ホール（高岡市戸出町2丁目13-4）

2. 内容等

(1) 内容

令和7年度第3回総合教育会議（令和7年8月19日開催）で取りまとめられた「新時代とやまハイスクール構想」実施方針（素案）の概要を説明し、幅広くご意見をいただくこととしています。

(2) 出席者

富山県知事、富山県教育委員会教育長、教育委員会事務局

3. 申込方法

以下のいずれかによりお申し込みください。



参加無料

事前申込制
※詳しくは裏面を
ご確認ください

「新時代とやま ハイスクール構想」 に関する

意見交換会

科学技術やグローバル化の進展、人口減少の進行など、急速な社会の変化に対応するため、県立高校も変わっていく必要があります。

このため富山県では、様々なご意見をいただきながら検討を進め、現在の県立高校を再構築して新たな学校を開設する「新時代とやまハイスクール構想」を進めることとしています。

このたび、「新時代とやまハイスクール構想」実施方針の「素案」をとりまとめましたので、多くの県民の皆様にご覧いただき、「自分ごと」として一緒に考えていただき、幅広いご意見をお聞かせいただけるよう、県内2会場で意見交換会を開催いたしますので、ふるってご参加ください！

「新時代とやまハイスクール構想」実施方針の素案については、以下のURLまたは二次元コードからご覧ください。

<https://www.pref.toyama.jp/300203/kurashi/kyouiku/gakkou/kihonhosin/kihonhosin.html>



／中高生の皆さんも、ぜひご参加ください！／

富山会場

富山県民会館401号室
(富山市新総曲輪4番18号)

8/30

14:30 ~ 16:30

(開場14:00)

高岡会場

戸出コミュニティセンター
多目的ホール
(高岡市戸出町2丁目13-4)

8/31

13:00 ~ 15:00

(開場12:30)



お問い合わせ先

富山県教育委員会 教育みらい室 県立高校改革推進課 TEL: 076-444-3429

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-8-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8月 30日										(A)+(B)	8,600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売センター氷見										(A)	8,600 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

読売新聞 領収書 区域008 全戸0310 お合せNo. []
登録番号 72230001016961

お名前 菅沢 裕明 様
栄町6-57

7年 8月分

品名	数量	単価	金額
1 読売新聞朝刊	※ 1		3,800
2 日本経済新聞	※ 1		4,800
3			
合計			8,600 円

領収日 年 月 日

※印刷費減税率 (10.0%時) 0円消込額 0円) 短い時間でサクッと稼げる
(8.0%対象) 8,600円消込額 637円) 朝刊配達アルバイト随時募集中

家庭版 クック



読売新聞 YC 読売センター氷見
所長 菅沼善久
〒935-0031 氷見市柳田990-2
TEL 0766 (91) 8 2 1 1

領収印 []

※ 画もあわせて内容を十分お読みください。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 8 - 10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8月30日										(A) + (B)	7,300 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日・朝日新聞 氷見中央専売所										(A)	7,300 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				km								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

2025年 8月分

お問合せNo. XXXXXXXXXX

(1) 78.00集金
(8%対象 7,300 税 540)
(10%対象 0 税 0)

菅沢裕明 様

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	

合計金額

7,300^円

毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。

登録番号：T9810919285466

お支払いは口座振替が大変便利です。手続きは簡単です。是非ご利用下さい。週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です。

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 将大
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551

領
北陸中日新聞
収

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 8 - 11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 8 月 31 日										(A) + (B)	1,776 ^m
場所・支出先	富山県産出町名丁目13-4 産出コミュニティセンター多目的ホール										(A)	1,776 ^m
活動の概要・支出目的	県教育委員会主催「新時代とやまハイスクール構想」に関する意見交換会に出席する。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 48 km 1,776 ^m	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

(領収書貼付枠)(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

令和7年8月19日

県議会議員 各位

教育みらい室県立高校改革推進課

「新時代とやまハイスクール構想」に関する意見交換会の開催について

このことについて、別添のとおり開催することとしておりますので、お知らせいたします。

【添付資料】 報道発表資料（A4版1枚。裏表）
「意見交換会」案内チラシ（A4版1枚。裏表）

[連絡・問合せ先]

県立高校改革推進課長 丸田

TEL 444-8913 又は内線 4620

(担当) 県立高校改革推進担当 牧野・今井

TEL 444-3429 又は内線 4612

令和7年8月19日

「新時代とやまハイスクール構想」に関する 意見交換会を開催します

本日開催された第3回総合教育会議において、これまでに4回開催した「新時代とやまハイスクール構想検討会議」でのご意見を踏まえ、「新時代とやまハイスクール構想」実施方針（素案）を取りまとめました。

今後、この実施方針に関し、県民の皆様の様々な声をお聞きしながら、さらに検討を進めていくため、以下のとおり、県内2会場で意見交換会を開催しますので、ご案内いたします。

1. 日時・場所

【富山会場】

令和7年8月30日（土曜日）14時30分～16時30分（開場14時00分）

富山県民会館401号室（富山市新総曲輪4番18号）

【高岡会場】

令和7年8月31日（日曜日）13時00分～15時00分（開場12時30分）

戸出コミュニティセンター多目的ホール（高岡市戸出町2丁目13-4）

2. 内容等

(1) 内容

令和7年度第3回総合教育会議（令和7年8月19日開催）で取りまとめられた「新時代とやまハイスクール構想」実施方針（素案）の概要を説明し、幅広くご意見をいただくこととしていきます。

(2) 出席者

富山県知事、富山県教育委員会教育長、教育委員会事務局

3. 申込方法

以下のいずれかによりお申し込みください。



参加無料

事前申込制

※詳しくは裏面をご確認ください

「新時代とやま ハイスクール構想」 に関する

意見交換会

科学技術やグローバル化の進展、人口減少の進行など、急速な社会の変化に対応するため、県立高校も変わっていく必要があります。

このため富山県では、様々なご意見をいただきながら検討を進め、現在の県立高校を再構築して新たな学校を開設する「新時代とやまハイスクール構想」を進めることとしています。

このたび、「新時代とやまハイスクール構想」実施方針の「素案」をとりまとめましたので、多くの県民の皆様にご自身として一緒に考えていただき、幅広いご意見をお聞かせいただけるよう、県内2会場で意見交換会を開催いたしますので、ふるってご参加ください！

「新時代とやまハイスクール構想」実施方針の素案については、以下のURLまたは二次元コードからご覧ください。

<https://www.pref.toyama.jp/300203/kurashi/kyouiku/gakkou/kihonhosin/kihonhosin.html>



中高生の皆さんも、ぜひご参加ください！

富山会場

富山県民会館401号室
(富山市新総曲輪4番18号)

8/30

14:30 ~ 16:30
(開場14:00)

高岡会場

戸出コミュニティセンター
多目的ホール
(高岡市戸出町2丁目13-4)

8/31

13:00 ~ 15:00
(開場12:30)



お問い合わせ先

富山県教育委員会 教育みらい室 県立高校改革推進課 TEL: 076-444-3429

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 9 - 1
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9月 2日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党議員会控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県厚生部商令福祉課崎山誠司郎課長から、介護施設の経営をめぐり現状について説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				3516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025 - 9 - 2
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9月 3日										(A) + (B)	3,880
場所・支出先	氷見市柳田1455-8 富山新聞販売(株)										(A)	3,880
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

領収証

25年 08月分 25年 9月 3日 No. [Redacted]

登録番号: T8230001003731

お名前 菅沢 裕明 様

ご住所 栄町 6-57


8%対象税込額 3,880
 うち8%税額 287
 10%対象税込額 0
 うち10%税額 0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

 富山新聞販売(株)

氷見センター
 氷見市柳田1455-8
 TEL (0766) 30-2150
 FAX (0766) 30-2158

集金担当



※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

ること。)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-9-3
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9月5日										(A) + (B)	1,934 ^円
場所・支出先	高岡市五福町7-16 山内 信人										(A)	1,934 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要し	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

(領収)

新聞購読料 領収証
菅沢 裕明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2025年8月分(8/01~8/31) 領収日 9月5日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

(10%対象) 0円 消費税 0円
(8%対象) 1,934円 消費税 143円

※は軽減税率対象品目です。

販売店 山内 信人
登録番号:T9810831565599
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422
お申込No. 16015-00855(280)-2



整理すること。)

MEIBUNDO

明文堂書店 高岡射水店
Tel : 0766-82-1840
2025/09/07(日) 15:52
担当 : 02817

■ 領収書 ■

不登校を克服する 1,210
9784166614998

.....
内税品計 ¥1,210
(内税 10.00% ¥110)
.....

合計 ¥1,210
お預り ¥1,210
(消費税等 ¥110)
(お買上げ点数 1)

株式会社明文堂プランナー
登録番号 : T4230001007620
レシートNo. 00696291 店 4204-04



000042040400696291

文春新書

1499

不登校を克服する

海野和夫



文藝春秋

不登校を克服する

海野和夫

文春新書

1499
¥1100



9784166614998



1920295011002

ISBN978-4-16-661499-8

C0295 ¥1100E

定価(本体 1100 円+税)

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書
富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-9-5
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9月10日										(A) + (B)	4487 ^円
場所・支出先	高岡市内免2-7-13 日本共産党 呉西地区委員会										(A)	4487 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025年 8月分

4,487円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	4,155円(税抜)	消費税	332円
10%対象	0円(税抜)	消費税	0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822

領収年月日
9/10

扱者

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-9-6
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9 月 18 日										(A) + (B)	2,516 ^円
場所・支出先	富山市 地鉄本社ビル5階 佐伯記念ホール										(A)	2,516 ^円
活動の概要・支出目的	富山地方鉄道株式会社 中田社長、新庄専務等から、地鉄「鉄道線」の経営状況等について説明を受ける。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,516 ^円								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2025年9月16日

菅沢県議 岡崎県議 井加田県議

山 事務所

秘書 脇澤

富山地方鉄道株式会社、富山地鉄労働組合懇談会について

各位、お疲れ様です。首記の件につきまして、日程及び場所の調整が完了しましたのでお知らせします。

日時：2025年9月18日 16:00～

場所：地鉄本社ビル5階 佐伯記念ホール

参加者：富山地方鉄道株式会社、富山地鉄労働組合

金山委員長 新庄専務 他5～6名

参加可否ご連絡頂きますようお願いいたします。

山事務所 TEL 076-411-6714 FAX 076-411-6715

メール 

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-9-7
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9月 24日										(A) + (B)	2376 ^円
場所・支出先	富山市八人町9-11 4F (株) 瀬戸										(A)	2376 ^円
活動の概要・支出目的	文具代 (鉛筆)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計 (B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

$\frac{1}{2}$ さみり

No. 000024

領 収 書

令和7年9月24日

富山県議会議員 菅沢裕明 殿

44752

収入印紙

但し お品代として
上記金額正に領収致しました

内 訳	金 額
現金	74752
振込	
小切手	
手形	
支払期日	年 月 日
相 殺	



“オフィスを科学し創造する。”
株式会社 潮 戸

- 経理部 (076) 441-3618
- 大泉店 (076) 420-4555
- 営業部 (076) 441-3111
- OFCO SETO (076) 444-4666
- 業務部 (076) 441-3111

扱者印



(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-9-8
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9月 26日										(A) + (B)	4487 ^円
場所・支出先	高岡市内免2-7-13										(A)	4487 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

菅沢 裕明 様

しんぶん 赤旗
領収書

2025年 9月分

4,487円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	8%	1	990

(取扱先)
高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党
呉西地区委員会

8%対象	4,155円(税抜)	消費税	332円
10%対象	0円(税抜)	消費税	0円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822



(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-9-9
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9 月 26 日										(A) + (B)	2516 ^円
場所・支出先	県議会立憲民主党会礼控室										(A)	2516 ^円
活動の概要・支出目的	県厚生部高令福祉課 勝山誠司郎課長から、特養施設入所待機者の実態について説明を受ける											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km 68km 2516 ^円	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(令和7年度政務活動費)


調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-9-10
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9 月 30 日										(A) + (B)	8600 ^円
場所・支出先	氷見市柳田990-2 読売D2A-氷見										(A)	8600 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


読売新聞 領収書

区域 008 全戸 0310 お得意さまNo. XXXXXXXXXX
 登録番号 72230001016961

お名前 **菅沢 裕明 様**
 栄町6-57

7年 9月分

品名	数量	金額
1 読売新聞朝刊	※ 1	3,800
2 日本経済新聞	※ 1	4,800
3		
合計		8,600 円

領収日 年 月 日


※消費税 (10%) 0円 / 0円 / 0円
※消費税 (8%) 0円 / 0円 / 0円
※消費税 (8%) 0円 / 0円 / 0円

短い時間でサクッと稼げる
 朝刊配達アルバイト随時募集中

家庭版 クック

読売新聞
 THE DAILY YOMIURI

読売センター氷見
 YOMIURI CENTER
 所長 菅沼善久
 〒935-0031 氷見市柳田990-2
 TEL 0766 (91) 8211

領収印 

※紙面もあわせて内容を十分お読みください。

(令和7年度政務活動費)

調査研究・研修活動実績報告書

富山県議会 立憲民主党議員会

整理番号	2025-9-11
議員名	菅沢 裕明

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2025年 9月30日										(A) + (B)	7,300 ^円
場所・支出先	氷見市伊勢大町2-5-5 北陸中日・朝日新聞 氷見中央販売所										(A)	7,300 ^円
活動の概要・支出目的	新聞紙代											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

(領収書貼付枠)(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

2025年 9月分

お問合せNo. XXXXXXXXXX

(1) 78.00 集金
(8%対象 7,300 税 540)
(10%対象 0 税 0)

菅沢裕明 様

銘柄名(*注軽減税率対象)	部数	金額	備考
*北陸中日新聞	1	3,300	
*朝日新聞	1	4,000	

合計金額
7,300^円

毎度ご購入有難うございます。上記の金額正に領収致しました。

登録番号: T9810919285466

お支払いは口座振替が大変便利です。手続きは簡単です。是非ご利用下さい。週4回以上発行の新聞は軽減税率(8%)対象、その他の新聞・雑誌等は10%対象です。

北陸中日新聞
氷見中央専売所
代表 大町 裕大
氷見市伊勢大町2-5-5
TEL72-1550/FAX72-1551

